



之.10

特  
不連門  
號 2992  
卷

大藏書

集  
卷  
第  
一  
冊  
青  
龍  
齋

明  
治  
十  
二  
年  
十  
月  
廿  
日



明治六年十二月刊行

# 銀行簿記精法

## 大藏省

定價金壹圓拾錢

### 銀行簿記精法序



天下ノ事會計ヨリ重キハナレ經費ノ多寡此  
 一非レハ明カナラス出納ノ得失此ニ非レハ  
 中ラス經費ノ多寡明カナラスレテ出納ノ得  
 失中ラスンハ天下ノ事其何ヲ以テ立ツコトヲ  
 得ンヤ是ヲ以テ會計ノ事アレハ必會計ノ録  
 アリ苟モ會計ノ録備ハラスンハ經費ノ多寡  
 出納ノ得失其一端ヲ見ント欲スルモ猶且ツ



得へカラス而ルヲ況ヤ本末巨細ニ於テヲヤ  
我國古ヨリ會計ヲ録スルノ法未タ備ハラス  
家各其式ヲ擅ニシ人各其體ヲ異ニシ疎拙鹵  
莽一定ノ則無キヲ以テ動モスレハ輒チ錯雜  
謬誤其本末巨細ヲ知ルヲ能ハサルニ至ル前  
ノ大藏大輔井上馨職ニ在ルノ日常ニ此事ヲ  
憂フ後チ國立銀行ヲ興スニ當ツテ馨又予ニ  
謂テ曰銀行ノ我國ニ於ルヤ新創ノ事ニ係リ

上下未タ其方法ヲ知レル者アラステ會計  
ヲ録スルノ法疎拙鹵莽斯ノ如クナレハ恐ラ  
クハ錯雜謬誤ノ弊ヲ免カル、能ハサルナリ  
聞ク英人選度ナルモノ善ク銀行ノ事務ニ通  
セリ一果シテ然ラハ速カニ正院ニ稟請シテ  
之ヲ紙幣寮ニ備招レ以テ銀行ノ事ヲ助ケレ  
メニニハ若カスト是ニ於テ乎予其志ヲ繼キ  
先ツ選度ヲシテ銀行計算ノ簿冊書式ヲ草定



七レノ其簡易ニ失スルモノハ之ヲ増補シ其  
 煩冗ニ過ルモノハ之ヲ削正シ傍ラ他書ニ就  
 テ凡例ヲ編入シ簿冊書式始テ完備スルヲ  
 得タリ然ト雖凡獨リ銀行ノミナラサルナリ  
 官私ヲ論セス苟モ會計ニ關涉スルモノ此書  
 式ニ據リ以テ其經費出納ヲ録セハ多寡必明  
 カニレテ得失必中リ本末巨細遺ル所無ク永  
 ク錯雜謬誤ノ憂ヲ免ル、  
 一ヲ得ン乃其由來

ル所ヲ叙シ刺レテ以テ天下ニ公ケニス  
 明治六年八月十三日 紙幣頭從五位芳川顯正謹序



明治六年十一月廿四日

於東京大藏省

紙幣頭從五位芳川顯正君足下

簿記精法五冊刻成撰述ノ旨趣ハ備ニ載テ君  
 ノ自叙ニアリ固ヨリ筆ヲ僕ニ假リテ更ニ之  
 ヲ叙スルヲ要セス之ヲ叙スルトキハ當ニ警  
 言ニ属スル而已ナラス却テ公撰ノ主意ニ悖  
 ルヘシ夫レ著書ノ叙アルハ撰者未夕信ヲ世  
 上ニ得サルヨリ徳望アル人ニ需メテ言辭ヲ



乞ヒ其書ノ須要ナルノ理ヲ叙セシメ暫ク之  
 ヲ世ニ保証スルニ過キス今ヤ簿記精法ノ如  
 キハ乃チ然ラス已ニ君ノ職務ト君ノ學術ト  
 ヲ以テ信ヲ實踐上ニ得加之政府コレヲ保証  
 セリ誰カヨク此書ヲ指シテ須要ナラスト云  
 ンヤ是僕カ君ノ需ヲ拒ミ漫リニ一語ヲ叙セ  
 ハル所ナリ

惟ニ簿記ノ法ハ從來我邦ニ於テ疎漏ヲ極メ

一賈一商各自其法ヲ異ニスルヨリ遂ニ一定  
 スルヲ得ス其弊害人々之ヲ知ルト雖モ未タ  
 手ヲ下シテ之ヲ改正スル人ナシ而シテ君銳  
 意コノ改正ニ志シ公務執掌ノ際間々躬カラ  
 鉛筆ヲ嘗メテ此書ヲ卒業ス君カ職務中ノ一  
 課ニアリモ君カ學術ヲ得ルニ非ンハ何ソ  
 之ヲ大成スルヲ得ンヤ銀行ノ如キ簿記ヲ以  
 テ商業ヲ經營スル輩ノ為ニ此書ノ公刺ヲ賀



之此法ヲ履踐セシテヲ望ム

僕カ知ヲ君ニ辱スルヤ明治三年ノ冬米國ニ  
同學セシ時ヲ始トス容窓ノ下共ニ討論シ共  
ニ修業セシ所ノ事務ハ君ノ拆衷取捨ヲ得テ  
今日ニ實行スルニ至リ此書ノ撰モ亦其一端  
ニ係ル然則我輩ノ學ヲ所決シテ虛學ニ走リ  
タルニ非ス希クハ銀行ノ商業コノ書ヲ標本  
トシテ其簿記ヲ整理シ財本流融ノ効ヲ以テ

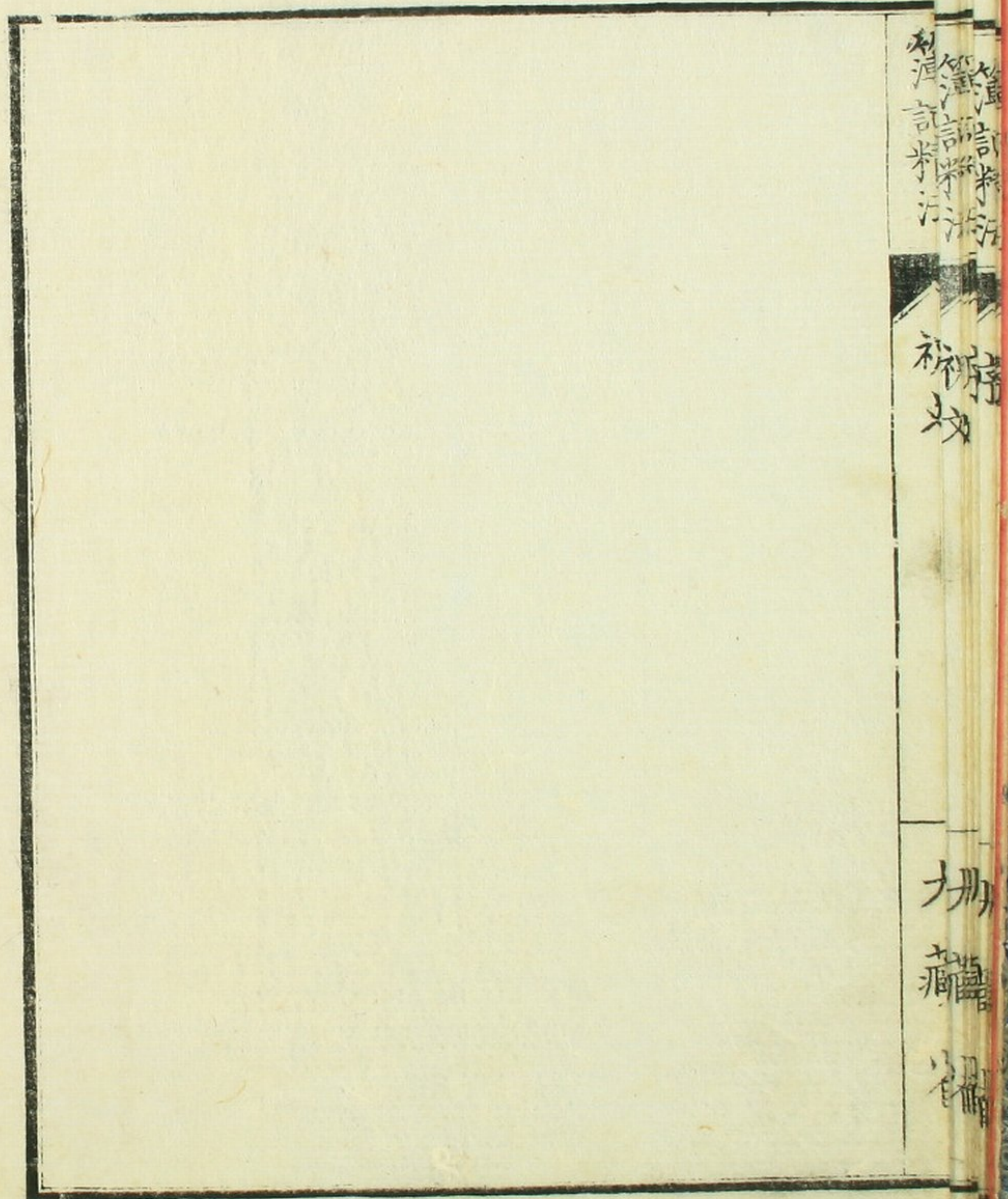
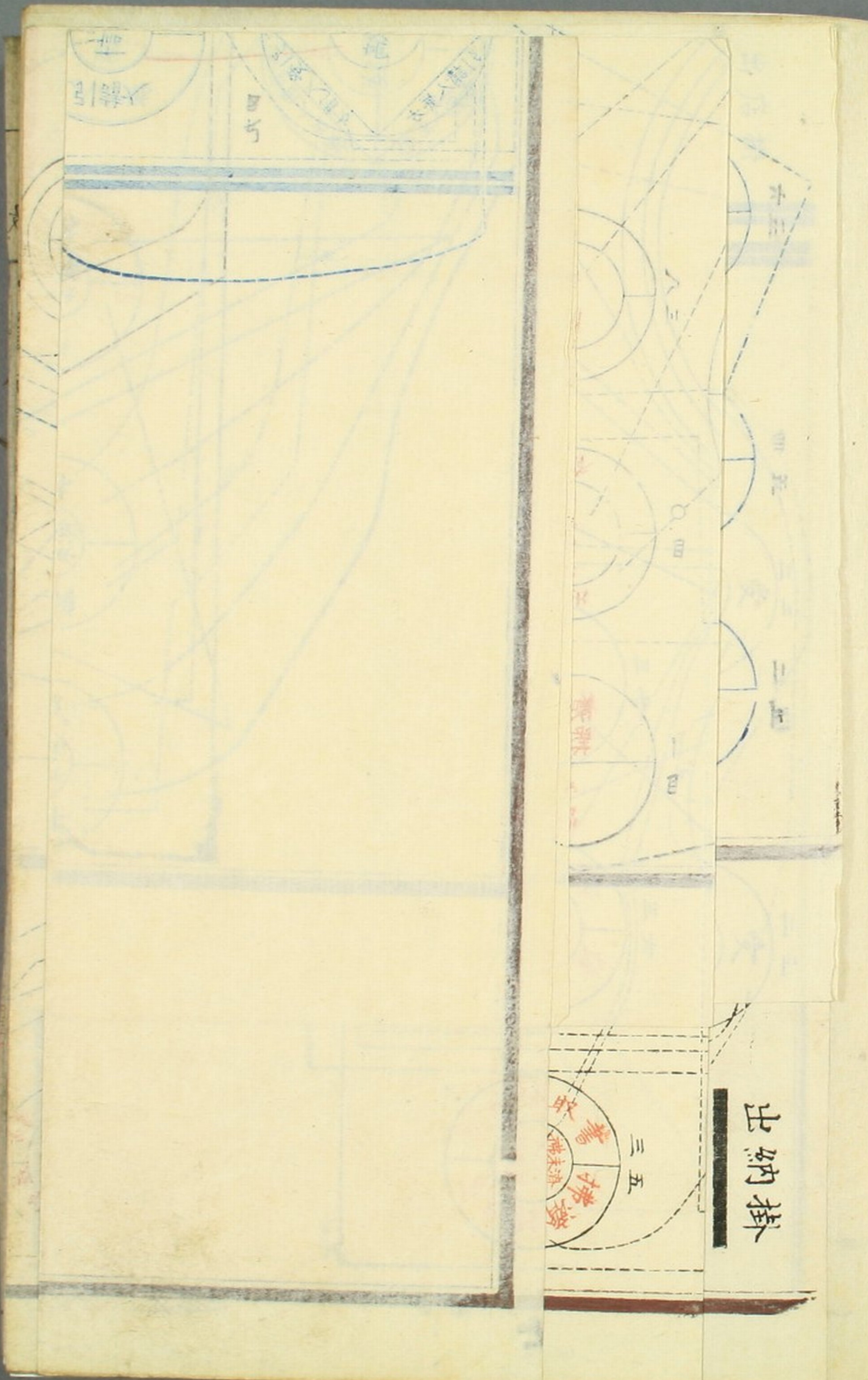
漸ク其利ヲ世上ニ及ヤシトテ是自カラ若ノ  
祈望シ君ノ誘導スル所ナリト僕深ク之ヲ信  
ス謹テ校本ヲ返上ス拜具謹言

君ノ信友

福地源一郎





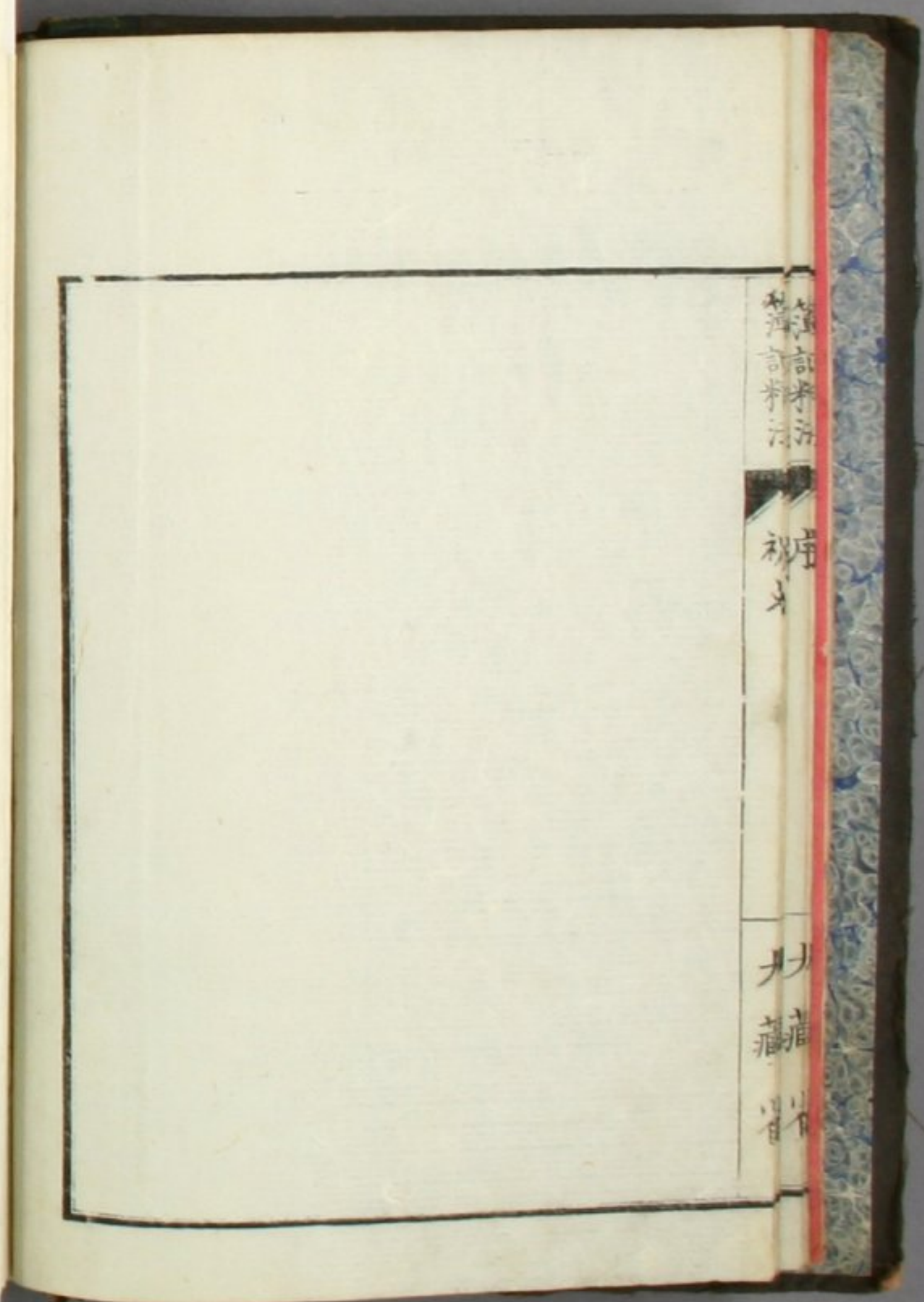
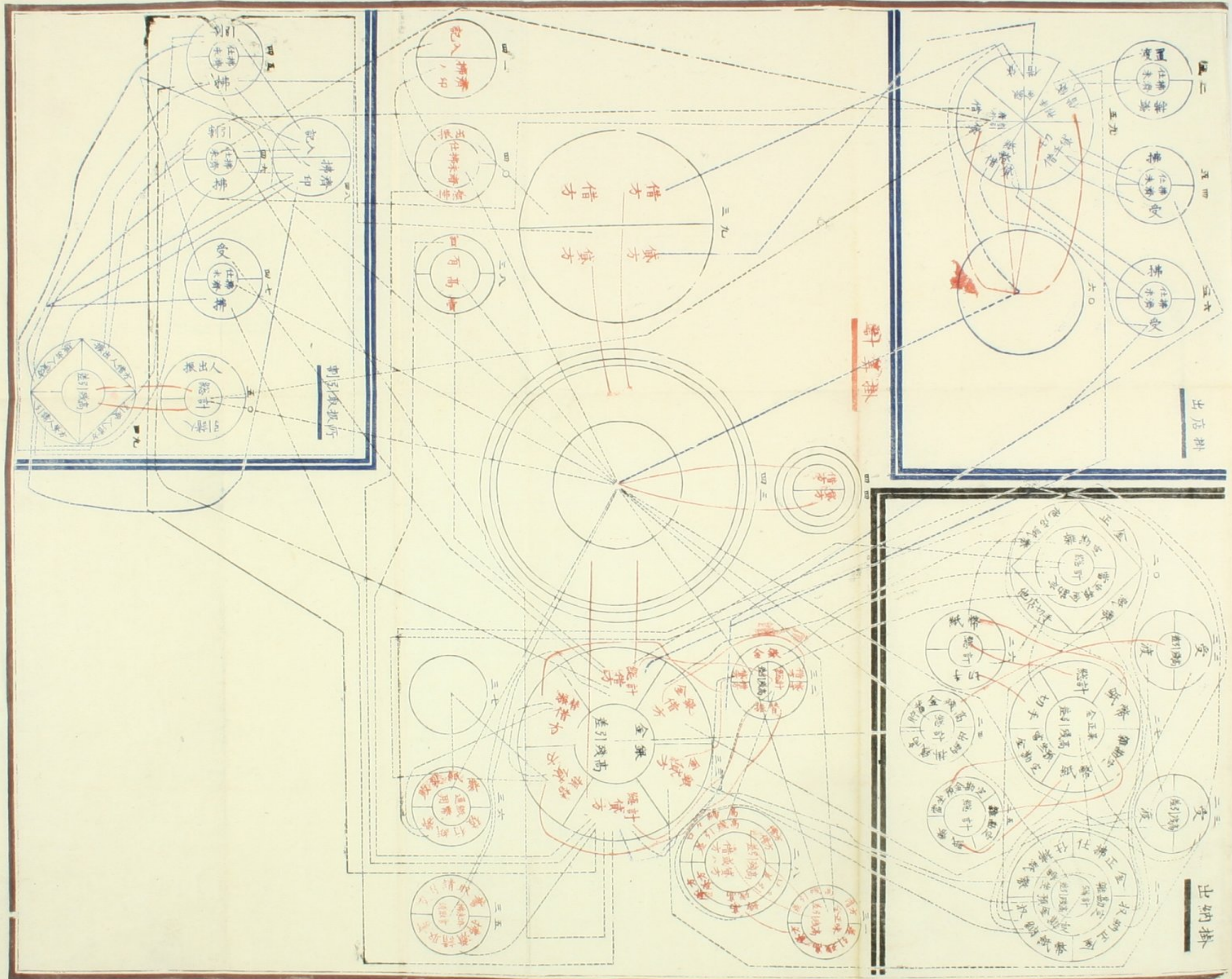


初  
言  
米  
法

初  
言  
米  
法

九  
冊  
藏  
編

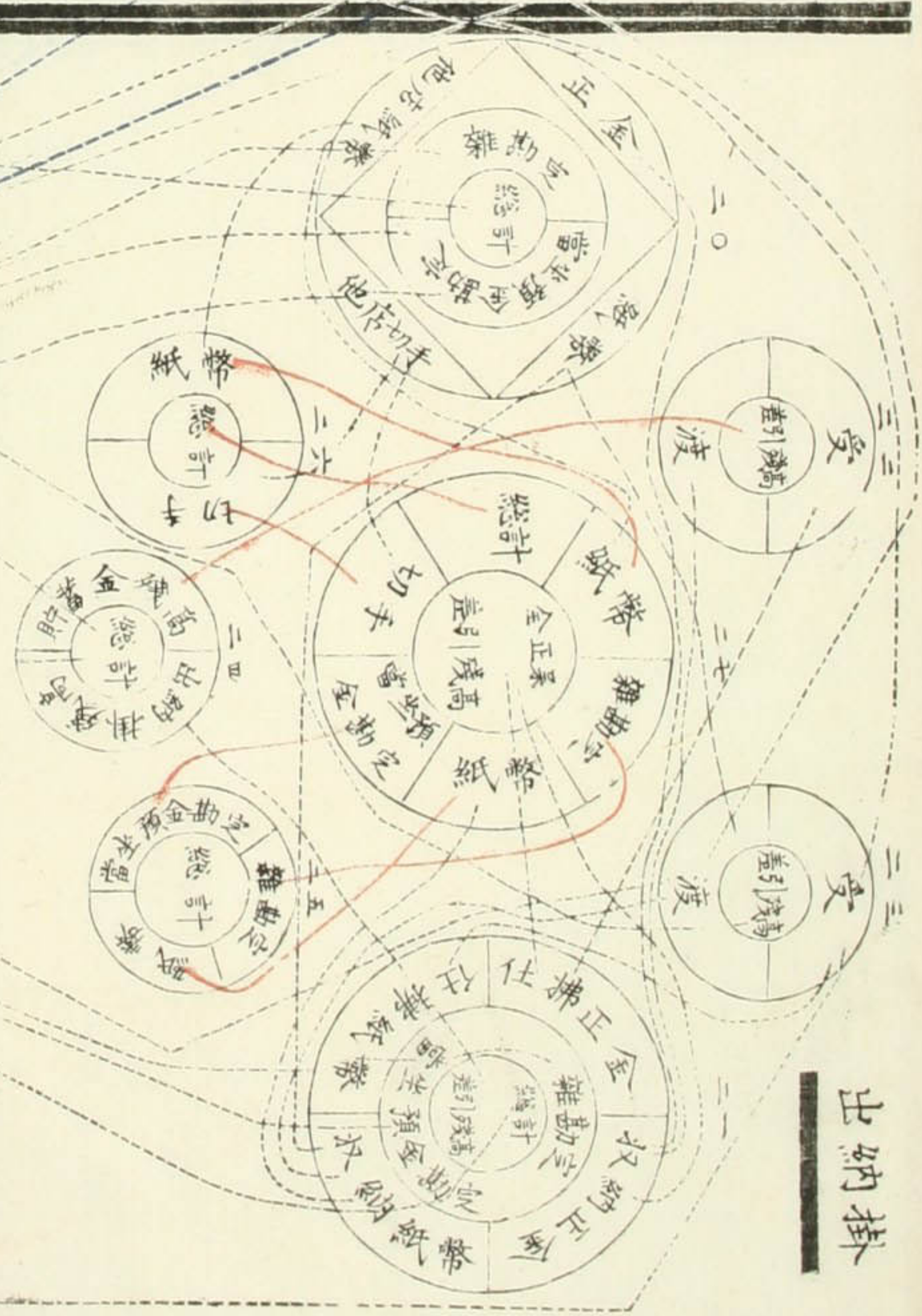




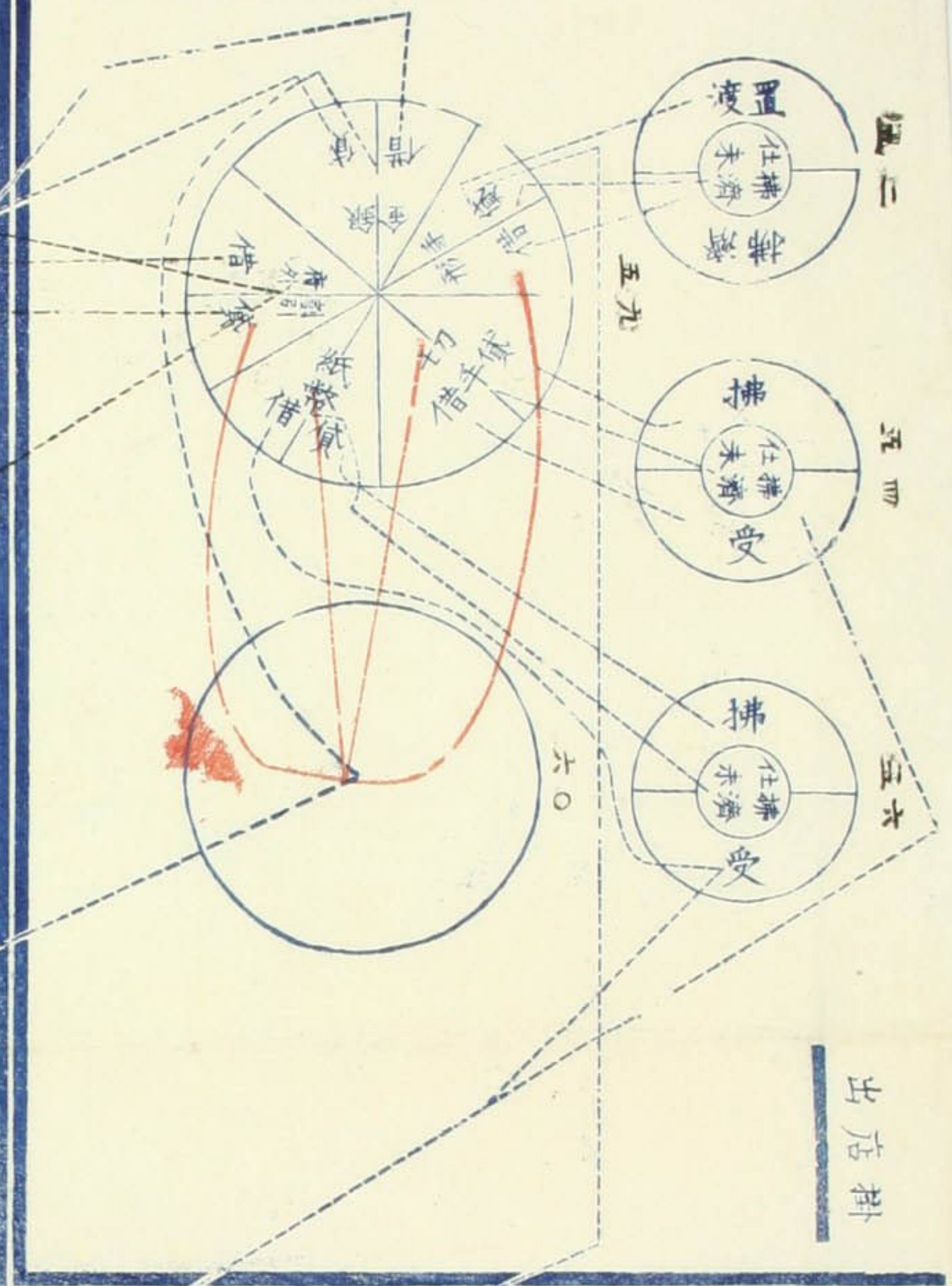


陳之其附之由上...

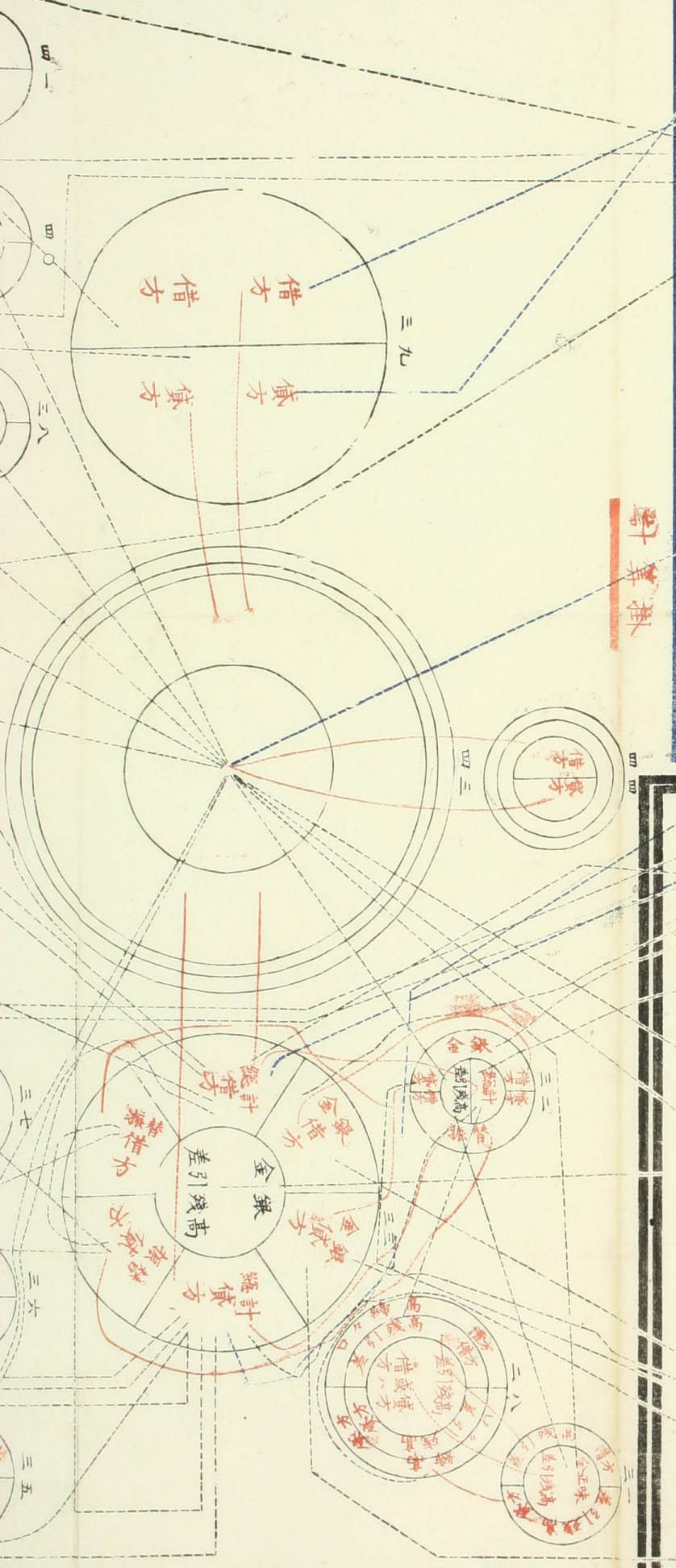
出納掛



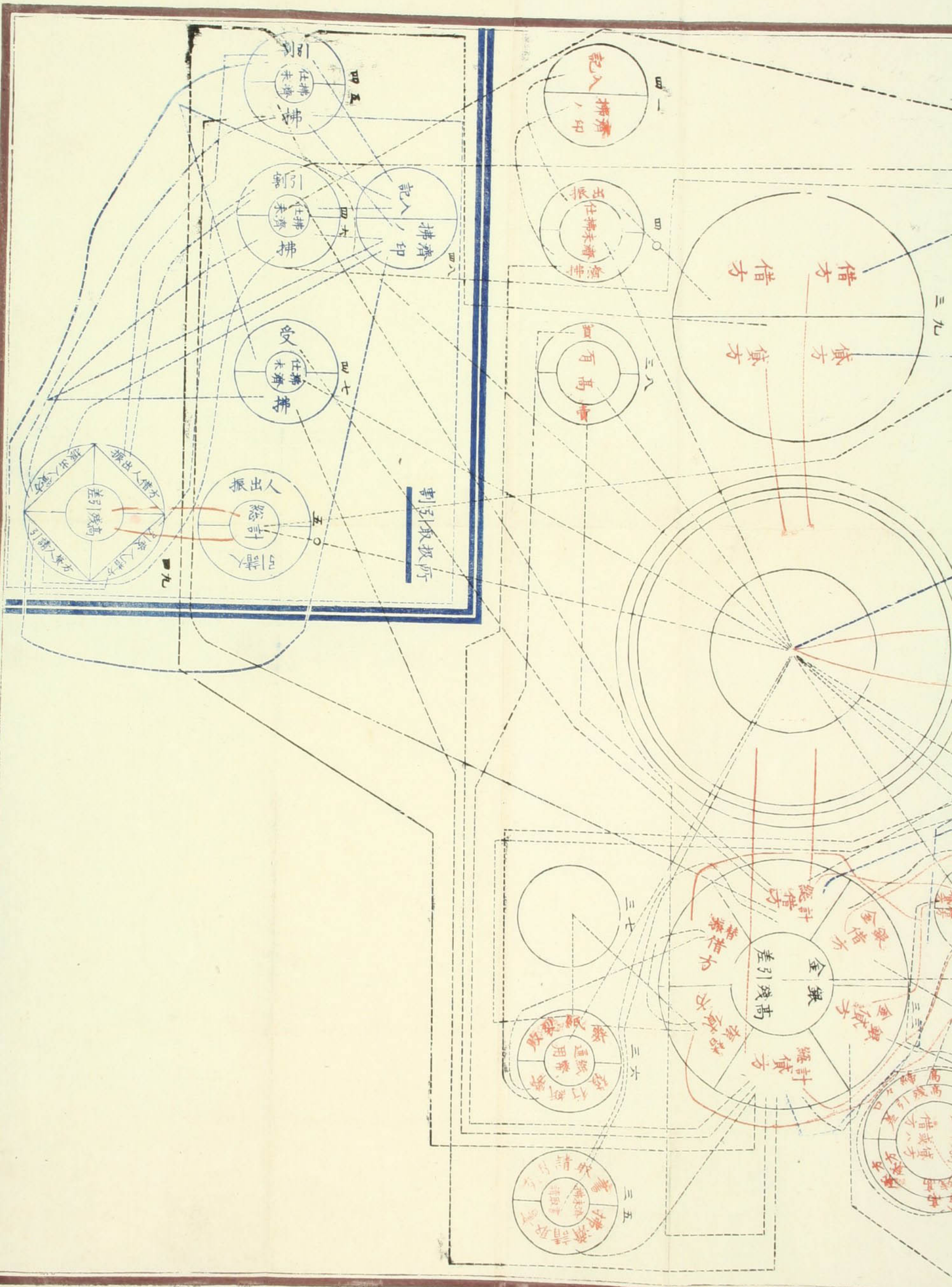
出店掛



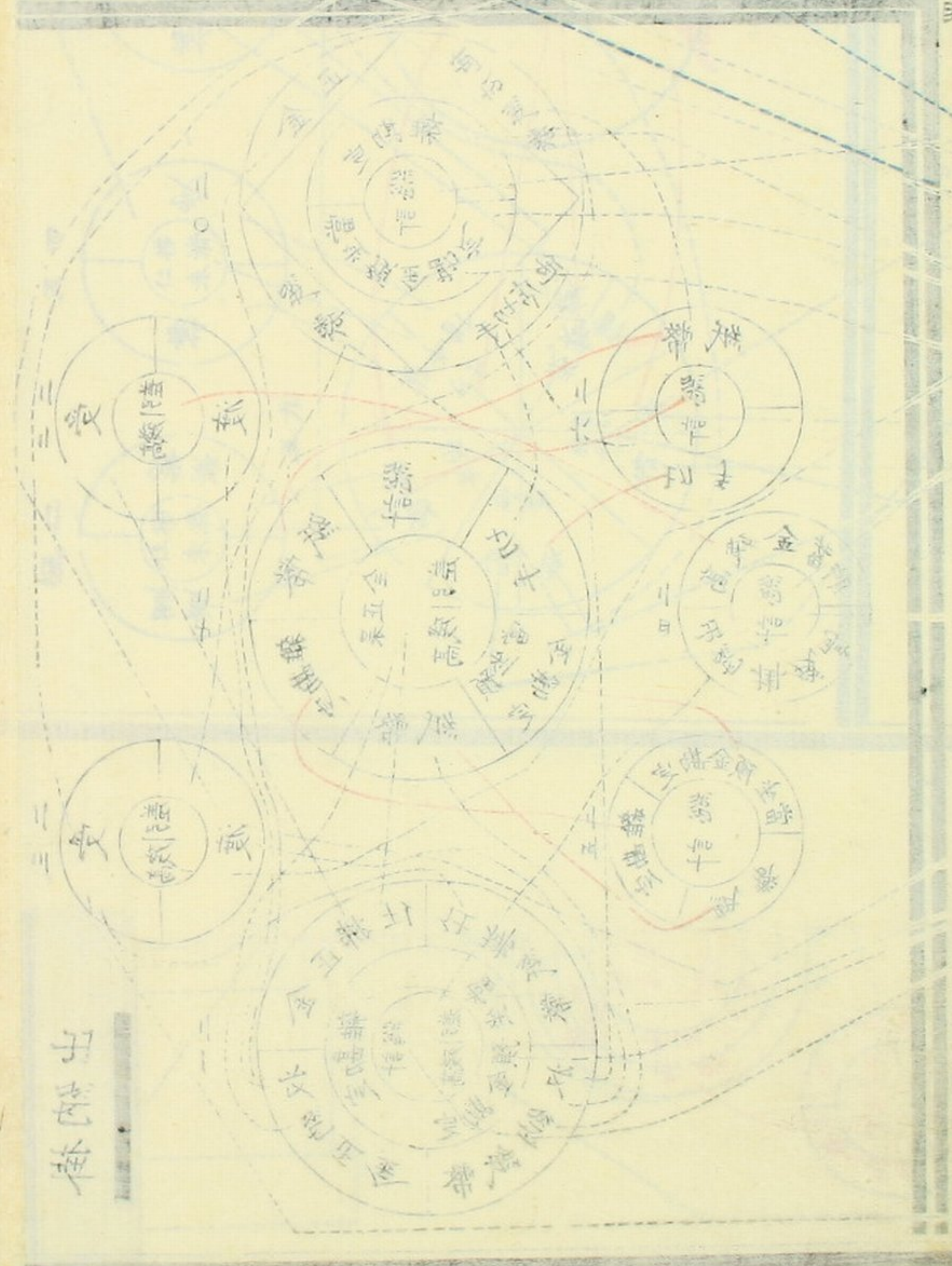
對算掛











凡例

簿記法ハ勘定ヲ附込ム法ト云フ義ニシテ其法二種アリ  
 フ單記(シングル、エントリー)ト云ヒ一ヲ複記(ダブル、エ  
 トリー)ト云フ單記トハ一重ニ附込ムト云フ意ニシテ元帳  
 即大帳ニ於テ各勘定ヲ貸方借方ノ兩折ニ二重ニ附込ム  
 ナキモノヲ云フ複記トハ二重ニ附込ムト云フ義ニシテ其  
 元帳即大帳ニ於テ既ニ甲ノ部ノ貸方ニ記シタル金高ヲ又  
 重テ乙ノ部ノ借方ニ記シ丙ノ部ノ借方ニ載セタル勘定ヲ  
 又重テ丁ノ部ノ貸方ニ記スル者ヲ云フ譬ヘバ東部銀行ヘ  
 金千圓ヲ差出シ當坐預トナス者アレバ元帳ノ金銀

或ハ正  
金ト書

簿記法 凡例



スノ部ノ借方ニ

千圓

當坐預

ト記シ又重テ其當坐預ノ部ノ貸方ニ

千圓

金銀

ト載スルガ如キナリ斯ク同勘定ヲ貸ト借ト両方ニ記スルヲ以テ元帳ノ貸方ノ總金額ハ必ス借方ノ總金額ト同額ナルベキナリ故ニ會計ヲ録スル者其記録計簿ニ誤謬ナキヤ否ヤヲ知ラント欲セバ先貸方ヲ合算シ又借方ヲ合算レテ両方ノ總額ヲ突合ハスベキナリ若両方ノ金額符合スレハ是レ記録計簿ノ正キナリ差違アレハ是レ記録カ又ハ計簿

ニ誤謬アルナリ此ヲ以テ複記ノ法ヲ用ユレバ如何程混雜シタル勘定ニテモ唯貸借両方ヲ突合ス一事ヲ以テ全体ノ正誤ヲ判スルコトヲ得ルノミナラス若誤謬アレハ其本原ヲ索出シ直チニ之ヲ改正スルコトヲ得ルナリ單記ノ法ニテハ斯ク貸借交モ正ス所ノ方法ナレ故ニ當時歐亞各國官署賈肆工場ヲ論ゼス苟モ許多ノ出納ヲ行フ所ニハ皆複記ノ法ヲ用井サルハナシ今讀者ノ會得ヲ便セン為左ニ元帳ノ書付ヲ掲グイロハ符ハ各勘定ノ貸借両方ニ出ルコトヲ標スルナリ

但簿記法ニ於ハ日締帳日記帳杯云フ他ノ簿冊アリ



東部銀行元帳

借

金銀之部

貸

三月一日	株主 =	100000	三月二日	地所	10000
六日	金預人 =	50000	四日	公債証書	40000
七日	紙幣 =	100000			
九日	受取手形 =	10000			

借

株主之部

貸

			三月一日	金銀	100000
--	--	--	------	----	--------

借

地所之部

貸

三月二日	金銀 =	10000			
------	------	-------	--	--	--

借

公債証書之部

貸

三月四日	金銀 =	20000			
------	------	-------	--	--	--

借

金預人之部

貸

			三月六日	金銀	10000
				受取手形	10000

借

紙幣之部

貸

			三月七日	金銀	100000
--	--	--	------	----	--------

借

受取手形

貸

三月八日	雑色 =	10000	三月九日	金銀	10000
------	------	-------	------	----	-------

借

割引勘定之部

貸

			三月八日	受取手形	10000
--	--	--	------	------	-------

借方  
189000

貸方  
189000

簿記精法

卷之

冊藏省

テ初メ先ッ此等ノ簿冊ニ記シ追テ元帳ニ轉記スル  
 7ナリコハ本篇ヲ觀テ知ルベシ



右書体ニ於テ各勘定ノ貸借兩方ニ複出セザルナク且其記  
録ノ誤ナキヲ以テ貸借ノ兩金額トモ十八万九千圓ニシテ  
毫モ差違アルヲナシ  
扱既ニ單記ト複記トノ區別ヲ解明セリト雖モ簿記法ニ於  
テ猶讀者ノ解ニ易カラサル者アリ貸方借方ノ兩語是ナリ  
蓋世間一般ニ負債スル者ヲハ諺ヨリ負債セシヲ問ハズ概  
シテ之ヲ借方ト名ク然レモ簿記法ニ於テハ必ず簿記ノ持  
主タル者ヲ以テ主トナシ獨此持主タル者ヨリ債ヲ負フ者  
金ヲ受クル者ヲ以テ借方トナス嘗テ他ヨリ債ヲ負フ者ヲ  
呼テ借方ト稱スルヲナシ又世間一般ニ人ニ債ヲ負ハシム



簿記精義 卷之四 凡例

ル者ハ其誰ニ債ヲ負ハシムルニ拘ハラズ概シテ皆之ヲ貸方ト唱フルナレ凡簿記法ニ於テハ唯簿冊ノ持主タル者ニ債ヲ負ハシムル者金ヲ與フル者ノミヲ貸方ト唱ヘ他ニ債ヲ負ハシムル者ヲハ常テ貸方ト名クルナレ故ニ前ニ掲ケタル元帳ノ持主ハ東部銀行ナレハ借方ト記シタル者ハ東部銀行ヨリ負債セル者ナリ金ヲ受クル者ナリ貸方ト記シタル者ハ又東部銀行ニ債ヲ負ハセタル者金ヲ與ヘタル者ナリ

且世間ノ所謂貸方借方ナル者ハ唯人ヲ云フニ止ル常テ物ト事トニ及ハス然レ凡簿記法ニ於テハ苟モ簿冊ノ持主ニ貸ス者與フノ者ハ人ト物ト事トヲ問ハス皆概シテ之ヲ貸方ト唱ヘ苟モ之ヨリ借ル者ハ人ト物ト事トヲ論セス又概シテ之ヲ借方ト唱フルナリ故ニ株主預人ハ人ニシテ貸方クルヲ得金銀地所等ハ物ニシテ貸方借方タルヲ得損益勘定割引勘定ハ事ニシテ亦貸方借方タルヲ得ルナリ蓋世間人ノ債ヲ負フ者ヲ謂テ借方トナレ債ヲ負ハシムル者ヲ謂テ貸方トナスト雖モ物ト事トノ債ヲ負ヒ債ヲ負ハシムル者ヲ謂テ貸方借方ト名クルヲ怪ム所以ハ人ノ貸借ハ其事外ニ發現シ人ノ能ク慣習スル所ナリト雖モ物ト事トノ貸借ハ其理稍微眇ニシテ人ノ未タ融會セサル所ナレ

簿記精義 凡例 四



バナリ苟モ之ニ慣習シ之ヲ融會スルニ及テハ物ノ人ニ債  
 ヲ負ハセ事ノ人ヨリ債ヲ負フハ亦人ノ人ニ債ヲ負ハセ人  
 ヨリ債ヲ負フト異ナルヲナキヲ知ルニ於テ何ノ難キ  
 ヲ之アラシ今其例ヲ舉シ甲藏ト云フ者アリ一錢ノ貯ナシ  
 東部銀行之ニ金十萬圓ヲ貸スルハ甲藏ハ此銀行ニ對シ十  
 萬圓ノ借方ナルハ論ヲ待タズ此ト同理ニテ金銀ト云フ者  
 アリサレモ空名ニシテ一錢ノ價ナシ然ルニ東部銀行ニテ  
 株主ヨリ十萬圓ヲ取立テ之ヲ金銀ニ付與スルハ金銀始  
 テ十萬圓ノ價ヲ生ズルニ由リ金銀ハ此銀行ニ對シ十萬圓  
 ノ借方ナルハ亦論ヲ待サルナリ  
元帳ノ金銀ノ部又乙助ノ  
ヲ参考スヘシ

ル者銀行ニ二十一圓ヲ與フレバ乙助ハ貸方ナリ此ト同様  
 ニテ銀行ニテ受取手形ヲ割引シ其歩合トシテ二十一圓ヲ  
 得レバ割引ハ則チ此金ノ貸方ナリ  
元帳ノ割引勘定ノ部ヲ参考スベシ 故ニ  
 簿記法ニ於テハ總テ其簿冊ノ持主タル者ヨリ債ヲ負フ者  
 ハ人ト物ト事トヲ問ハズ皆之ヲ借方ト名ケ之ニ債ヲ負ハ  
 シムル者ハ人ト物ト事トヲ論セス概シテ之ヲ貸方ト稱ス  
 ルナリ  
 シレモ或ハ總テ與フル者ハ返ルヲナキハ理ナシモ貸シテ  
 返ラズ借リテ返ササルノ理ナシ譬へハ割引ノ如キ銀行ニ  
 金二十一圓ヲ與フルナリ之ヲ貸スニハアラザルナリ若シ



之ヲ貸スト云フキハ銀行ヨリ之ヲ返スト云フ責任ナキハ  
 何故ツト云フ者アラン此論或ハ然リ然レモ甲ノ人乙ノ人  
 ニ金ヲ貸スキ乙ノ人ヨリ必ズ之ヲ返スヤ否ヤハ豫メ知リ  
 難キヲナリサレバ返ルベキヲ豫メ定マラヌ者ニテモ亦貸  
 ト云フニ非ズヤサレバ此理ニ基キ簿記法ニ於テハ貸シテ  
 返ルヲナク借リテ返スヲナキ者モ亦之ヲ貸借ト云フナリ  
 以上三節ノ要領ヲ左ニ掲ク

- 第一總テ負債スル者ヲ借方トナサズ唯簿冊ノ持主ク  
 ル者ヨリ債ヲ負フ者ヲ借方トナス
- 第二總テ債ヲ負ハシムル者ヲ貸方トナサズ唯簿冊ノ

持主タル者ニ債ヲ負ハシムル者ヲ貸方トナス

第二簿冊ノ持主タル者ヨリ負債スル者ハ人ト物ト事

トヲ問ハス皆之ヲ借方ト云フ

第四簿冊ノ持主タル者ニ債ヲ負ハシムル者ハ人ト物

ト事トヲ論ズ皆之ヲ貸方ト云フ

第五一度入テ返スヲナキ者ヲ亦借ト云フ

第六一度出テ返ルヲナキ者ヲ亦貸ト云フ

サレハ前ニ掲ゲタル元帳ハ東部銀行ノ持物ナレバ其借方  
 ハ此銀行ヨリ債ヲ負フ者ナリ貸方ハ此銀行ニ債ヲ負ハシ  
 ムル者ナリ然ルニ金銀ノ部ノ借方ノ摘要ニ株主ニ紙幣ニ



簿記精義 卷之...

等ト記シ其貸方ノ摘要ニ **地所** **公債證書** 等ト録スル者ハ只  
簡畧ニ記シタル者ニテ若シ充分ニ記スルハ

金銀 (ハ銀行ニ對シ借方銀行ハ)

株主ニ 借方

金銀 (ハ銀行ニ對シ借方銀行ハ)

紙幣ニ 借方

金銀 (ハ銀行ニ對シ貸方銀行ハ)

地所ニ 貸方

金銀 (ハ銀行ニ對シ貸方銀行ハ)

公債證書ニ 貸方

書スベキ筈ニテ (符ノ文ヲ畧シタルナリ若シ之ヲ入  
ル、ハハ貸借ハ總テ銀行ニ對シテノ貸借ナルヲハ判然タ  
レトナリ唯金銀ノ部ニ止ラス何レノ部ノ貸借ト雖モ皆此  
理ヲ以テ推スベシ  
又貸借ヲ出入ト解スル説アリ金銀ノ貸方トナル寸ハ金銀  
ヨリ若干ノ金ヲ出スナリ借方トナル寸ハ金銀へ若干ノ金  
ヲ受入ルナリ又割引手形ノ貸方トナル寸ハ割引手形ヨリ  
金ヲ出ス 銀行へハナリ借方トナル寸ハ割引手形ノ方へ金  
ヲ受入ル 銀行ヨリハナリ此説理ナキニアラズ  
既ニ畧貸借ノ義ヲ解明セシ上ハ元帳ニ記シタル各件ノ何

簿記精義 凡例 七



簿記精義 卷之 冊 冊 冊

ヲ以テ貸方トナリ何ヲ以テ借方トナル所以ヲ説ク

第一例

三月一日ニ五十人ノ株主各多少ノ金額ヲ出シ都合十萬圓ノ元金ヲ以テ併資銀行ノ創立ニ取懸リ而メ其金額モ既ニ總入金済ミニナリタリ是ニ於テ生スル借方ト貸方ハ如何ニ銀行ノ帳扱方ハ左ノ如ク考究スヘシ抑モ銀行ヨリ借ヲ負フモノハ何ニモノナルヤ又何ニモノヲ銀行ノ借方ト名クルヤ云ク銀行ノ元金ハ金銀ヲ以テ入金シタリ故ニ金銀ハ新ニ十萬圓ノ價ヲ生ビシ也故ニ金銀ハ即チ借方ナリ

又銀行ハ何ニモノニ負債スルヤ又何ニモノヲ銀行ノ貸方ト名クルヤ云ク銀行ハ元金出金人即チ株主ヨリ其ノ元金ヲ請取リタルガユヘニ出金人即チ株主ハ貸方ナリ故ニ元帳ノ記録左ノ如シ

正金	借方	拾萬圓
株主	貸方	拾萬圓

第二例

今ニ日銀行ノ頭取地所ヲ買入レ其代金ヲ正金ニテ拂フタリト云是ニ於テ生シタル借方ト貸方トハ如何ン

簿記精義 凡例 八



金言米  
卷之

冊  
冊  
冊

右ノ事ニ付キ銀行ヨリ負債スルモノハ何ニモノナルヤ云ク今銀行ニテ地所ヲ買入ル、ニ一万圓ノ金額ヲ其元金中ヨリ出金セリ故ニ地所ハ銀行ノ借方ナリ

又右ノ事ニ付キ銀行ハ何モノヨリ負債スルヤ

問フ銀行ハ其ノ地所ノ買入先ニ負債スルヤ云ク否何トナレハ銀行ハ已ニ地所ノ代金ヲ買入先へ拂渡シタレハ買入先ハ貸方ニアラス只銀行ノ為メ其負債ヲ拂ヒタルモノハ金銀ナリ然レハ金銀ハ銀行ノ貸方ナリ因テ今マ元帳ニ左ノ如ク登記シタリ

地所 借方

一万圓

金銀 貸方

一万圓

第三例

三月四日ニ銀行ニ於テ通用紙幣ノ抵當トシテ公債証書ヲ政府へ上納センガ為メ元金ノ一部ヲ以テ之ヲ買入ンタリ是ニ於テ銀行ノ借方ト貸方トハ如何ン

帳扱方ハ之レヲ推考スルニ抑銀行ヨリ借ヲ負フモノハ何ニナルヤ云ク今此公債証書ヲ買入ル、ニ銀行ヨリ五万圓ヲ出金シタリ因テ此額ハ公債証書ヨリ銀行へ償フベキ筈ナレハ乃チ公債証書ハ銀行ノ借方ナリ

簿記精法

卷之

凡例

九

大

目



次ニ銀行ニ對シ貸方トナルベキモノハ何ナルヤ云ク彼ノ公債証書ノ代價ヲ拂ヒクルモノハ金銀ナルガ故ニ此金額ハ銀行ヨリ金銀へ償フヘキ筈ナレハ乃チ金銀ハ銀行ノ貸方ナリサレバ之ヲ元帳ニ登記スルニハ左ノ如クセホルヘカラズ

公債証書

借方

ハ 五方圓

金銀

貸方

ハ 五方圓

第四例

三月六日五千圓ヲ銀行へ預クル者アリテ之ヲ受取りタリ

是レニ由テ生スル所ノ借方ト貸方トハ如何ン

此ノ時ニハ五千圓ノ金額ニ就テ考フヘシ抑銀行へ預ケタル右金高ハ金銀ナリ故ニ金銀ハ五千圓ヲ銀行ヨリ受タル理合ナルヲ以テ乃チ金銀ハ銀行へ對シ借方トナル又銀行ハ預ケ金トシテ受取りタル金額ノ代リトシテ一物ヲモ與ヘザルガ故ニ銀行ハ預ケ金ヲナセル人ヨリ此ノ額ヲ負ヘルモノナレハ則チ此預主ハ貸方トナルナリ故ニ之ヲ元帳ニ記載スルヲ左ノ如シ

金銀

借方

ニ 五千圓

預ケ主

貸方

ニ 五千圓



簿記精法 卷之 十一 凡例

第五例

銀行ノ出納重役ハ新ニ二万圓丈ケノ銀行紙幣ヲ發行セシ  
為メ印信ヲ鈐シテ之ヲ仕拂方ノ手ニ渡シタリ是ヨリ起ル  
可 借方ト貸方トハ如何シ三月  
銀行ニ於テ紙幣ヲ發行スルニ付キ其役人等之ヲ確定スル  
キ、此ノ紙幣ハ正金同様ニ世間一般ニ流通スルモノナリ  
故ニ銀行ノ金銀ハ此ノ為メ増加シタル額ヲ銀行ヨリ請取  
リタル理ナレハ即チ金銀ハ借方ナリ又銀行ハ何ニ物ヨリ  
負債スルカ斯ク新ニ紙幣ヲ發行シテ金銀ニ加ヘタルニ由

リ銀行ハ後日此發行紙幣ノ引替ヲ擔當セリルヲ得ヌ是ヲ  
以テ見ルキハ銀行ヨリハ右通用紙幣へ償フヘキ理合ナレ  
ハ通用紙幣ハ銀行ノ貸方トナルナリ故元帳ニ之ヲ登記ス  
ルノ法左ノ如シ

金銀	借方	二万圓
通用紙幣	貸方	二万圓

第六例

三月八日大黒屋福助ヨリ恵比壽屋鯛助ヲ差シテ振出スヘ  
キ二千圓ノ手形アリ福助ハ鯛助ヨリ其手形ノ金額ヲ請取

簿記精法 卷之 十一 凡例



簿記精法 卷之七 凡例 大蔵省

ルヘキ仕拂ノ期日ヲ待タズ之ヲ銀行ニ持参シ割引トナシ  
シトテ乞ヒタリ銀行ハ之ヲ承許シテ其手形ノ金額二十圓  
ヨリ割引ノ高二十一圓ヲ引去リ殘金額ヲ福助ノ預金勘定  
ニ入レタルガユヘ福助ハ何時ニテモ此金額丈ハ切手ニテ  
モ又ハ銀行手形ニテモ銀行ヨリ引出スハ勝手タルベシ  
右ノ勘定ニ付キ借方ト貸方トハ何ナルヤ

帳扱方ハ右借方ト貸方トハ何ナルヤヲ推考スルニ右ノ手  
形ハ二十圓ノ金額ヲ借出シタルモノナレハ其返辨期日ニ  
至レハ此手形ヨリ其金額丈ノ返辨ヲナスベキモノナリ故  
ニ暫ク其手形ハ銀行ノ借人ニシテ即チ借方トナルナリ

銀行ニ拂ノベキ此手形ハ正金ナラザレバ後日請取ルベキ  
モノナレハ即チ其身代ノ一種ニシテ銀行ニテ之ヲ代金受  
取手形ト云フ右大黒屋福助ヨリ振出シタル手形ハ即チ代  
金受取手形ナリ

又右ノ勘定ニテ貸方トナルベキモノハ何ナルヤ云ク右ノ  
手形ヨリ割引ヲ引去リタル殘高ハ前件ノ如ク切手ニテ引  
出スル銀行手形ニテ引出スル大黒屋福助ノ勝手ナルガユ  
ヘニ銀行ハ福助ヨリ借リタル体ニシテ福助ハ即チ貸方ト  
ナルヲ知ルヘシ

右手形ノ勘定ニテ銀行ニテ借トナルベキ他ノ一口勘定ア

簿記精法 卷之七 凡例 大蔵省



リ即チ是レハ右ノ手形ヲ割引トナスニ付キ銀行ハ二十一  
 圓ノ金高ヲ請取リタリ此金額ハ即チ右手形二千圓ヨリ銀  
 行へ請取ルベキモノナルガエニ其請取タル金額二十一  
 圓即チ割引高ハ銀行へ入りタルモノニシテ銀行ノ借トナ  
 ルガエニ割引高二十一圓ハ又貸方トナルナリ  
 右ノ割引手形勘定ヲ元帳ニ記入スル仕方左ノ如シ

代金受取手形	借方	二千圓
預主 <small>即チ大黒屋福助</small>	貸方	千九百七十九圓
割引勘定	貸方	二十一圓

第七例

仮令ハ右手形ノ仕拂期日到来シテ惠比壽屋鯛助ヨリ其金  
 額拂済ミナリタリ然ルキニハ借方ト貸方トハ如何ン  
 右手形ノ金額ハ鯛助ヨリ正金ヲ以テ仕拂ヒタルガエニ  
 前ニ銀行ヨリ借トナリタル手形今茲ニ其代金ヲ納ム之レ  
 ニ交リタル金銀ハ借方トナルナリ○右ノ如ク前ニ借リ受  
 ケタル金ヲ納ムレハ其手形ヨリ銀行ニハ二千圓ノ金額ヲ  
 生スルナリ

故ニ銀行ハ其請取リタル金額ヲ手形ヨリ借リ受ケタル理  
 ナレハ其手形ハ代金請取手形ノ名目ニテ貸方トナルナリ



簿記精義 卷之...

右記入方法左ノ如シ

金銀 借方 二千圓

代金請取手形 貸方 二千圓

商人手形

一商人手形ハ商人同士ノ取引手形トシテ用ルモノニシテ  
此手形ニ二種ノ別アリ  
其一ハ仮令ハ東京ノ商人甲兵衛大阪ノ商人乙右工門ニ  
金額五千圓ノ受取分アレハ甲兵衛ハコノ手形ヲ認ノ東  
京銀行へ預托シ此手形ノ金額ヲ乙右工門ヨリ受取ラン

代金取立手形

一ヲ乞フクハ東京銀行ニテハ之ヲ大阪銀行へ送達シ後  
其手形仕拂期日ニ至リ此手形金額ヲ乙右工門ヨリ受取  
タル由大阪銀行ヨリ沙汰アリタルキハ東京銀行ヨリ甲  
兵衛へ其金額ヲ拂ヒ渡スモノナリ之ヲ代金取立手形ト  
云フ  
又其一ハ東京ノ甲兵衛差當リ五千圓ノ金額入用アリテ  
此手形ヲ大阪へ送達シ其金額受取ノ期日ヲ待ツテ能ハ  
サルヲアレハ甲兵衛ハ此手形ヲ銀行へ持参シ其旨ヲ告  
ケテ銀行ヨリ手形面ノ金高ヲ前借センヲ乞フキハ銀  
行ハ其手形ノ正否ヲ調査シ正實ナルキハ其頼ヲ承許シ



竹書言解  
卷之五  
附錄  
十一  
凡例

割引手形

手形 金額ヨリ若干ノ利足ヲ前引シ甲兵衛ニハ残りノ金額ヲ拂ヒ渡シ手形ノ裏面へ金子受取ノ証ヲ名印セシムヘシ後之ヲ東京銀行ヨリ大阪銀行へ送達シ其仕拂期日到來スレハ大阪銀行ニテハ乙右工門ヨリ其金額ヲ受取り其旨ヲ東京銀行へ報告スルナリ之ヲ割引手形ト云フ

又割引手形ニ二種アリ其一ハ東京ニテ割引トシ之ヲ東京外ニテ仕拂フモノヲ府外通用割引手形ト云フ前例甲兵衛東京ニテ割引トナシ大阪乙右工門ヨリ仕拂ヒタル手形ノ如シ又其一ハ東京外ニテ割引トナシ之ヲ東京へ

府外通用  
割引手形

府内通用  
割引手形

送達シテ東京銀行へ仕拂フベキ手形モ亦東京銀行ニテ割引トナレ即チ又東京銀行へ仕拂フベキ手形モ都テ東京内ニテ仕拂へキ割引手形ナレバ府内通用割引手形ト云フ

割引手形ニハ振出し人裏書人名宛人引請人ノ四箇アリ仮令ハ東京ノ甲兵衛手形ヲ振出セハ振出人トナリ之ヲ銀行へ持参シテ割引トナシ其金額ヲ受取り手形ノ裏面ニ受取ノ証ヲ名印スルキハ裏書人トナリ又之ヲ大阪乙右工門宛ニテ振向レハ乙右工門ハ名宛人トナリ又此手形金額ヲ大阪銀行へ仕拂期日ニハ違變ナク仕拂ハン

竹書言解  
卷之五  
附錄  
十一  
凡例



大蔵省  
銀行手形  
第一卷  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十

ノ引請レハ同人ハ引請人トナルナリ  
割引手形ノ書体左ノ如シ

商 人 手 形 雜 形

第 七 百 四 十 五 番

為 換 手 形 之 事

一 金 五 千 三 百 三 拾 五 圓 也

右者朝日丸船積込差送候荷物代金トシテ當地  
銀行ヨリ割引勘定トシテ正受取候間此第為換  
手形同文言同日附ノ第一、拂無之御一覽後三十  
日限ニ其御地第一國立銀行、御拂渡有之度為換  
手形仍如件

明治五年六月日

東京佛

東京  
小町二丁目  
金田屋銀治殿

第 為 換 手 形

大阪  
高麗橋第  
布衣屋市左衛門印

但シ代金取立手形ハ前借ヲ為サ、ルガ故ニ其文体  
少ク差アルノミ

銀行手形

一 銀行手形ハ商人ノ認ルモノニ非ラス商人ノ頼ニ依リテ  
銀行ヨリ發スルモノナリ故令ハ東京ノ兵服屋甲兵衛大  
阪ノ縮屋乙吉ヨリ縮五百及ヲ仕入レ代金二千圓ヲ送ラ  
ントスルル正金ニテ之ヲ運送スレハ手數夥シク且ツ盜  
難等ノ恐レアリ因テ東京ノ甲兵衛ハ右代金二千圓ヲ東  
京銀行へ持参シ此金額ノ手形ヲ作ラン  
トテ乞フルハ銀

簿已青去

卷之二

凡例

十六

大蔵省



仕拂銀行  
手形

入金銀行  
手形

行ハ此銀行手形ヲ製シ夫々ノ書込ヲ為シ支配人ノ名印  
ヲ附シテ甲兵衛ヘ渡スヘシ同人ヨリ之ヲ大阪乙吉ヘ差  
送リテ其代金ノ仕拂ヲ為スナリ乙吉ハ其手形ノ金高二  
千圓ヲ仕拂期日ニ至リテ大阪銀行ヨリ受取ルナリ  
右銀行手形ヲ製シ其金額ヲ甲兵衛ヨリ受取ルキハ銀行  
ノ簿冊面ニハ此手形ヲ入金銀行手形トシテ附込ニ又大  
阪銀行ニテ此手形金額ヲ縮屋乙吉ヘ拂渡スルハ其銀行  
簿冊面ニハ仕拂銀行手形トシテ記入スルナリ此一例ヲ  
推ハ他ハ皆ナ了解アラシ  
銀行手形ノ書体左ノ如シ

銀 行 手 形

はに  
八千六百拾四番  
第一

為換手形之事

一金一萬五千圓也

右金高當銀行ニ於テ請取候ニ付此第一為替  
手形(同文言同日附ノ第二ハ拂無之)引替ニ而書  
面之通大黒屋十兵衛殿(御拂渡有之度為替手形  
仍而如件)

明治五年四月六日

東京  
第一國立銀行  
支配人

雪峯白兵衛印

大阪  
第二國立銀行  
御中



はに  
八千六百拾四番



定期  
預金

當坐  
預金

○  
 一 定期預金ハ銀行ノ得意先ヨリ一年或ハ二年ト年月ヲ期  
 二 銀行へ預托シテ相當ノ利足ヲ受取ベキモノニシテ決  
 三 テ期限中ニハ引出スル能ハサルモノナリ但此利足ハ  
 預年月ノ長短ニ依テ高低アルヘシ  
 一 當坐預金ハ即チ又銀行ノ得意先ノ預ケ金ニシテ只期限  
 ヲ定メス銀行へ預托スルモノナリ仮令ハ商人ハ日々ノ  
 取引上ニテ若干ノ金ヲ請取ルキハ之レヲ自宅ニ貯ヘ置  
 ケハ盜難等ノ患アルニ因リ隨テ請取レ、隨テ銀行へ預  
 ケ入用ノ節ハ何時ニテモ引出シ得ルモノナリ之ノ引出

ム一ハ兼テ銀行ヨリ得意先へ切手帳ヲ渡シ置カ故ニ  
 得意先ハ當坐預金中ヨリ若干ノ金高ヲ引出サント欲セ  
 ハ右切手帳ノ契紙ヲ切り取り切手面へ夫々記入ヲナシ  
 其要件ヲハ兼テ設ケアル切手帳ノ枠内へ夫々書留メ然  
 ル上ニテ其切手ヲ振出スナリ右ハ切手ノ略解ナレハ之  
 ニテ充分理會アルマシ因テ尚左ニ精細ノ解ヲ與ン  
 切手トハ甲兵衛ノ當坐預金中ヨリ金子幾許ヲ乙右工門  
 へ渡シ具ヨト、トヲ銀行ニ頼ミ遣ス契紙ナリ故ニ時ヲ  
 ツテ切手中名宛ノ人ニ拂ヒ渡スヲアリ又其持參ノ人ニ  
 拂ヒ渡スヲアリ又時アリテ切手中名指ノ人ニ拂ヒ渡ス



トアリ其名指ノ人ヨリ又誰某へ渡シ呉ヨトノ名指人ニ  
拂渡ストアリ○若シ切手持参ノ人へ拂ヒ渡スヘキキニ  
於テハ其金高丈ハ其人ニ拂ヒ渡スト當然ナリ○若シ名  
指人ニ拂ヒ渡ス片ハ其金高ヲ受取ルヘキ人ヨリ請取同  
様ニ印証ヲ取り置クト銀行ノ法タリ○又此切手ヲ甲兵  
衛ヨリ乙右エ門ニ譲リ乙右エ門ヨリ丙吉ニ譲リテ順次  
數人ノ手ヲ經ルトアリ如斯キハ切手裏面ノ印証慥ナル  
カヲ認メンカ為メ其實否ヲ探ルニ注意スルト又銀行ノ  
職ナリ

得意先へ渡スヘキ切手帳ノ丁數ハ二十五枚五十枚百枚

二百枚三百枚五百枚ト預金ノ多少ニ依リテ製スベシ  
切手面ニ副記シタル番号ハ切り残ス契紙ヘモ刷版シ置  
クベシ此番号ハ得意先ニテ記入スル番号ニハ非ラス銀  
行ヨリ渡レタル切手帳ノ番号ナリ  
得意先ヲレテ切手帳ヲ安穩ニ保護セシメンカ為切手帳  
毎ニ其表紙ヘ左ノ心得書ヲ刷版スルヲ要用トス  
一此切手帳ハ錠前アル處へ藏メ置ヘキ事  
一新規切手帳ヲ製セザル可ラザル入用起ラハ得意先自  
身申立ル歟或ハ願書ヲ以テ申立ヘキ事  
一帳中ノ切手ハ振出ノ順ヲ以テ番号ヲ手記スヘキ事



代金取立切手

一 大阪神戸或ハ長崎ニ住スル某人東京ナル取引先ハ其地ノ銀行切手ヲ送リタルキハ取引人ノ東京銀行ハ持参シ彼地ノ銀行ヨリ此切手ノ代金ヲ受取り呉ヨトノ頼アル片ハ銀行其時直ニ金額ヲ拂ヒ渡スニ及ハス之ヲ彼地ノ銀行ハ送達シ後切手面ノ金額受取済ノ沙汰アリタル片ハ之ヲ預ケ人ハ拂ヒ渡スヘシ之ヲ代金取立切手ト云フ

一 書中入金手形ト記スルモノハ都テ銀行ニ入來ル勘定ハ如何ナルモノト雖モ此手形ニ記入シテ收納方ノ手ヲ經テ入金ノ手續ヲナスナリ

簿己青去

凡例

二

六

百

切手形表

号番	日月	金額	宛名
三二〇一五	五年六月二日	千三百二十五圓	惠比須屋徳兵衛

第一国立銀行 御中

明治五年六月二日 東京 大黒屋手形新

一金千三百二十五圓也  
右金高惠比須屋徳兵衛殿又ハ當人指入  
切手持 御拂渡有之度候也

裏面

米屋福助殿又ハ當人名指人ノ御拂渡有之度候也  
六月二日 惠比須屋徳兵衛印  
伊勢屋富右衛門殿又ハ當人名指人ノ御拂渡有之度候也  
六月三日 米屋 福助印  
常盤屋松五郎殿又ハ當人名指人ノ御拂渡有之度候也  
六月四日 伊勢屋富右衛門印

一切手ノ書入及ビ之ニ名印スルニハ最注意セサルベカラス得意先ハ常ニ同書風ヲ以テ其名ヲ記スベキ事切手ノ書体左ノ如シ

名清言精江  
丸之



簿記精義 卷之六

入金手形ノ書体左ノ如シ

一金八百五十拾圓也

正金	百圓
本店紙幣	五百圓
他店紙幣	二百五十拾圓
本店切手	二百五十拾圓
他店切手	八百五十拾圓

右者天黑屋福助リ當座預金勘定トテ書面之通入金候事  
明治五年三月 第一國立銀行

一書中仕拂手形ト記スルモノハ都テ銀行ニテ仕拂ヲ勘定

裏

本店切手	他店紙幣	他店切手
金百圓一枚	金百圓一枚	金百圓一枚
金五十圓一枚	金五十圓一枚	金五十圓一枚
金二十圓一枚	金二十圓一枚	金二十圓一枚
金十圓一枚	金十圓一枚	金十圓一枚
金五圓一枚	金五圓一枚	金五圓一枚
金一圓一枚	金一圓一枚	金一圓一枚

内譯

ハ如何ナルモノト雖モ此手形ニ記入シ仕拂方ノ手續ヲ出金ノ手續ヲナスナリ  
仕拂手形ノ書体左ノ如シ

記

一金二百五十拾圓也

内 正金 七拾圓  
紙幣 百八拾圓

右者筆墨紙買入勘定トシテ紙屋  
幣作へ仕拂候事

明治十年五月三日

第一國立銀行

簿記精義 凡例 三



簿記精法

卷之

州藏省

一書中振替勘定ト記シタルモノハ仮令ハ甲兵衛ヨリ乙右衛門へ若干ノ拂金高アリテ同人ヨリ切手ヲ乙右衛門宛ニテ振出サハ乙右衛門ハ右切手ヲ銀行へ持参シ同人ノ當坐預ケ金ト為サンコトヲ望ムキハ右ニ付銀行ニテハ甲ノ勘定ヨリ乙ノ勘定へ振替勘定ヲナス迄ニテ現ニ金銀ノ出納ナク只簿冊面ニテ甲乙ノ勘定ニ出入ノ差アルノ都テ銀行ヨリ受取ヘキ勘定アル人ハ之ヲ受取ラズシテ同人ノ定期或ハ當坐預金ノ内へ其受取金高ヲ入レンコト

ヲ望ムキハ銀行ニテハ現ニ金銀ノ出納ナキカ故ニ即又右ノ振替勘定ヲ為スナリ

一書中書体ニ摘要ト記セルモノハ毎勘定ノ内譯ノ要件ヲ簡略ニ登記スルモノナリ故ニ勘定ノ各異ナルニ從テ其摘要ノ記入モ亦異ナルナリ

一書中二ノ何番々々ト記シタルモノハ銀行創立以來二年目ナルヲ示スモノニシテ三年目ニ至レハ三ノ何番ト記シ四年目ニ至レハ四ノ何番ト記ス等ノ如シ

簿記精法

凡例

三十二

七



漢語精法  
卷之二

謹テ

芳川紙幣頭閣下ニ白ス

西曆一千八百六十四年亞米利加合衆國ニ於テ議定アリシ  
國立銀行條例ノ旨趣ニ從ヒ創立スル銀行ニ適當ト愚考ス  
ル諸帳面書体及ヒ申達書ヲ製作シ謹テ閣下ノ閱覽ニ供ス  
帝國日本政府ニ於テ國立銀行條例ノ頒布アリシヨリ日已  
ニ久シト雖モ余奉職以來未タ數月ヲ歷サレハ逐一ニ其方  
法ヲ了解スベキノ便宜ヲ得ス然レトモ元ト銀行ヲ建設ス  
ルノ旨趣ハ各國同一ニシテ其要利人富國ヲ主トシ普通ノ

簿已書去

卷之二

大蔵省



公益ヲ計ルニ出ツルモノナレハ其銀行ニ供用スル諸帳面ノ組立方ニ至リテモ格別ノ相違アルヲナシ因テ今般創立スヘキ銀行ヨリ政府ヘ呈スル申達書及ヒ銀行ニ備ヘ置クベキ諸帳面ノ組立方ヲ右合衆國銀行條例ノ要件ニ基キ設タル方法ヲ貴覽ニ供セント欲スル所ナリ

英人 啊爾連 選度



銀行簿記精法卷之一

紙幣頭從五位芳川顯正 督纂

紙幣頭書記官英人 啊爾連 選度 述  
 紙幣寮九等出仕海老原 濟  
 紙幣寮九等出仕梅浦 精一 譯  
 紙幣 權助 小林 雄七郎  
 紙幣寮九等出仕宇佐川 秀次郎  
 紙幣寮九等出仕丹 吉人 刪補  
 校正

諸帳面ハ左ノ通り分類スルヲ佳トス

- 第一類 取締役并ニ株主處分書留ノ諸帳面
- 第二類 株敷規則取極方ニ用フル諸帳面
- 第三類 銀行本務ヲ掲載スル諸帳面

簿記精法

卷之一

大藏省



銀行ノ第一務ハ其取締役支配人ヨリ諸役員ニ至ル迄銀行ノ事務ハ勿論得意先勘定ノ出入等ヲモ都テ秘密ニ取扱フヘキ誓詞ヲ調印スルヲ通常トス○右誓詞ノ体裁ハ「キルハルト」氏著ス所ノ「プラクチカル、テイリー、テース、オン、バンキング」銀行事務經<sub>グ</sub>驗論ト云義ト題セル書中第十四章「バンキングトキ、トキ」<sub>メンツ</sub>銀行諸ノ部ニ見ヘタリ

第一類

第一類ハ其帳類少ク其文意モ亦簡易ナルヲ左ノ如シ

書体第一 會議要件録

此帳面ヘハ定式ノ集會ニ列スル取締役ノ事務扱方ヲ兼テ

定メシ手續ヲ以テ掲載スベシ英國銀行ニテハ書記方ヲテ此帳ヲ管掌セシムルヲ通例トス書記方ハ會議ノ席ニ列シ諸般ノ事件ヲ正確ニ掲載スヘシ其書体ハ即チ略要件録ナリ○書記方ハ右草稿<sub>略要件録ヲ云フ</sub>ヨリ次ノ集會前ニ議セシ所ノ事件ヲ會議要件録ニ簡明ニ淨寫スベシ但シ前會ニ列坐シタル取締役ノ姓名ヲ其初ニ書シ次會ニ於テ第一ノ事務ハ之ヲ高聲ニ讀上クルヲナリ而シテ其事柄止シケレハ頭取自ラ名判ヲ其末ニ記シ集議ニ依テ其事ノ決定セルヲ証スヘシ若又不正ニテ改正セル時モ頭取之ニ名判スルヲ前ノ如シ○斯ノ如ク會議事務及ヒ決議等ヲ明瞭ニ掲ケタル



モノナレハ此帳ノ欠ク可ラサルハ固ヨリニレテ此帳ハ平生取締役支配人書記方并ニ重掛ノ者一兩名ノ閲檢ニ供ルモノナリト雖モ他ノ役々ニハ決シテ披クテ許サハルナリ

右會議要件録ノ体裁ト事務一般ノ要件トヲ掲ケテ上ニ未書ヲ加ヘタルモノハ書籍目錄ノ如ク見出シテ附ケタルモノナリ是即午後日ノ閲檢ニ便ナラシメンガタメナリ

書牋第一 會議要件録

出席人

頭取 富倉金藏

株敷譲渡之事

一	前集會ノ議案書記方讀上ケ一統承諾候事
一	左ノ株敷譲渡ノ儀承諾候事
	株敷二十竹村雀助ヨリ松枝鶴藏ニ
	同十三小梅酸之助ヨリ梅花笑吾ニ
	取締役 富士峯白兵衛
	同 金田福右衛門
	同 常盤松五郎
	支配人 赤松萬次郎
	書記方 墨色黒助

公傳己青去

卷之二

三

大

百



西村東造振  
出之手形任  
事 併日限切之

一 西村東造ヨリ北河南助宛ニテ振出  
レタル割引手形ノ金額五万圓日限  
通り拂方致シ兼候ニ付右借賤催促前  
ニ振出主西村東造ヨリ日限猶豫ノ  
儀申出且ツ同人所持ノ價八万圓ノ  
蒸氣船朝日丸ノ書入証文差出候段  
支配人ヨリ申立候事

一 右振出主ノレテ右手形ノ受戻ヲ得  
セシメシガ為メ前書賃物同人ヨリ  
差出ノ上ニテニヶ月ノ猶豫ヲ差許

秋山鹿造  
願聞届之事

利息割合増  
加之事

一 スヘキ權ヲ支配人へ附與候事

一 秋山鹿造暇願聞届ケ且ツ同人勤向  
勉勵ニ依リ暇中給料ノ半高差  
遣スルニ決定候事

一 前三週中出金額相嵩ニ當銀行ノ財  
本減少候ニ付支配人之ヲ衆議ニ掛  
ケ候事

一 支配人利息ノ割合ヲ増加スルヲ良  
ト考フルキハ本週當番ノ取締役ノ  
承諾ヲ得タル上ニテ之ヲ施行スル



簿記青去

卷之一

毎週事務  
記取調之事

權ヲ同人ニ附與候事

一 出席人ハ右終リテ銀行ノ身代及ヒ

負債ノ書面割引手形前週中貸金渡

越勘定書 預リ金額ヨリ餘分ニ及ヒ  
渡越タル勘定ナリ

其他取扱タル事務ノ毎週畧記ヲ点

檢候事

一 富倉金藏常盤松五郎ノ兩氏本週當

番ノ取締役タルヘキ事

頭取  
富倉金藏印

臨時要件録

會議要件録ノ外ニ臨時要件録ト名附ル帳ヲ製シ取締役ノ  
 内ニテ若シ格段ノ心附ヲ出サ、ルヘカラザル程ノ緊要ノ  
 事件アラハ其事柄ヲ精細ニ記入スルノ用ニ供スルナリ候  
 令ハ若シ取締役銀行ヨリ得意先へノ出金高餘リ多分ト心  
 附ク、アルハ同人銀行ノ處分ニ對シテ異存アル旨ヲ明  
 細ニ記シ置キ集會ノ席ニ於テ支配人或ハ書記方之ヲ列坐  
 ノ取締役等へ高聲ニ讀上ルニ正當ナラハ其證トシテ右一  
 章ヲ會議要件録ニ寫取り會議ノ上其決如何ヲ掲載スヘレ  
 ○ 廉立タル事件アレバ之ヲ調査伸達スヘキ掛役人一兩名

簿記青去

卷之一

五

大蔵省



ヲ命スルヲアリ此時ハ伸達セント欲スル取調書ヲ掛役人ヨリ此臨時要件録ニ記載スルヲ便トス○臨時要件録ノ大サ及ヒ罰線等ハ會議要件録ト同一ナレハ爰ニ省ク且此帳ヲモ會議要件録ト同ク秘密ニ扱フベシ

### 定會要件録

此簿冊中ニハ株主定式集會ノ始末ヲ會議要件録ノ書体ト同ク記載スヘシ會毎ニ列席人ノ姓名及ヒ集會ノ事柄ヲ詳細ニ其正實ナルヲ証スルタメニ頭取之ニ名印スベシ定式集會ニテ通常取扱フ事務ハ報告書差引正算書割賦金報告書取締役退職ノ節代役撰任等ノ事ナリ定式集會ニテ

用フル報告書ノ書体ハ頃日香港ニ於テ發行シタル報告書ノ寫一枚(書体第二)ヲ以テ貴覽ニ供ス○定會要件録ノ大サ及ヒ罰線ハ會議要件録ニ同シ

### 書体第二

#### 香港上海銀行

一千八百七十二年第八月十四日水曜日香港町會所ニ於テ興行スル定式集會ニ列席ヒル總株主へ前半年ニ取扱ヒレ銀行事務ノ各件ヲ取締役ヨリ示ス所ノ第十四号報告書

當銀行庶務ノ紀事并ニ去ル第六月廿九日マテ前半年



締上ノ差引正等書ヲ各位ノ貴閱ニ備フルモノナリ  
右前半年間ノ正味利潤へ前々ノ勘定繰越額一万八千  
三百四十弗十八錢ヲ加へ此内ヨリ諸雜費并ニ拂フベ  
キ利足ノ諸勘定ヲ差引キ貸金ノ滞リ及ヒ無思束分ノ  
預備等ニ至ルマテ引去リ其殘金額四十一万五千八百  
十四弗二十九錢トナリ此中ヨリ日限未滿拂ノ利息割  
引ヲ預メ引去リ及ヒ取締役ノ給料ヲモ引去テ真ノ  
殘高三十九万二千八百二十六弗二十一錢トナリタリ  
右殘金額中ヨリ總入金濟ノ株ニハ每株七弗五十錢宛  
新株一ハ每株六弗宛ノ割賦金ヲ分配スルモノナリ即

千半年六分ノ割合ニテ此ノ金額二十七万弗トナル右  
總差引ノ殘金額十二万二千八百二十六弗二十一錢ト  
ナリタリ此殘金額ハ全年事業ノ結局ヲ見ルマテハ暫  
ク之ヲ支用セスノ後半年ノ新勘定ノ貸方ノ部ニ繰越  
サンテ披露仕候  
前半年ノ結局ハ取締役舉テ甚満足ニ存候隨而當銀行  
ノ引續キ繁榮テルヲ株主各位ニ祝シ候也

月賦入金ノ事

新株敷一株ニ付二十五弗宛ノ最後第五回ノ月賦入金  
株總數二万ノ中一万九千八百五十丈ケハ既ニ入金ヲ



リタリ殘株數モ不日ニ入金アルヲハ懸念無之候

一弗紙幣發行ノ事

香港中へ一弗紙幣發行ノ義ヲ取締役ヨリ願出候處知事閣下ヨリ既ニ免許アリタリ因テ不日右紙幣ヲ發行セント用意ニ取掛リ居候

取締役進退ノ事

アール、ロウ、ロット「氏」ローメンク「氏」ウ井ルレム、レーノ「氏」ノ三氏當地出立ニ付退任セリ右ノ内ニ氏ノ代任トシテ「ウ井ルレム、エツチ、フアルブス」エツチ、ヒー、レーメンノ兩氏ヲ撰舉致候

於香港一千八百七十二年第八月六日

頭取

デーパイク

香港上海銀行

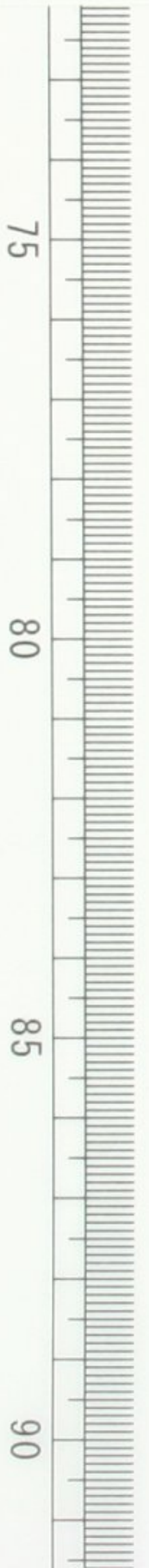
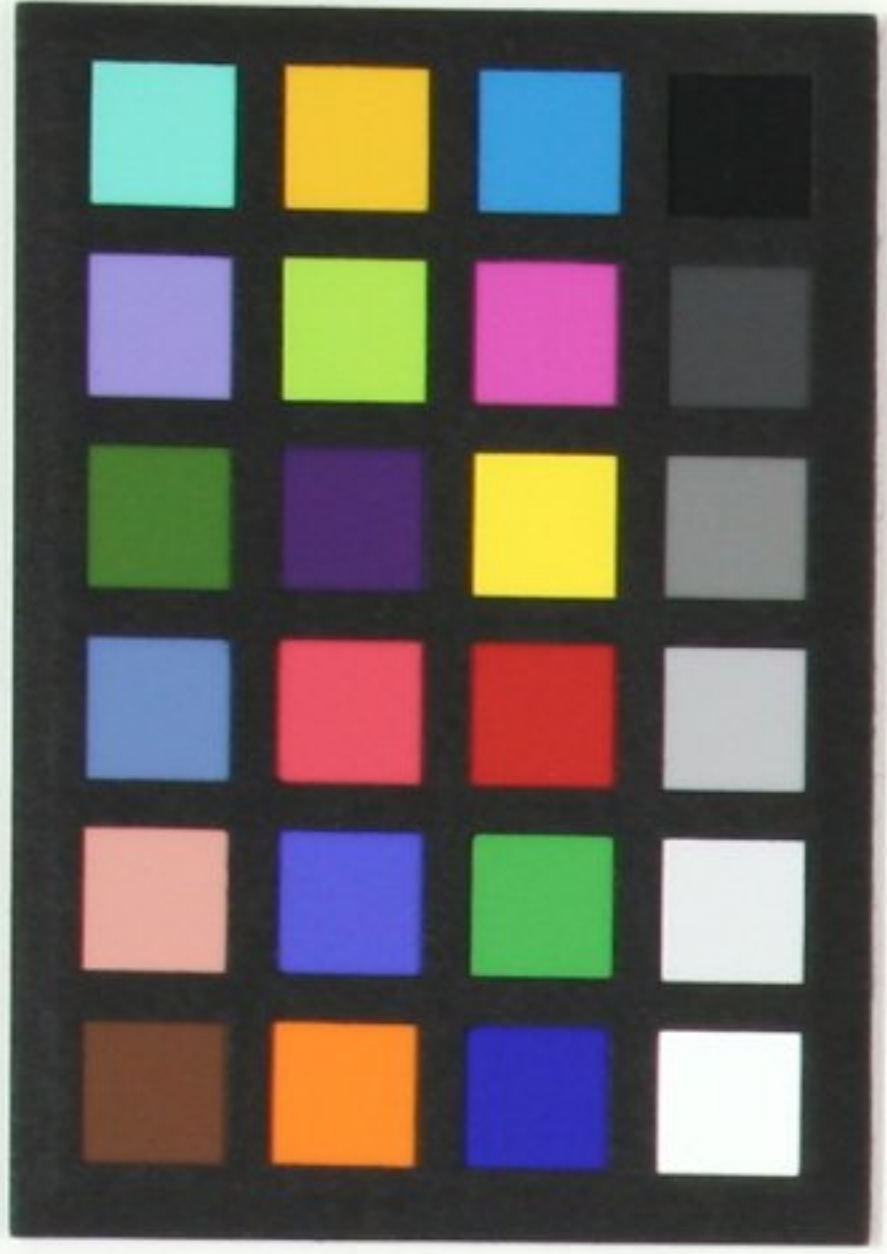
株主各位

御中









香港上海銀行ノ身代及ヒ負債ノ拔書

一千八百七十二年  
第六月廿九日

借方		貸方	
七〇九五八〇七四	正金及ヒ地金	四五〇〇〇〇〇〇	株金入金済高
二五七七五二四三	公債証書	五〇〇〇〇〇〇〇〇	株數三分金額 二十五百
一〇七二一四七五七二	割引手形及ヒ貸附金証書	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	新株賦金第四期第四高
二五六九八三五八九三	入金銀行手形	一〇〇〇〇〇〇〇〇〇	貯蓄金
八〇二〇九七二	銀行所持家作及ヒ地所	一五二二五三四〇	流通紙幣
七一五五三三八	家什	一三七三二八八一八二	預り金
		二五〇八三七二〇七七	仕拂銀行手形
		四一五八一四二九	損益勘定
惣計		惣計	
四六二四四九五〇九二		四六二四四九五〇九二	

香港上海銀行損益勘定書

一千八百七十二年第六月廿九日

借方		貸方	
二二九八八〇八	利潤中引去り名高	一八三四〇一八	一千八百七十一年第三月第三
一〇〇〇〇〇〇〇〇	取締役給料		日利潤金割賦残額
一二九八八〇八	日限未済返済手形	三九七四七四一	一千八百七十二年第六月廿九日迄
二七〇〇〇〇〇〇〇	割賦金(半年一割二分)		諸費用及ヒ拂済利息並拂
五〇〇〇〇〇〇〇〇	入金済株(割賦金)		フヤ利息ノ金額ヲ引去り六
三〇〇〇〇〇〇〇〇	新株(割賦金)		ヶ月間ノ正味利潤高
一二二八二六二一	割賦金残高次ノ半年(繰		
越レ額			
惣計		惣計	
四一五八一四二九		四一五八一四二九	

貯蓄金

一千八百七十一年第六月廿九日  
一千八百七十二年第六月廿九日

支配人執頭	ゼイムス、グレー
計等方	エフチ、スミツス
計等検査役	ヒイライリー
	エフドレイ、ミツエル

本店諸帳面諸証書并ニ出店報告書等(比較検査候處前書ノ通り相違無之候也)

香港上海銀行

株主各位

御中







○合衆國銀行條例第四十章 國立銀行條例第十二條第二節ヲ參考スヘシ  
銀行社中ノ頭取及ヒ出納役タルモノハ社中總株主ノ姓名住所并各員所持ノ株數ヲ明細ニ記載セシ簿冊ヲ常ニ其營業スル銀行店ニ備ヘシムヘシ此簿冊ハ社中ノ總株主貸主又ハ政府ノ權ニテ征稅スル官負ノ檢査ニ供スルナリ而シテ其寫一冊ヲハ其頭取或ハ出納役誓詞シテ偽ナキヲ確証シ毎年七月初度ノ月曜日ニ之ヲ紙幣頭へ差出ス可シ

同第十一章

國立銀行條例第五條第九節ヨリ第十節ヲ參考スヘシ

株主ノ集會ニ於テ取締役ヲ撰舉シ及ヒ諸議案ヲ決定ス

ルニ各其所持ノ株數ニ應シ發言スルヲ允ス一株ノモノハ一ノ發言ヲ為シ十株ノモノハ十ノ發言ヲ為スカ如シ  
○總株主ハ自ラ書付ヲ與ヘテ委任シタル代人ヲ出シ發言セシムルヲ得ヘシト雖モ其社中ノ筆生出納役帳方其他總テノ役人ヲシテ代人タラシムルヲ許サス且ツ前季ノ期限ニ其株金ヲ納メサルモノハ發言スルヲ允サザルナリ

右ノ外株數取扱所ニツキ格別ノ規則アルヲ見サレハ此條例ニ從ツテ創立セル銀行ハ適宜ニ其簿冊等ヲ製裁スヘキナリ○因テ今精細ニ其方法ヲ左ニ論辨セン



第一株敷取扱所ニ必用ナル書体

第二同斷諸帳面

但シ是等ハ前件第四十章ニ沿革シタル箇條ニ基  
ク

書体ニ格段ノ名目ヲ設クレハ文意了解シ易カルヘシト考  
ヘラル、ニヨリ以下假リニ大日本第一國立銀行ノ字ヲ用  
フ

書体第三 株金第一回月賦入金受取書

取締役ハ株敷分配相濟シ後株主ヨリ株金ヲ募ルヘシ但シ  
株金ノ總高ヲ一時ニ募ルハ例ニ非ラス

其故ハ一体ノ都合モ惡ク又銀行創立ノ初メナレハ株金總  
高ヲ一時ニ募ルトモ安全ニ處置シ難キ上ヘニ株主一於テ  
モ一時ニ總高ヲ入金スルハ不便ナルヘケレハナリ  
株金ヲ募ルノ方法ハ月賦ヲ以テスルヲ通例トス但第一募  
金ヲ第一回月賦入金ト云ヒ第二回月賦入金ト云フ  
以下皆之ニ倣フ○此入金ヲ受取リタル度毎ニ銀行ヨリ此  
受取書ヲ交附ス可シ



書体第三

第一回月賦入金受取書

一金三百圓也

右者當銀行株數ノ中十五番ヨリ二十番迄六株一株ニ付五拾圓ノ定額ヲ以テ第一回入金トシテ正ニ落手致候右株數券状ハ追テ總月賦相濟候上交附可致候仍テ後證如件

明治六年六月五日

白木屋駒吉殿

第一國立銀行

書記方

墨色黒助印

書体第四 株數券状

月賦入金皆納濟ノ上ハ一株ニ券状一通ヲ渡スヘシ此券状ニハ取締役兩名并ニ書記方或ハ重役ノ者之ニ名判レテ銀行ノ印章ヲ鈐スベシ









面

裏

本書株數讓渡之記											
年	号	月	日	讓受人姓名	頭取記名調印	支配人調印					

面

表

第千五百六拾三番

大日本東京第一国立銀行株數券狀

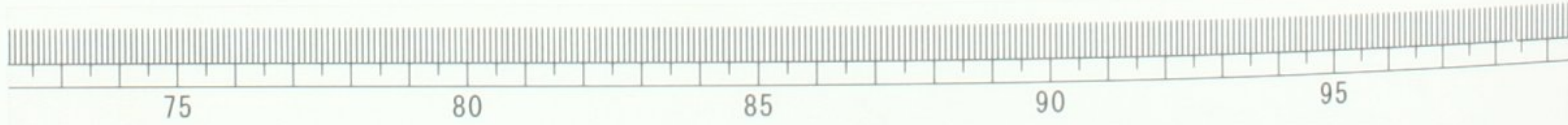
東京府管下第五大區四小區金沢町拾壹番地丹波屋吉兵衛殿儀

大日本帝國政府ニ於テ制定シタル国立銀行條例ヲ遵奉シ且ツ銀行定款ヲ踏ミ明治六年六月五日ヨリ我第一国立銀行元金株數ノ内一百圓即チ一株ヲ主タルノ相違ナキ證トシ當銀行ノ印章ヲ押捺シテ此券狀ヲ附與スル者ナリ

此券狀ヲ讓渡サント欲セハ銀行ヘ持参イタス可シ銀行ニ於テ至當ノ檢査ヲ遂ケ此券狀裏面ノ背内ヘ頭取支配人等記名調印濟タル后チニ差戻ス可キナリ

明治六年六月日

頭取 取富倉金藏 印  
取締 役富士峯白兵衛 印  
支配人 赤松薦次郎 印





面

券

昭和六年六月一日

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

東京商會  
東京商會  
東京商會

書体第五 譲渡願書

券状所持ノ人其株數ヲ他人ニ譲渡サント欲スルハ書体第六ナル譲渡証書ノ準備ヲ取締役ヘ願ヒ出スヘシ是ニハ書体第四ノ券状ノ裏面ヘ新株主ノ姓名ヲ記入セシメシカ爲メニ右券状ヲモ添ヘテ差出スナリ  
上ニ掲載セル如ク定式ノ手續ヲ以テ譲渡ヲ願ヒ出タルハ書体第六ノ譲渡証書ヲ認メ譲渡人并ニ譲受人共相當ノ証人ノ眼前ニ於テ名判シ銀行ヘ差出スヘシ然ル上ニテ新株主ノ姓名ヲ此券状ノ裏面ナル枠内ニ記入スヘシ但銀行ニテハ兼テ設ケ置ケル券状裏面枠内ヘ取締役ノ内一人共



姓名ヲ手記スルニ非レハ此讓渡相濟サルモノトス毎月銀行ノ第一集會ニ此手續ヲ執行スレハ其翌日ヨリ新株主此券狀ノ所持人タルヲ得可レ

書体第五

株數讓渡願書

今般拙者所持ノ株數十二株代金千二百圓ニ本町二丁目伊勢屋利右衛門ノ讓渡及在河讓渡證書ヲ製裁有之度也

明治六年六月三十日

願人 松屋作五郎印

東京 第一國立銀行 取締役 伊中

書体第六

第五十六号

株數讓渡証書

第一國立銀行株數之内第十五番ヨリ二十番迄拾五株概所二丁目松屋作五郎所持ノ代金千二百圓今般本町二丁目伊勢屋利右衛門ノ讓渡書面ノ入金及清所渡相濟及交済也此上ノ讓渡人ト明治五年八月五日迄須布ニ相成及國立銀行條例并准行定款ト遵奉シテ「惣月賦入金」等相納株主トシテ之ノ責任ヲ擔當シ「銀行ノ法規則」等相可申讓渡証書仍如件

明治六年六月五日

讓渡人 松屋作五郎印  
 譲受人 伊勢屋利右衛門印  
 保証人 漢屋繁六郎印  
 同 光町 石部全吉印

右保証人之眼ホシテ双方手記調印して交附するものや

惣月賦入金納濟ナリ  
 内ノ文言ヲ削除スベシ

簿記清法

卷之二

十四

大成 目録



簿記精法

卷之二

十五

書体第七 委任状并目錄

株主若シ病氣他行或ハ他ノ事故アリテ無余儀集會ニ出席  
 シ難キハ同人ノ權利ヲ奉スヘキホドノ他人ヲ名代人ト  
 シテ差出スヲ允サルヘシ  
 本人權利ヲ他人ニ委任スルニハ書体第七ノ委任状ヲ差出  
 サシムベシ此委任状并ニ名代人ノ姓名簿等ハ既ニ示シタ  
 ル手續ヲ以テ銀行ニ綴込、置クベシ  
 第一ニ出ル名代人ノ委任状ニハ第一ト番号ヲ附シ第二ニ  
 出ルモノハ第二ト順次ニ番号ヲ附スベシ他皆之ニ準ス  
 右委任状ヲ綴込ム為ノ冊子アリ此冊子ノ初ノニ委任状目

録ヲ添ヘ之レニハ各委任状ノ要旨ヲ抜萃シテ之ヲ記入ス  
 ヘシ○委任状ノ無用ニ属セシキハ其目錄ニ筆ヲ以テ廢線  
 ヲ引クヘシ斯クスレハ現在入用ノ委任状ノニ常ニ此目錄  
 ニ顯ハルヘキナリ















〆認メシカ為メナリ  
 借方  
 株数代價  
 貸方  
 株数代價  
 右同ク線ヲ左右ニ挾テ區劃スルハ其株数代價ヲ揭示セン  
 カ為ナリ  
 此帳ハ借方貸方ト區分シ各五行アリ借方ナル第一ノ行ニ  
 ハ年号月日ヲ記シ第二ハ讓渡状ノ番号ヲ記シ第三ハ賣渡  
 シタル先キノ姓名ヲ記シ第四ハ株数第五ハ其賣渡シタル  
 株ノ代價ヲ記入スヘシ  
 貸方ハ借方ト異ルナレ只第三ニ至リ買入レタル先ト賣  
 渡シ先トノ區別アルニミ  
 此勘定帳ニ載スル勘定ハ六ヶ月毎ニ茲ニ舉グル例ノ如ク  
 正シク差引勘定ヲ為スヘシ

〆認メシカ為メナリ

借方

株数代價

貸方

株数代價

右同ク線ヲ左右ニ挾テ區劃スルハ其株数代價ヲ揭示セン  
カ為ナリ

此帳ハ借方貸方ト區分シ各五行アリ借方ナル第一ノ行ニ  
 ハ年号月日ヲ記シ第二ハ讓渡状ノ番号ヲ記シ第三ハ賣渡  
 シタル先キノ姓名ヲ記シ第四ハ株数第五ハ其賣渡シタル  
 株ノ代價ヲ記入スヘシ  
 貸方ハ借方ト異ルナレ只第三ニ至リ買入レタル先ト賣

渡シ先トノ區別アルニミ

此勘定帳ニ載スル勘定ハ六ヶ月毎ニ茲ニ舉グル例ノ如ク  
 正シク差引勘定ヲ為スヘシ

書体第九

簿記  
 三  
 大  
 省







簿記精法  
卷之二  
六  
七  
八  
九  
十

ヲ記シ順次ヲ逐ヒ「ス」ノ字ニ至リ又各字ノ部ニ新規ノ姓名ヲ挿入スルヲ「ア」「ン」カ為ノニ書終リタル姓名ノ後ニ別ニ三四葉ヲ備ヘ置クベシ

都テ元帳ニハ不時ニ取調フヘキ勘定アルキ時間ヲ移サス發見シ易カラシメンカ為ニ帳首ニ目錄ヲ備ヘ置クヘシ

書体第十 株敷讓渡日締帳

株敷勘定元帳八月賦入金拂方ヲ記入スル者ヲ除ク外ハ都テ此日締帳中ヨリ轉寫シテ記入スル所ナリ○此帳ハ第一ノ拵八月日第二ハ讓渡状ノ番号第四ハ讓渡人姓名第五同人住所第六株敷勘定元帳ノ丁數第七株敷第八讓受人姓

名第九同住所第十株敷勘定元帳ノ丁數第十一株敷ニ應シタル代價第十二十三ハ株敷券状ヘ名判シタル取締役并書記役ノ捺印第十四ハ次ニ説明スル讓渡手数料ヲ記入スヘシ  
株敷讓渡願状(書体第五)ヲ株敷券状ト共ニ差出シタル片株敷取扱所ノ筆生頭取株敷讓渡証書(書体第六)ヲ製シ精密ニ之ヲ檢査シ然ル後右証書ヘ賣主買主ヲシテ自ラ名判セシムヘシ其次ニ証書ノ要件ヲ株敷讓渡日締帳(書体第十)ヘ記入シ兼テ設置タル拵面ニ筆生頭取或ハ書記方之レニ名印スヘシ又株敷券状ノ裏面ニハ買主ノ姓名ヲ記シ筆生頭



取或ハ書記方之ニ名印スルノ前ノ如シ

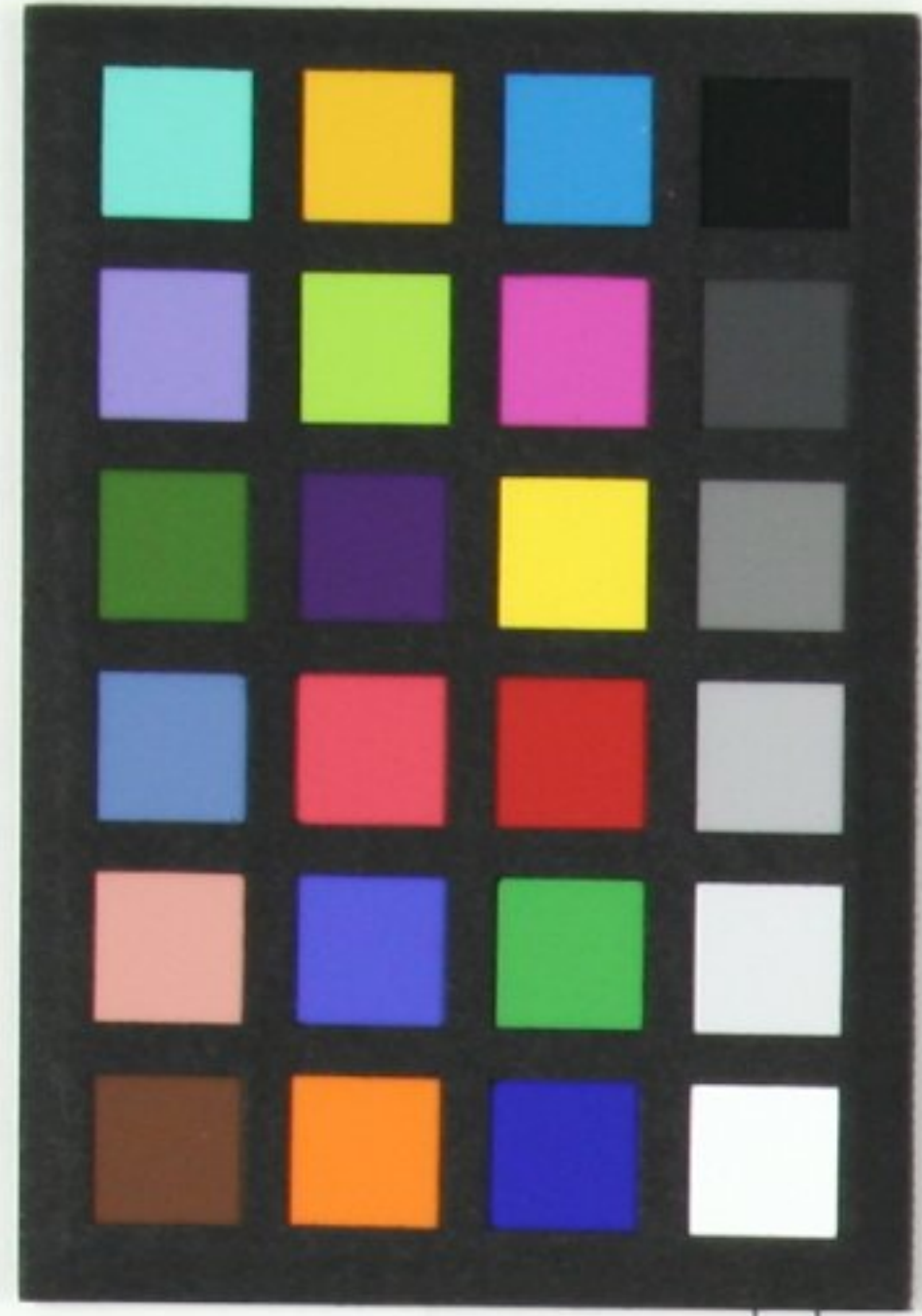
取締役第一集會ノ節株敷譲渡シテ乞ヒ其許可ヲ得タル上  
ハ取締役ノ内一名券状ハ名判シ株敷譲渡日締帳ニ其捺印  
ヲ為スヘシ但シ其前ニ書込ノ正實ナル証據ノタメニ其責  
ニ任スヘキ書記方或ハ筆生之ニ名印スルナリ右手續ヲ經  
レハ初メテ譲リ渡シノ濟ミタルモノトナス若シ取締役ノ  
一名券状ニ名判セサレハ其手續未タ終ラサルモノトス其  
故ハ万一賣主銀行ニ負債アリテ其拂金高未濟ナルヲアレ  
ハ取締役ハ其譲渡ノ許可ヲ拒ムモ當然ナルニ其他ニモ亦  
充分ノ理アルキハ譲渡ヲ拒ムコトアルヲ以テナリ株敷譲渡

取扱所ノ手数料並ニ入費等ハ銀行ノ利益ニテ償フヘキモノ  
一非レハ譲渡ノ一株毎ニ譲渡手数料ト名ケテ若干ノ手數  
料ヲ買主ヨリ納ムルヲ常例トスルハ銀行ノ仕来リナリ○  
手數料ノ高ハ譲渡日締帳ヘ記入シ其金ハ出納掛ヘ渡スヘ  
シ出納掛ノ帳面ト日締帳ト突合セテ其正否ヲ證スルナリ  
○六ヶ月毎ニ手数料ト題シタル桁面ノ金高ヲ合算シ其得  
ル所ノ總高ハ總勘定元帳ノ手数料勘定ノ貸方ニ載セタル  
金高ト突合フナリ右總勘定元帳ハ都テ出納掛ノ諸帳ニ登  
記シタル金高ヲ掲載スルモノニシテ其辨明ハ後章ニ出ス  
ヘシ○既ニ掲載スル如ク株敷譲渡日締帳中諸般ノ記事ハ









株 敷 讓 渡 日 締 帳

明治 年	番 号	讓渡人 姓名	住所	元帳 丁数	株数	讓受人 姓名	住所	元帳 丁数	代金				書記方 名印	取締役 名印	讓渡手数料				
									十	千	百	十			十	千	百	十	
五月	三	七	越前屋銀治	本柳町一丁目	十三	五	小森專造	住人町	十八					印	印				
四月	四	八	花屋咲知	浅草茅町	十五	三五	金澤吉兵衛	通町二丁目	五十三					印	印				
四月	廿	九	小川浅藏	神田鍋町	十八	二	今利屋金吉	川瀬石町	一丁					印	印				
六月	二	十	紙屋幣作	本町三丁目	廿四	五	羽田野三吉	小舟町一丁目	九丁					印	印				

書体第十



















メ畧右扱所ノ取扱向及ヒ出納掛トノ關係ヲ示スヘシ  
 何レノ銀行ニテモ株敷譲渡取扱所ノ事務ハ多分煩劇ナラ  
 サルニ由リ書記方關轄ノ往復掛ニテ多ク之ヲ取扱フ事、  
 ス取締役コリ月賦入金ヲ募リタルモ書記方ハ書体第三ノ  
 受取書ヲ作ルヘシ出納掛ハ株主トモヨリ月賦入金ヲ納メ  
 タルモ株敷取扱所ヨリ株主名宛ニテ受取書ヲ取り之ヲ株  
 主ヘ渡シタル上右金高受取りタル旨ヲ書体第二十ノ收納  
 帳ニ記入スヘシ

株敷取扱所ヨリ株主ヘ渡スヘキ受取書ハ株敷勘定元帳書  
 体第九中株主受取書ヲ交付ノ貸方面ヘ記入スヘシ故ニ受

取書一枚毎ニ二度ノ記入ヲ為ス即チ株敷取扱所ニテ一度  
 出納掛ニテ一度ナリ此書込ハ相互ニ照準シテ其正確ナル  
 フ證スヘシ

月賦入金受取書ヲ株主トモニ渡済ノ後株敷勘定元帳ノ差  
 引勘定ヲナスルハ株主貸方ノ總計ハ即チ當日迄收納シタ  
 ル銀行ノ元金ニシテ株金ノ總高集リタル上ノ元帳總計ハ  
 即チ銀行ノ総財本ナリ

株敷取扱所ヘ差出タス所ノ大切ナル諸般ノ書類ハ筆生頭  
 取之ヲ預カルナリ假令ハ株敷譲渡ニ付差出スヘキ株敷券  
 状ヲ預カル等都テ其任タルヘシ但シ事務取扱中ニ此書類







銀行ノ勘定帳ト名付クヘキ程ノ簿冊ヲ説解セサル前ニ勘定ノ組立方トハ接セサルモノナガラ至テ要用ナル一二ノ帳面ヲ説明スヲ佳トス

書体第十三

名判帳

此簿冊ニハ銀行ノ得意先并其他ノ名判住所ト是等ノ人ヲ銀行ニ紹介セル者ノ姓名トヲ記載スルナリ此簿冊ノ体裁ハ「イロハ」分目録ノ如クニシテ其姓名ハ其頭字ノ部ニ記載スヘシ

書体第十三

名判帳

手記姓名	住所	紹介人住所	紹介人姓名
伊井清左衛門	本石町二丁目	芝口三丁目	櫻田金助
今井要作	旗本物丁	本郷一丁目	紙屋常作
井筒屋三吉	両替丁	西久保七段	大坂屋十兵衛
六郎平左衛門	赤木町	人形町	本庄秋之助
橋本作兵衛	鍛冶町一丁目	新富町	小田切平内
濱田武兵衛	本柳春木町	本町一丁目	森村活助
新納三右衛門	浅草福富町	神原町一丁目	笹森新七
仁井田権助	神田五軒町	神田五軒町	小野利作
本田平八郎	神田鍋町	京橋通一丁目	秋野友作

簿記精法

卷之三

十

六

省



書体第十四 支配人存意録

銀行ノ支配人タルモノハ取引ヲ為ス諸人ノ心底并ニ其身  
 代等ヲ能ク探知ルヲ急務トスルハ論ヲ待タスト雖七數百  
 ノ商店商人ヲ一々精ク記臆スヘキニアラス攸令此事ヲ為  
 シ得ヘキニモセヨコハ強テ望マシカラヌナリ其故ハ  
 支配人時アリテ病ニ卧シ其職ヲ奉スルヲ能ハザルキ助役  
 之一代ヲ能ク斯ル至重ノ報告ヲ認メ得ルヲ難カルヘケレ  
 バナリ因テ其平生聞識セシ所ノ錯雜セサルヤウ簡明ニ記  
 シ置クヲ緊要トスヘシ○存意ヲ記載スル仕方ハ示ス所ノ  
 雛形ニ依テ了解スベシ

此存意録ハ深く探索シテ商店ノ身代分限等ノ確實ヲ得タ  
 ル後ニ記載シ決シテ實事ニアラサル報告ヲハ録セサル様  
 ニ注意スヘシ

或銀行ノ支配人一商店ノ身代向ニ付キ確實ナラサル存意  
 ヲ記セシニ因リ四萬ポンドヲ損亡セシ一例ハ余ガ聞識ス  
 ル所ナレバ須ラク深く注意セズンバアルヘカラサルナリ  
 右存意中何レノ姓名ニテモ披見セント欲スル時ハ「イロハ  
 分目録ニテ檢索スヘキナリ此帳ハ常ニ支配人ノ部屋ニ置  
 キ重役ニ非レハ閱見スルヲ許サルモノナリ











書体第十六ハ預ケ主ノ預ケ物ト引替ヘ渡ス所ノ請取証書ナリ此証書ハ讓渡ヲ許サバルモノナルガエニ其表面ニ朱肉ニテ不許受授ト鈐印スベシ

書体第十六

第十五番

保護預之事

五百圓新公債証書

三枚

半圓借用証文

三枚

但借主福本屋全金

右保護ニ為正ニ預リ置申及入用ニ申セ

此受取証書引替相做了也

不許受授

明治六年五月十日

伊勢屋又三郎

第一國立銀行  
支取  
赤松萬次郎印

名姓	号番	日月	物品預
伊勢屋又三郎	拾五番	五月十日	五百圓新公債証書 三枚 半圓借用証文 三枚 但借主福本屋全金



書体第十七 保護預リ諸證券入

此袋ハ預ケ主ノ預ケタル諸証券ヲ納ムルニ用フ其外表ニハ預ケ主ノ姓名ト其預ケ物ノ要件及ヒ保護預リ帳ニ載セタル所ノ丁數ヲ登記スヘシ○此袋ハ証券類ヲ納メテ銀行ノ堅固ナル室中ノ鉄箱内ニ密シク收藏シ置キ之ヲ覓ムルニ時間ヲ費サハル様保護預帳ノ丁數順ニ従ヒ排列シ置クコ佳トスルナリ○保護ノ爲メ預リタル書物ヲ收藏スルニ付ヤ不正ナキ様豫備ノ法ヲ設クルニ注意スルヲ急務トス其故ハ先年龍動府ニ於テ府下第一富實ナル銀行ノ一坐此預リ物取扱所ヲ都テ重役一名ニ委任ヒレカ此重役人ニ諸

証券賣買ノ利策ニ從事シ不幸ニシテ莫大ノ金額ヲ損ヒヒリ是ニ於テ彼レ竊ニ預リ証券ヲ取出シ之ヲ賣却セリ此事未ク露顯ヒサル前既ニ種々竊偷私ヲ營ムノ策ノ設クテニ十六万三千磅ノ大額ヲ此銀行ヨリ掠奪セシトアレハナリ○右保護預リ取扱所ニ於テ不正ノ詭計ヲ防止スルニハ次條ノ規則ヲ遵奉セシムヘシ

第一 預リ証券請取証書及ヒ契紙ノ番号ハ更ニ印刷スルヲ要ス

第二 預リ証券請取証書及契紙ハ破壊セシムヘカフス万一汗穢スルヲアラハ之ヲ扯裂キ塗抹シ留



針ニテ契紙ニ綴置クヘシ

第三

預リ証券受取証書ニ調印スル支配人或ハ他ノ  
役員トモ契紙及ヒ保護預リ帳ニ定式ノ手續ヲ  
以テ其事柄ヲ記載セル後ニ非サレハ其姓名ヲ  
記サ、ルヲ通規トナスヘシ

第四

保護預リニテ銀行ニ收藏スル証券類ハ總体ニ  
ケ月毎ニ一度支配人助役之ヲ寶庫ヨリ取出シ  
預リ帳ト比較スベシ且取締役兩名モ亦時々之  
ヲ點檢シ第一ノ會議ニ預リ証券類ノ正否ヲ衆  
ニ報告スヘシ此報告書ハ會議要件録中ニ編入

スルモノナレハ須ラク書体第一ヲ參閱スヘシ

得意先ニテ預ケ置キタル証券類ヲ取戻サントスル時ハ先

ニ銀行ヨリ渡セシ書体第十六ノ保護預リ請取証書ノ裏面

ヘ預主ノ姓名ヲ認メ銀行ニ返却シテ受取ノ証トナスベシ

万一其預リ請取証書ヲ紛失シタルキハ書体第十五ノ保護

預リ帳中引渡先ト題セル桁中ニ名判シテ其受取ヲ証スヘ

シ○預々主ヨリ預リ物ト交換シテ返却セル受取証書ハ塗

抹セシ後紛失セサル様番号順ヲ以テ收藏シ置クヘシ



簿記清法 卷之二 大藏

書体第十七 保護預諸証券入袋

表

諸証券保護預帳丁數

壹丁

預ヶ主

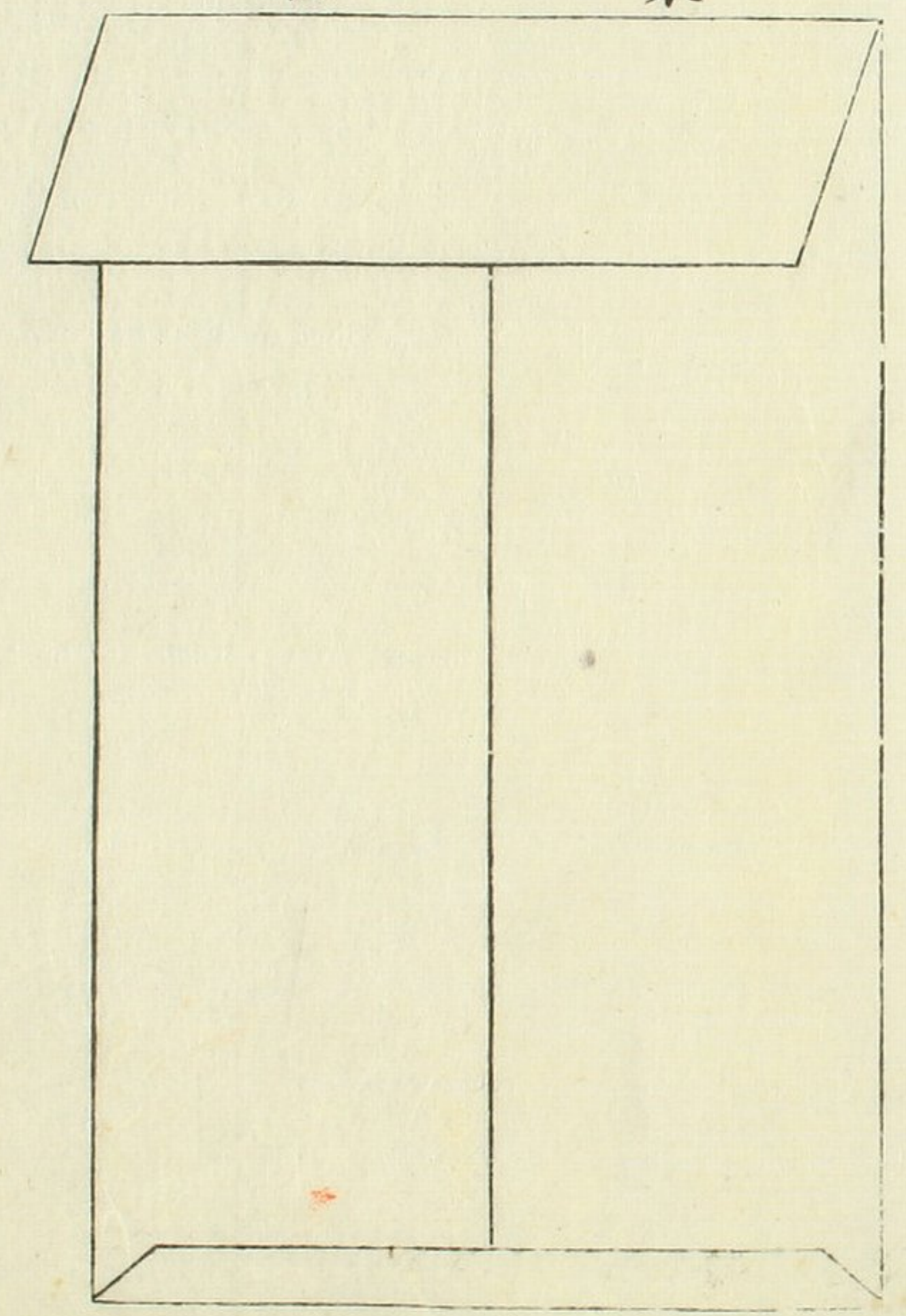
伊勢屋又兵衛

面

預り品内譯				
一	五百圓新公債証書	三枚		
一	千圓借用証文	一枚		
	但し借主福本屋又兵衛			

裏

面



簿記清法 卷之二 大藏



書体第十八

請合状記入帳

請合状ハ一種ノ証憑ニシテ之ヲ用フル目的ハ其發スル場所ヨリ遠隔シタル場所ノ金銀ヲ入用犬ケ状面ノ人ニ得セシムヘキ者ナリ故令ハ東京ニ在ル商人大阪ヨリ米ヲ買込ミ積ミ上サント欲スルニ其代金程ノ家資ナキニヨリ大阪ノ米商人ヲ當テ此請合状ヲ送ラン事ヲ銀行ニ乞ヒ之ヲ大阪ニ送りテ其米ヲ積上サセ大阪ノ商人ハ大阪ノ銀行ニテ其代金ヲ請取り得ルニ供スルナリ凡ソ此等ノ請合状記入帳ノ登記方ハ第一ノ桁ニハ請合状差出レノ日附ヲ記シ第二ノ桁ニハ其番号ヲ記シ第三ノ桁ニハ請合状願人ヲ記シ第四

桁ニハ仕出レ向ヲ記シ第五ノ桁ニハ請合状満期ノ日附ヲ記シ第六ノ桁ニハ請合状ノ金額ヲ記シ第七ノ桁ニハ仕出向ヨリ差送りタル銀行手形ノ日附ヲ記シ第八ノ桁ニハ手形ノ金額ヲ記シ第九ノ桁ニハ請合状ヲ銀行ヘ頼ニハ其仕拂ノ約束ヲ爲ス歟或ハ貨物ヲ入ル、カユヘニ茲ニハ其約束若クハ貨物何カト記スベシ且銀行ニテ請合状ヲ出スニ付キ其手数料ヲ収ル一般ノ例ナレハ之ヲ登記スヘキ為メ第十第十















田浦了成目録書取送状兼危險諸有候等書  
添可成候且為換金額之係代價目録之紙は又  
日限六月二日迄之右為換手紙之振出無之在得  
當店於一切引交不し其金状仍之由候

明治六年五月二日

第一國五銀行  
支取人  
有松萬次郎印

大政平野町  
松屋鶴藏取

進而申又為換手紙何年何月何日附着何番之金状  
基之認之明又其表面ハ何紙紙不之筆之此金状  
之筆之為換手紙之振出之筆之後ハ何紙紙不之筆  
之換手紙組人トモ遠方之為之金状此金状表  
面ハ明瞭之認之筆之筆

出納掛

第一ニ出納掛所管ノ諸帳面并ニ其事務取扱ノ方法ヲ論  
シ○銀行ニ於テ金銀ノ收納仕拂等ヲ管掌スル役負ヲ出納  
掛ト稱ス○事務煩劇ナラサル銀行ニ於テハ出納掛一員ニ  
テ其全局ノ事務ヲ任スル予カ異見ル所ナリ○右出納役  
ハ坐右ニ一帳面ヲ備ヘ毎日起業ノ時ハ之ニ金銀ノ有高ヲ  
登記シ其下面ニハ收納セル金高ヲ條記シ其片面ノ半葉ニ  
ハ仕拂タル金高ヲ條記スルナリ○毎日卒業ノ時ニハ其收  
納シタル諸金高ヲ合算シ之ヲ起業ノ時ノ有高ニ加入シ又  
其仕拂ヒタル諸金高ノ精算ヲ録シ然ル後ニ收納金ノ總計

簿記精査

卷之二

二五

大

目







然リト雖此大半銀行ハ出納掛一頁ノミニテハ全局ノ事務  
暢達スルヲ能ハサルモノナリ○凡銀行大ナルモノニ至  
テハ出納掛十五頁乃至二十頁ヲ置カサルヲ得ス斯ク出納  
掛ノ多キ大銀行ニ於テハ其事務ヲ取扱フニ二法アリ其一  
法ハ上ニ説キタル如ク出納掛ヲレテ仕拂收納兩役ヲ兼掌  
セシムルナリ又其一法ハ出納掛中若干頁ヲ分ツテ收納方  
ヲ司トラシメ其餘ノ人ヲレテ仕拂方ヲ掌ラシムルナリ○  
右二法中ニハ第二ノ法ヲ採用スルヲ佳トス其故ハ仕拂ト  
收納トヲ分テ一役宛專任スルキハ出納兩役ヲ兼掌サスル  
ヨリハ其私計過失ヲ生シ易カラサルヲ以テナリ

書体第二十 收納帳

此書体及ヒ他ノ書体ニ於テ取扱振ヲ數多登記セシハ上ニ  
論セシ趣旨ヲ成丈ケ明瞭ニ示サンカタノナリ殊ニ此書体  
ニ於テハ收納方全一日ノ取扱ヲ掲載シ仕拂帳ニ於テモ亦  
同様ニナシ置キタレハ出納帳ト他ノ帳面トノ關係ハ是ニ  
テ一層明瞭ナルヘシ  
銀行ノ收納スヘキ貨幣五種アリ即チ左ノ如シ

- |    |      |    |      |
|----|------|----|------|
| 第一 | 正金   | 第二 | 本社紙幣 |
| 第三 | 他店紙幣 | 第四 | 他店切手 |
| 第五 | 本社切手 |    |      |



以上五種ノ中最初ノ二種即チ正金及ヒ本社紙幣ハ收納次  
弟再ヒ發行スヘシト雖ヒ第三第四ニ至リテハ正金カ或ハ  
本社紙幣ニ變スルカ又ハ下ニ説ク所ノ交換所ニ送達シテ  
之ヲ所分シタル上ニ非サレハ再ヒ發行ス可ラサルモノト  
ス○第五ノ種類ニ至テハ金銀紙幣ノ現ニ銀行ニ入レル者  
ト同シカラスシテ唯銀行ノ事務ニ關シ得意先一人ノ預金  
勘定中ヨリ幾許ノ金高ヲ他人ノ預ケ金勘定ニ振替ヘル迄  
ノ事ナリ銀行ニハ斯ノ如キ類ノ登記ハ數多ナレモ現ニ金  
銀紙幣ノ入りタルニ非サル故決シテ收納帳ヘハ登記スヘ  
カラス○收納帳ハ只最初四種ノ收納ヲ登記スルニ用フル

モノニシテ精細ニ論スルキハ本社紙幣ト雖ヒ本位貨幣ノ  
現入スルモノニ異ナリ然レモ仕拂スルニ之ヲ用フル間ハ  
本位貨幣ト同様ニ見做シ收納帳ニ登記セサルヲ得ス若シ  
之ヲ除クハ不都合ナルト多カル可ケレハナリ  
收納帳ヲ一桁ニセシテ數桁ニ區分セシ所以ハ銀行ノ收  
納スヘキ貨幣數種アルヲ以テ各自ニ分類セシカ為ナリ  
○左側ニ於テ特更ニ太ク線ヲ設タルモノハ前条ニ説キタ  
ル如ク收納次第再ヒ發行スベキモノト直ニ發行スヘカラ  
サルモノトテ明瞭ニ區分セシガ為メナリ  
○摘要ト題セル桁ノ右側ニ當坐預ケ金ト雜勘定ノ二桁ヲ



リ當坐預金トハ期限ヲ定メスシテ預主入用アレハ何時ナ  
リトモ切手ヲ以テ引出スヘキモノヲ云フナリ○銀行ニ於  
テハ此預金出入勘定ノ如ク煩劇ナル取扱ノ事務ハナシ故  
ニ當坐預金ニ關スル記載ハ確實ニシテ遺漏ナカラシメン  
ガ為メニ成犬突合セ多キヲ貴フ是ヲ以テ特ニ當坐預金ノ  
一桁ヲ設ケタルナリ○當坐預金ニテ收納スル毎ニ其貨幣  
ノ惣計ヲ此桁ニ登記シテ内譯金高ヲハ摘要桁ノ左側ナル  
四桁面ニ記載スベキナリ○他ノ取引勘定ニテ收納セル貨  
幣ノ惣計ハ雜勘定ト題セル桁ニ登記シテ内譯金高ヲハ矢  
張摘要桁ノ左側ナル四桁面ニ記載スベシ

收納方毎日事務ヲ始ムル時ニ當テハ手元ニハ鑄銖ノ金モ  
有スルナレ何トナレハ收納セル正金及ヒ本社紙幣ハ皆  
仕拂方ニ交附シ他店紙幣及ヒ他店切手ハ交換掛ノ書役ニ  
交附スルヲ以テ事務畢リ其帳ヲ歛ムル時ニ至リテハ鑄銖  
ノ金モ收納方ノ手ニ止ルナケレバナリ  
收納方ハ毎日事務ノ終ル時ニハ收納帳中受取金ノ種類ヲ  
掲載シタル六桁ニ合算ス可シ是ニ依テ各種ノ金高幾許ノ  
收納ナルヲ明瞭ニシテ又

正金

本社紙幣



他店紙幣

他店切手

右四折ノ合計ハ左ノ二折ノ合計ニ符合スヘキヲ勿論ナリ  
當坐預金

雜勘定

正金本社紙幣他店紙幣他店切手ノ折面合計ト他ノ筆生ノ  
管轄スル簿帳ノ合計ト正實ナル照準ヲ明瞭ニセン為メ其  
合計ヘ合印ヲ附シタリ即チ正金ノ總計一万五千百三十五  
圓四十二錢ハ(一)ノ記号ヲ付シ又書体第二十二ノ仕  
拂帳ニモ同シ合計ヲ正金收納ノ折中ニ記入シ之ニ(一)ノ

ノ記号ヲ付ス又本社紙幣ノ總計ハ四万六千百三十五圓ニ  
シテ(一)ノ(二)ノ記号ヲ付シ仕拂帳ナル同高ハ(一)ノ(二)ノ記  
号ヲ付ス

收納帳中ノ記入向ハ多分得意先ノ當坐預ケ金勘定ト相關  
係シタルヲハ既ニ前条ニ示セリ

銀行ト當坐預金ノ出入勘定アル得意先ハ皆書体第二十預  
金内譯割符帳ヲ受取り置クヘシ此割符ハ正寫ニ通ニシテ  
得意先ヨリ其預金勘定トシテ銀行ヘ入金スルハ其金高  
ヲ二通ニ登記シ内一通即右ノ半葉ヲ引裂キ金ト共ニ銀行  
ヘ送り外一通ヲハ手元ニ止メ置クナリ



此銀行ニ送ル一通ハ收納方へ差出スヘシ收納方ハ金額ヲ  
 此割符ニ突合シテ割符ト金トヲ止メ然後收納帳へ記入ノ  
 手續ヲナスヘシ  
 書体第二十二示ス所ノ説解ト之ニ符合スル收納帳ノ記入  
 ト比較スレハ其關係及ヒ仕方ノ簡易ナルヲ一目瞭然ナラ  
 シ當坐預金總高九千九百六十九圓六十一錢ノ高ヲ入金セ  
 レニ收納帳ニハ只三百十八圓八十二錢犬ヲ登記スルヲア  
 ルヲ思フヘシ此九千六百五十圓七十九錢ハ本社ノ切手ニ  
 シテ總高ニハ入レタレトモ全ク入金トハ云ヒ難キ故ナレ  
 ハナリ

收納方ハ都テ右切手ヲ預リ金割符ト比較シテ双方實正ナ  
 ルヲ檢知スヘシト雖モ入金ニ非サル故帳面へ登記スル  
 ニハ及ハサルナリ  
 預金勘定其他如何ナル勘定ニテモ收納アルキハ收納方入  
 金手形ヲ金ト共ニ受取り第<sup>二十</sup>ト同様ノ手續ヲ以テ取扱  
 フヘシ即チ其手續ハ收納金高ヲ改メ之ヲ手形ト突合セ其  
 手形ノ記載高ヲ合算シ之ヲ記入スヘシ此記入ノ為ニ收納  
 方ハ預金割符或ハ入金手形ヲ一々其手元ニ止ルヲ得ヘシ  
 收納方往々預金割符或ハ入金手形中入金内譯ノ合算ニ違  
 ヒアルヲ發見セサルヲアリトモ當日ノ事務終ラントスル



時カ或ハ當坐預金ノ桁面半枚ノ尾ニ至テ其違算ヲ發見ス  
ルヲ得ヘシ其故ハ摘要ノ桁ノ左ナル四桁ノ合計ハ其右  
ナル二桁ノ合算ニ符合セサレバナリ仮令ハ第<sup>二十</sup>内譯ノ  
合算ハ

正金 十八圓八十二錢

他店帛幣 二百十圓

他店切手 九十圓

合計三百十八圓八十二錢

ナルベキヲ過テ四百十八圓八十二錢ト合算シ竟ニ收納帳  
當坐預金ノ桁面ニ登記セルニ其半枚ノ尾ニ至リ左ノ如ク

合算スルニ當テ初メテ過算アルヲ見出スベシ

正金一万五千百十六圓九十三錢

當坐預金 五万二千八百一圓五十三錢

本社帛幣四万五千三百三十五圓

雜勘定 十三万六千四百七圓二十一錢

他店帛幣六万三千三百十四圓

全切手六万五千二百圓全錢

合計 十八万八千七百八十八圓七十四錢

合計 十八万八千八百八十八圓七十四錢

收納方ハ斯ノ如ク相違ノ慮々ヲ搜索セバ速ニ之ヲ更正ス  
ルヲ勉ムヘシ

都テ收納方所管ノ書込向ハ入金手形ヨリ登記スヘシ又銀  
行ニ於テハ仕拂手形ヲ用フルガ故ニ入金手形仕拂手形ト



混スルヲ區別シ易カラシメンガタメニ仕拂手形ハ別色ノ  
 帑ヲ用フルヲ佳トシ收納帳モ亦表帑ノ上書ヲハ仕拂帳ノ  
 上書ト異ナル墨色ヲ以テスヘシ  
 收納方ハ三箇ノ引出シヲ備ヘ置キ成犬ハ彈錠ヲ以テ閉鎖  
 スヘシ第一ノ引出シニハ收納シタル正金ヲ藏メ第二ニハ  
 本社紙幣第三ニハ他店紙幣并他店切手ヲ藏メ切手ヲハ入  
 金手形へ巻込ニ或ハ留針ニテ綴累子ヲ藏メ置ヘシ  
 此第三ノ引出ハ當日中時々交換所ニ送り拂切ラルヘキモ  
 ノトナス若シ收納方事務取扱中席ヲ立タサルヲ得サルコ  
 トアレハ其引出へ鎖鑰ヲ施タル後ニ去ルヘキ事トナス○

本社切手ハ收納方自身ノ脇ニ重子置クカ又ハ第四ノ引出  
 ニ入置クカスヘシ此切手ハ當坐預金元帳ニ記入スル為メ  
 當日中時々其掛ノ筆生之ヲ受取ルベシ  
 ○是等ノ引出ハ只二個ナルヲ便トス

- 二區ニ仕切リタル引出 一個 正金
- 一個 帑幣入
- 一個 本社切手
- 一個 他店切手
- 一個 他店紙幣



外 成 册

册	新加	常解	全	雜勘定
	0000	0000	0000	0000
	1000	0000	0000	1000
	2000	0000	0000	2000
	3000	0000	0000	3000
	4000	0000	0000	4000
	5000	0000	0000	5000
	6000	0000	0000	6000
	7000	0000	0000	7000
	8000	0000	0000	8000
	9000	0000	0000	9000
	10000	0000	0000	10000
	11000	0000	0000	11000
	12000	0000	0000	12000
	13000	0000	0000	13000
	14000	0000	0000	14000
	15000	0000	0000	15000
	16000	0000	0000	16000
	17000	0000	0000	17000
	18000	0000	0000	18000
	19000	0000	0000	19000
	20000	0000	0000	20000
	21000	0000	0000	21000
	22000	0000	0000	22000
	23000	0000	0000	23000
	24000	0000	0000	24000
	25000	0000	0000	25000
	26000	0000	0000	26000
	27000	0000	0000	27000
	28000	0000	0000	28000
	29000	0000	0000	29000
	30000	0000	0000	30000
	31000	0000	0000	31000
	32000	0000	0000	32000
	33000	0000	0000	33000
	34000	0000	0000	34000
	35000	0000	0000	35000
	36000	0000	0000	36000
	37000	0000	0000	37000
	38000	0000	0000	38000
	39000	0000	0000	39000
	40000	0000	0000	40000
	41000	0000	0000	41000
	42000	0000	0000	42000
	43000	0000	0000	43000
	44000	0000	0000	44000
	45000	0000	0000	45000
	46000	0000	0000	46000
	47000	0000	0000	47000
	48000	0000	0000	48000
	49000	0000	0000	49000
	50000	0000	0000	50000

書体第二十

表面

全  
部  
新  
米  
册  
雜  
勘  
定





帳 納 明  
 收 治 六 年 五 月 二 日

正 金	本 社 紙 幣	他 店 紙 幣	他 店 切 手	摘 要	當 坐 預 金	雜 勘 定
十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四		十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四
	20000			出納車役ヨリ		20000
		16855		大阪出店		16855
			346148	全上		346148
2000	400	2500	2500	當坐 村田長八	545040	
75117				同 大黒屋福助	75117	
549	1285	464	1520	同 鈴木吉右工門	3821	
8000	5000	12500	2500	定期 高橋音吉		25000
	8000			大阪銀行手形 石崎彌兵衛 二ノ五十八番		8000
25				同手數料 全人		25
651				當坐預金 大西勝藏	661	
6557			200	同 横山治三郎	58657	
000		1000	2000	大阪銀行手形 大黒屋福助 二ノ五十九番		2000
20				同手數料 全人		20
170	400		5000	當坐預金 三國屋富造	56070	
1882		210	90	同 池田三左工門	31882	
95517	5000	4200	4600	同 近江屋利右工門	1484517	
30		5000	500	同 小川治七郎	5330	
		10000		府内通用手形 笹屋茂平 二ノ五百四十三番		10000
		10000		同 全人		10000
			10000	同 全人		10000
8000				當坐預金 福富屋徳兵衛	8000	
	50			割引面仕 伊藤與右工門 二ノ五十一番		50
			1500	當坐預金 福富屋徳兵衛	1500	
1039863	37335	2252	250248	次へ繰越高	4402563	1355648



書体第二十一  
表面















裏面

摘要	銀行名	金額	摘要	銀行名	金額
紙幣	第二銀行	五〇	紙幣	第二銀行	五〇
	第三同	七〇		第三同	七〇
	第四同	九〇		第四同	九〇
		二一〇			二一〇
切手			切手		
佐倉	第二銀行	六〇	佐倉	第二銀行	六〇
山田	同	三〇	山田	同	三〇
		九〇			九〇

書体第二十一

仕拂帳

仕拂方ト收納方ト其務向ニ格別異リタル一廉アリ收納方ハ只貨幣ヲ受取ルルヲ務トナスノミナレトモ仕拂方ハ受取且ツ仕拂フヲ職ト為セリ是ハ拂出スヘキ貨幣ヲ受取ラサレハ其事務ヲ施スヲ能ハザルヲ以テノ故ナリ是ヲ以テ仕拂帳ニハ二組ノ桁ヲ設ケ其一ハ收納桁トシ他ノ一ヲハ仕拂桁トナセリ仕拂方ハ仕拂ノ方法ヲ分テ二様トナス即チ正金口ト本社貨幣口トナリ〇故ニ本社紙幣ト正金ト二箇ノ桁ヲ設ケ之ニ拂出シノ金高ヲ書込ムナリ〇此締高ヲハ收納帳ノ如ク

簿記書法

卷之二

三十九

六

目



當坐預勘定及ヒ雜勘定ノ桁面へ書込ムヘシ○事務ノ畢ラ  
ントスル時ニ當リテ正金及ヒ本社帛幣二桁ノ總計ヲハ預  
金勘定及ヒ雜勘定ノ總計ト同シカラシムルヲ要スルハ即  
左ニ示セル例ノ如シ

正金 一万八千。八十圓六十九錢 當坐預金 四万四千五百五圓六十九錢

本社紙幣 四万三千五百二十五圓 雜勘定 一万七千四百五十圓

總計 六万二千六百。五圓六十九錢 總計 六万二千六百。五圓六十九錢

此書体ニ記入スルノ仕方稍已ニ明解シタリト雖モ尚ホ左  
ニ桁毎ニ明解ト締上ケノ仕方トヲ擧ケテ能ク了解アラシ  
クニ共セン

左手ノ第一桁ニアルモノハ仕拂方ノ手ヨリ正金ヲ以テ拂  
ヒ出シタルモノニシテ是レニ次ク桁ハ本店ノ帛幣ニテ拂  
出シタルモノヲ記入シ第三桁ノ交換帛幣ト題スル桁ハ正  
金ヲ帛幣ニ引換ヒ交換所ヨリ拂出シタルモノユヘ日暮卒  
業ノ時ニ至レハ仕拂方ノ手許ヨリハ正金ヲ以テ拂出シタ  
ル勘定ナレバ此桁面下ニ記入シタル口々ノ金額ノ總計ハ  
正金ノ桁内ニ送り正金トシテ締上クベシ又交換所ニテ引  
替ヘタル帛幣ヲモ此桁面へ記入スベシ斯クスレハ交換所  
ノ手ヲ經テ如何程ノ正金ヲ出シタルヤヲ毎日明瞭ニ知  
ラルベキナリ又第四桁ノ摘要ノ桁面へハ仕拂方ヨリ終日



事業中ニ拂出シタル内譯ヲ記スルモノニシテ示ス所ノ例  
 = 於テ今井要作ノ當坐預金ト記載シタルモノハ同人ノ當  
 坐預金中ヨリ拂渡シタルモノナリ又森村次助定期預金ト  
 記シタルモノハ同人ノ定期預金ヲ拂渡シタルモノナリ他  
 皆推シテ知ルベシ是レニ次ク所ノ二桁當坐預金并ニ雜勘  
 定ト題スルモノハ正金本社幣ノ二種ヲ以テ拂出シタル  
 内各種ノ勘定アリ因テ當坐預金中ニテ拂出シタルモノハ  
 悉ク拾テ當坐預金ノ桁面ニ記シ他ノ勘定ニテ拂出シタル  
 モノハ悉ク雜勘定ノ桁面中ニ記入スヘシ斯ク二重ニ記入  
 スルハ初メハ無益ノ様ニ思ハルレモ能ク實地ニ當テ之レ

ヲ記入スルノ時ニ至ラハ違算等ノ突合ヲ為ニ緊要ナルモ  
 ノナリ  
 又仕拂方出勤シテ事務ヲ初ムル時ニ手元ニハ前夕藏メ置  
 タル殘高正金ノミニテ幣幣ハ一片モアル可カラサレハ第  
 一ニ出納重役貨幣ノ貯藏ヲ管掌スルモノヨリ幣幣受取ノ手續ヲ為スベ  
 シ  
 仕拂方ニテ出納重役ヨリ受取タル幣幣ハ收納方ニテ收納  
 帳ニ記入スヘシ是ハ其日ニ於テ收納シタル事實ニ由テナ  
 リ又仕拂方ニテモ仕拂帳ヘ之ヲ記載スヘシ尤右紙幣ハ收  
 納方ニテハ數フルニ及ハス只仕拂方ノ手數ニテ十分足レ



リトス○當日仕拂方ハ正金及ヒ紙幣ノ入用高ヲ收納方ニ  
 申込ニテ請取り其日ノ事務ノ畢ニハ仕拂方へ收納方ノ手  
 元ニ有スル正金帛幣ヲ悉ク引渡スヘシ○若又收納方ノ手  
 許ニ貨幣アラサルキハ出納重役ノ管掌スル貯蓄金中ヨリ  
 之ヲ受取ルヘシマタコノ請入ヲ記入スル為メ正金帛幣ノ  
 二桁ヲ設ケリ次ノ摘要ト題スルモノハ請入ノ桁ニ付テノ  
 摘要ニシテ示ス例ニ於テ請入帛幣二万圓ト記シタル同桁  
 ニ收納方ト記シタルモノハ仕拂方收納方ヨリ受取リタルト  
 ヲ示スモノナリ又八桁ヲ下テ四千八百圓ト記シ交換ト記  
 シタルモノハ仕拂方交換所ヨリ受取リタル帛幣ヲ示スモ

ノナリ右ニテ此書体夫々ノ桁面ニ記入スル大概ヲ終レリ  
 又締上ケハ書体ヲ離レテ解カバ却テ錯雜ヲ起シ了解ナカ  
 ルベケレバ直ニ書体ニ符合ノ印ヲ以テ夫々關係シテ締上  
 タルモノヲ示サン

仕拂方ハ交換所ニ於テ他ノ銀行ト取引済ム迄ハ受持ノ帳  
 面ヲ締上ルヲ能サルモノナレトモ拂出ノ総高何程トイフ  
 トヲ見シカタノニ假ニ合算スルハ前条ニ揭示セルカ如シ

○仕拂方ハ取引勘定ノ済タル時ニハ交換所ノ手ヲ經テ拂  
 出シタル當坐預金及ヒ雜勘定ノ総計ヲ夫々ノ桁ニ記載ス  
 ベシ又引替ニテ請取りタル正金帛幣或ハ仕拂タル正金等



ハ夫々ノ桁面ニ登記シ然ル後手元ニ有スルハ幾許ノ高ナルヤヲ認メシガ為ニ收納方ヨリ受入レタル請入帛幣及ヒ本社帛幣ノ二桁ヲ合算シテ手許ノ帛幣ヲ勘定シ此差引殘ニ符合スル歟ヲ認ムベシ此手續済タル後其紙幣ヲ盡ク出納重役ニ引渡シ之ヲ此ノ仕拂帳ヘ登記スヘシ○然ル上ニテ本社帛幣ト請入帛幣トヲ各合算スレハ其締高ハ違ハザルナリ

此手續済タル後ハ請入正金ト仕拂正金ト各合算スレハ殘高ラハ出納重役ヘ引渡スナク之ヲ仕拂方ノ手許ニ留置クナリ

仕拂正金ト收納正金トノ桁面ノ總計ヲ符合セシムンカタメニ其殘金ヲ拂出ノ總計ヘ加算スルノ仕拂方ノ要務ナリ  
○此正金若シ仕拂方兼テ手許ニ所持スヘク定メ置キタル金額實驗上ニテ常ニ何程ハ入用ナリト定メタル額ヲイフニ越ユル時ハ其過剩丈ハ出納重役ヘ引渡スヘシ  
仕拂方ハ慥カナル証據ヲ取リシ後ニ非レハ漫リニ貨幣ヲ拂出スナララス○當坐預金ノ勘定ヨリ拂出スヘキ證據ハ得意先ノ承諾ニテ銀行ノ仕拂ヲ求ムル切手或ハ商人手形ニ限ルベシ又雜勘定ヨリ拂出スヘキ證據トナルモノハ銀行手形及ヒ仕拂手形等ノ類是ナリ







仕 拂 帳  
 昭 和 大 正 五 月 三 日

正 金	本 社 紙 幣	交 換 紙 幣	摘 要	當 坐 預 金	雜 勘 定	請 入		摘 要
						正 金	紙 幣	
百 十 万 千 百 十 四	百 十 万 千 百 十 四	百 十 万 千 百 十 四		百 十 万 千 百 十 四	百 十 万 千 百 十 四	百 十 万 千 百 十 四	百 十 万 千 百 十 四	
			二日ヨリ操銭残高			10,251.80		
			當坐預金 今井要作	1,281.99				收納方
			同 橋本作兵衛	2.2				
			兵庫銀行手形 濱田武平		5,000			
			當坐預金 小野善作	4,000				
			同 本庄秋之助	1,819				
			定期預金 森村治助		6,000			
			利息勘定 同人		500			
			交 換					交換
			有価証券 大黒屋又兵衛		2,500			
			雜費勘定		20			
			交 換					同
			附貯通用割引 木村半三郎		2,000			
			利息勘定 太田道寛		600			
			當坐預金 甲斐屋又兵衛	1,947.51				收納方
				8,415.69	1,745.00			
			交 換 呀 = 7		9,000.00			
			交換为可拂出レ アル紙幣 5,330.00					
			有高紙幣 751.00					
			差引残高					

ト定タルモアリ又或銀行ニテハ仕拂方ノ本務ハ極テ信任  
 スル者ニ止マレハ其受持ノ金箱ヲ折々改ムルヲ以テ例ト  
 ナセルモアリ○出納重役ハ下ニ示ス三冊ノ帳面ヲ所轄トス

昭和五年五月三日

交換差引 簿記  
 他店交換 簿記  
 増減ト混合フ  
 差引帳紙幣 簿記  
 合計 実合ナリ

75  
80  
85  
90  
95











帳高有幣紙

明治六年	一圓	五圓	十圓	名印 請取	總計
	千百十	千百十	千百十		千百十
五月一日	0000000	0000000	0000000		0000000
五月二日	2525800	1028005	2525800	名印	10818183
五月三日	7440200	1171005	4474650		6918183
五月四日	562200	1171005	5848	名印	7440200
五月五日	4000000	10818183	4474650		6705183

書体第二十四 金銀有高扣帳

此帳面ハ毎夕事畢テ後出納重役金銀有高ヲ登記スルモ  
ノナリ而メ其金銀ヲハ分ツテ二區ト為ス左ノ如シ

第一 貯蓄金 重役ノ手許ニ  
アルモノナリ

第二 仕拂方ノ手ニ残レル金銀

銀行ニ收納セル他店紙幣并ニ切手ヲ其當日中ニ交換スル  
能ハズレテ折々斯ニ留ムルアリ此ハ其納方遅クシテ當  
日中ニ交換シ難キニ因テナリ○斯ル時ニハ不得已他店紙  
幣并ニ其切手ヲ本社貨幣ノ一部トシテ藏置カサルヲ得  
ルナリ然レモ切手ノ分ハ未夕事務ノ終ラサル前ニ他ノ銀

簿已書去

卷之三

三

六

日

書体第三十三

卷之三

三



金 帳

即日正第六號册

要 領		計 算	
3000	金 金蓄積		
-1000	贈 贈		
0000	金 金蓄積		
1000	贈 贈		
佛 佛 佛 佛 佛		佛 佛 佛 佛 佛	
佛 佛 佛 佛 佛		佛 佛 佛 佛 佛	
金 金蓄積		金 金蓄積	
贈 贈		贈 贈	
金 金蓄積		金 金蓄積	
贈 贈		贈 贈	
佛 佛 佛 佛 佛		佛 佛 佛 佛 佛	
佛 佛 佛 佛 佛		佛 佛 佛 佛 佛	

書体第二十四

行ニ送リテ其確實ナル証トシテ檢印ヲ取り置クヘシ翌朝  
 ニ至テハ直チニ其紙幣并ニ切手ヲ交換所ヘ送達スルハ通  
 例ノ手續ノ如シ

金言料

卷之三

九 飛

小











# 交換添表

明治六年五月四日

第二國立銀行

内譯摘要	紙幣	當坐預金	雜勘定
	十百千	十百千	十百千
大河銀 二ノ五 行手形 三四番			1000
當坐預金 銀河屋運兵衛			
同 白河又兵衛		1800	
同 梅川番木衛門		500	
紙幣	2000		
同	1000		
當坐預金 鈴木勝太郎		100	
紙幣	100		
	1000	100	1000
紙幣	1000		
當坐預金勘定		1000	
雜勘定			1000
	1000		
第一國立銀行ヨリ			

シ  
此書体ハ第一國立銀行ヨリ第二國立銀行へ引換ノ為差送  
リタル金高并ニ其内譯摘要ヲ掲載シタル交換添表ヲ示ス  
所ナリ○双方ノ銀行ニ於テ收納シタル他店ノ紙幣并ニ切  
手ハ毎日兩三度宛交換ノタメ送ルヘシ此時ニハ他店紙幣  
并ニ切手ノ包ニ必此添表ヲ添テ遣ハスヘシ之ヲ交換スル  
銀行ニテ添表ニ紙幣并ニ切手ヲ比較検査シテ兩方共留置  
クナリ○毎日最後ニ送達スル添表ニハ全日ノ交換金高ヲ  
掲載スヘシ

金言米法 卷之三 九 痛



書体第二十六 交換帳

此帳ハ銀行ニテ收帳シタル他店紙幣并ニ切手ヲ細記セル  
 モノナリ此紙幣并ニ切手ハ收納方ヨリ請取リタルモノニ  
 シテ先ツ之ヲ登記シタル後ハ書体第二十五ノ如ク交換添  
 表ヲ製シテ紙幣并ニ切手ニ添へ引換へキ銀行へ廻達ス  
 シ其日ノ事務ノ終リニハ他ノ銀行ヨリ送リタル添表ノ総  
 計ト交換帳ニ於ル其銀行ノ部ノ総計トヲ比較シテ双方ノ  
 差ヲ見ルヘシ○同レ手續ヲ以テ総テ他ノ銀行トノ差引ヲ  
 ナレ之ヲ次ノ簿冊ニ登記スヘシ

此書体摘要ノ桁面夫々ノ枠内へ荒井水澤屋櫻屋今井屋切

手ノ記シタルモノハ此等ノ人ハ皆第二國立銀行ノ得意先  
 ニテ第一國立銀行ノ得意先ト取引勘定ニテ差向ケタル切  
 手ナリト心得ベシ又中村銀行手形ト記シタルモノハ中村  
 ハ第二銀行ノ得意ニテ第二銀行ヨリ手形ヲ振出し第一銀  
 行ノ出店ニテ之ヲ拂ヒ代金取立ノ為メ此本店へ送リタル  
 モノナリ又何某勘定ト題シタル桁面へ小野森大黒屋ト記  
 入シ當坐定期預金ト記シタルモノハ此等ノ人ハ第一銀行  
 ノ得意先ニテ第二銀行ノ得意先ヨリ請取タル切手或ハ紙  
 幣ヲ第一銀行へ持參シテ當坐若クハ定期預金ト為シタル  
 モノナリ又府内通用割引手形ニ高崎屋ト記シタルモノハ



# 交換帳

明治六年五月四日

第二國立銀行

紙幣				切手				誰某 勘定		摘要		内譯			
万	千	百	十	十	万	千	百					万	千	百	十
八	〇	〇	〇					大阪出店	紙幣			八	〇	〇	〇
				一	八	〇	〇	同	荒井銀治 孚			四	〇	〇	〇
									同			七	〇	〇	〇
									銀行手形 中村和郎			五	八	〇	〇
				二	五	〇	〇	當坐預金 小野兵助	水澤屋藤藏 孚			二	〇	〇	〇
									同			五	〇	〇	〇
一	〇	〇	〇					定期預金 森春助	紙幣			一	〇	〇	〇
				二	〇	〇		當坐預金 平松銀次	高崎屋貞助 孚			二	〇	〇	〇
								同 西野車藏	紙幣			五	〇		
									與板又助 孚			六	〇		
									櫻屋富助 孚			五	〇		
								當坐預金 大塚屋徳助	紙幣			五	〇	〇	〇
				五	〇	〇			今井屋吉藏 孚			五	〇	〇	〇
一	〇	〇	〇					銀行通用 二〇百 高崎屋	紙幣			二	〇	〇	〇
								銀行手形 四十番 松藏	同			一	〇	〇	〇
								同 二〇百 同	同			一	〇	〇	〇
								同 二〇百 同	荒井銀治 孚			一	〇	〇	〇
一	五	〇	五									七	一	一	〇
				二	八	〇	九								

手形ノ仕拂期日到来シテ高崎屋ヨリ第二銀行紙幣并一切手ヲ以テ收メタルモノナリ

簿記精法 卷之三

大藏

書体第二十六



書体第二十七 交換差引帳

此帳ハ借方ノ部面即チ收納ノ部ニシテ銀行ニ貸ニテ第一  
幣ヲ受取リタル方ヲ云フナリハ紙幣ノ勘定ニ付收納シタル金高第二ハ切手勘定ニ付收  
納シタル金高第三ハ收納金ノ總計トヲ示セルナリ○其貸  
方ノ部面助チ仕拂タル  
貨幣記入ノ部ニテハ第一ハ本社交換ニ付仕拂  
ル金高第二ハ當坐預金勘定ニ付シタル金高第三ハ雜勘  
定仕拂ニ付シタル金高第四ハ仕拂金ノ總計トヲ示スモ  
ノナリ○借方并ニ貸方トノ部面ニ各差引残高ノ一拵アリ  
借方ノ部ニ設ケタル差引残高ノ拵ハ銀行へ收納スヘキ諸  
金高ヲ示スモノニシテ之ヲ合算スレハ則チ銀行へ收納ス

ヘキ總計一目ニ瞭カナリ又貸方ノ部面ニ設ケタル差引残  
高ノ拵ハ銀行ヨリ仕拂フヘキ諸金高ヲ示スモノニシテ之  
ヲ合算スレハ則チ銀行ヨリ仕拂フヘキ總計一目ニ瞭カナ  
リ此左右ノ二拵ヲ締上ケタル後得ル所ノ金高ハ銀行ノ受  
取ルヘキ款或ハ仕拂フヘキ款ヲ示ス所ナリ○斯ノ如クス  
レハ双方出入手續ノ結局ニ只一度金子ヲ仕拂ヘハ其勘定  
皆済ムナリ

借方ノ部面ナル紙幣及ヒ切手拵面ノ各總計ハ書体第二十  
ノ收納帳中他店紙幣及ヒ他店切手拵面ノ總計ト突合ハス  
ヘシ



貸方ノ部面ナル紙幣當坐預金及ヒ雜勘定ノ諸折ノ總計ハ  
書体第二十一仕拂帳ニ騰寫スヘシ而メ引換所ニテ他店ト  
ノ差引ニテ正金ヲ收メ或ハ拂出セシキモ亦此仕拂帳ニ騰  
寫スルナリ以上ノ諸帳面ハ總テ出納掛ニハ必要ナルモノ  
トス○右諸帳面ニ依リテ出納掛ノ一分課ヨリ他ノ分課ノ  
帳類ニ突合スヘキ事ヲ下ニ説カン○此他計算掛ト出納掛  
トノ諸帳面ニ突合セノ廉々アルハ固ヨリ論ヲ待サルナリ

第一 收納帳

收納シタル正金并ニ本社紙幣ハ悉ク仕拂帳中ニ顯ハ  
サルヘカラス

收納シタル他店紙幣并他店切手ハ悉皆交換帳中ニ顯ハ  
レサルヘカラス

第二 仕拂帳

請入ノ部

收納方ヨリ受入レタル正金并ニ紙幣ハ前条ニ陳述セシ  
如ク其受持ノ帳面ト突合ハスヘシ  
出納重役ヨリ收納方ノ手ヲ經テ受入レタル正金ハ書体  
第二十二貯蓄金銀扣帳中ノ登記ト突合ハスヘシ  
出納重役ヨリ收納方ノ手ヲ經テ受入レタル紙幣ハ書体  
第二十三紙幣有高帳中ノ登記ト突合ハスヘシ



交換所ヨリ請取リタル紙幣ト正金トハ左ノ如ク突合ハ  
スヘシ

其紙幣ハ交換差引帳ノ貸方ノ部ナル紙幣ノ折面ト突  
合ハセ其正金ハ交換所ノ手ヲ經テ収ムヘキ残高ト突  
合ハスヘシ

仕拂ノ部

出納重役ニ引渡シタル正金高ハ書体第二十二貯蓄金銀  
扣帳中ニ重役自ラ記入シタル受取高ト突合ハスベシ  
出納重役ニ引渡シタル紙幣高ハ書体第二十三紙幣有高  
帳中ニ重役自ラ記入シタル請取高ト突合ハスヘシ

交換所ニ拂渡シタル正金高ハ交換帳ト突合ハスヘシ  
差引残高

毎日事畢レル時ノ差引濟ノ正金残高ハ書体第一十四金  
銀有高扣帳ト突合ハスベシ

第三 貯蓄金銀扣帳

此帳ノ差引残高ハ書体第二十四金銀有高扣帳ト突合ハ  
スヘシ○此他此帳ヲ突合ハスヘキ廉々ハ既ニ掲載セル  
カ如シ

第四 紙幣有高帳

此帳ト突合スヘキ廉々モ亦既ニ揭示セリ



第五 金銀有高扣帳

未夕收納セサル紙幣并ニ切手ハ交換帳ト突合ハスヘシ  
其他ノ突合セ廉々ハ既ニ示セル所ノ如シ

第六 交換添表 交換帳 交換差引帳

右諸帳ト他ノ帳類ト突合ハスヘキ廉々モ亦既ニ說解セ  
リ出納重役ノ出納一課ノ事務ヲ監督シテ其責ニ擔當ス  
バキトハ既ニ書休第二十一ノ出納重役ノ條ニ於テ記載  
セルユエ爰ニ贅セス

出納重役ハ銀行中ノ正金紙幣ノ預リ方トナリ毎朝金庫ノ  
開キ毎夜之ヲ鎖スヘシ銀行ニヨリテハ出納重役ニ金庫ノ

鍵一個或ハ二個ヲ預ク其鍵ノ外ニ又支配人助役或ハ華生  
ノ頭取ノ如キ重立タル役員ニ他ノ鍵ヲ預置クテ常習ニシ  
テ又最良ノ策ト謂ツヘシ斯ル常習ニテハ右鍵ヲ預リタル  
兩人ノ同道ナクンハ金庫ヲ開クテ能ハサルカ故ニ其一人  
ニテ不正ヲ行ハント欲スルモ同役ノ耳目ヲ犯ステ能ハサ  
レハ常ニ不正ノ所業ヲ防禦スルニ足ルヘキモノナリ  
支配人并ニ支配人助役又ハ取締役ニテ時々庫中ノ貨幣ヲ  
勘定セサルヘカラス其時ニ當リテ勘定ニ係リタル人々ハ  
皆金銀有高扣帳中ニ檢印スヘシ



帳 交 餘

日 四 月 年

方 計 式

書 體 第 二 十 七

氏 幣	幣 幣	幣 幣	幣 幣	幣 幣	幣 幣
百 十 百 十 百	百 十 百 十 百	百 十 百 十 百	百 十 百 十 百	百 十 百 十 百	百 十 百 十 百
一 一 八 三 五	一 一 八 三 五	一 一 八 三 五	一 一 八 三 五	一 一 八 三 五	一 一 八 三 五
一 九 〇 〇 〇	一 九 〇 〇 〇	一 九 〇 〇 〇	一 九 〇 〇 〇	一 九 〇 〇 〇	一 九 〇 〇 〇
一 一 〇 〇 〇	一 一 〇 〇 〇	一 一 〇 〇 〇	一 一 〇 〇 〇	一 一 〇 〇 〇	一 一 〇 〇 〇
五 五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇
一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇
一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇

簿 記 法

卷 之 三

冊 第 三



# 交換差引帳

明治七年五月四日

借方

貸方

紙幣	切手	總計	差引残高	銀行名號	差引残高	總計	雜勘定	當坐預金	紙幣
十萬千百十圓	十萬千百十圓	十萬千百十圓	十萬千百十圓		十萬千百十圓	十萬千百十圓	十萬千百十圓	十萬千百十圓	十萬千百十圓
四三〇五〇	二八〇九〇	七一〇四〇	一一八三一九	第一二		五八三〇八一	四〇〇〇	三二四七三	一一八三
一五八一九	二五八〇〇	四一六一九	一七二二九三〇	第一三		二四三八九七〇	五〇〇〇	三八九七〇	一九〇〇〇
四四四五	一四一三二八	一八五七七八		第一四		二四八三四九五		一二三六九九五	一四四五
六三三一四	六八〇二六	一三三三六六				一〇七五三二八六	九〇〇〇	四三三二一六	五三三〇〇
			三〇〇六一〇			六二五七一四			
				差引残高		二三八〇九五			
			三〇〇六一〇			三〇〇六一〇			

書体第二十七

明治七年五月四日  
 東京市本町二丁目  
 日本銀行  
 交換差引帳  
 明治七年五月四日  
 東京市本町二丁目  
 日本銀行

85

90

95







此書体ニ年号月日ト題シタル桁面ハ預ケ金ノ出入アリシ  
日附ヲ示スモノナリ○摘要ノ桁面ハ此帳中ニ記入スル毎  
一必要ノ事柄ヲ記載スヘキモノナリ○切手番号ノ桁面ハ  
ハ引出人其切手ニ書込ミタル番号ヲ記入スルナリ○借方  
ト題セル桁面ニハ預主銀行ヨリ引出シタル金高ヲ登記ス  
ルナリ之ヲ借方ノ桁面ニ登記スル所以ハ銀行ヨリ引出シ  
タル金高丈ケハ預主ニテ銀行ヨリ借受ケタルモノト見做  
セハナリ○貸方ノ桁面ニハ預主ヨリ銀行ニ預ケタル金額  
ヲ登記スルナリ其故ハ預主ヨリ預ケタル金高丈ケハ銀行  
ノ借受ケタルモノト見做セハナリ○差引残高ト題セル桁

面ハ預主ヨリ或ハ銀行ニ預ケ或ハ銀行ヨリ引出シタル後  
差引セシ残高ヲ示スモノナリ此桁面前ニ借或ハ貸ト題セ  
ル桁面アリ是レニハ其差引総計ヲ銀行ヨリ其人ニ拂フヘ  
キ款其人ヨリ銀行ニ拂フヘキ款ヲ示セルモノナリ○此書  
体中横ニ〴ノ印ヲ附シタルモノハ前々ヨリノ關涉シタル  
貸借二口ノ総計并ニ差引残高ノ當日繰越シタルモノヲ示  
スモノナリ  
若シ預主其預金勘定合ニテ預金高ヨリハ餘計ニ銀行ヨリ  
引出シ借込トナリシ片ハ其借金高丈ケニハ利足ヲ拂フヘ  
シ又得意先ノ差引勘定高ハ日々出入ノ差違アレハ毎日差



引残高ノ利足ヲ勘定スル時ハ屢不都合ヲ生スルヲアルヘシ故ニ今此利足ヲ簡易ニ勘定ナサシメシカタメニ日數積數及ヒ利足ノ三桁ヲ用フルナリ

日數ノ桁面ニハ借方ノ差引残高其儘ニテ經過シタル日數ヲ登記スヘシ○積數ノ桁面ハ差引残高ニ其日數ヲ乘シタルモノナリ○時其積數ヲ合算シテ其得タル總計ニ利足勘定ヲナスヘシ

其得タル總計ヲ見認テ只一日中ニ利足勘定スルハ畢竟口々ノ勘定ヲ日々立ツルト同様ニシテ其煩勞甚タ少シトス差引残高ノ桁ヲ備フル所以ハ常ニ借方ト貸方ノ差引残高

ヲ示サンガタメナリ然レモ其差引残りノ締高果シテ正シキヤ否ヤヲ検査スルヲ最モ專務トス之ヲ為スニハ借方ト貸方ノ両桁共ニ合算シテ両カラ總計ヲ突合セ其得タル差ハ何程ナルヲ認出スヘシ此差ハ則チ差引残高ノ桁面ナリ残高ト同シキモノナリ其差高若シ差引残高ノ桁面ト符合セサルモノアルハ差引残高ノ正算ナラサルカ或ハ貸方及ヒ借方ノ正算ナラサルカノ二様ニ出サルナリ

示ス所ノ例ニテハ借方桁面ノ總計ハ四十九万七千六百七十一圓六十八錢ナリ貸方ノ總計ハ五十万。六千七百八十二圓五十九錢ナリ故ニ其貸方ニテ得タル差ヲ九千



百十圓九十一錢トスレハ差引殘高ノ打面ニテ同高トナルヲ以テ其正算ナルヲ証スルナリ

當坐預金元帳ノ丁數ハ則チ一丁二丁ト順次ニ數フヘシ又之ニ附込ム勘定ハ各イロハノ名頭順ヲ以テスヘシ此附込ニ後チ入用ノ見込アルキハ夫レ丈白紙ヲ備置クヘシ右豫備ノ白紙ヲ精密ニ定限ヲ立テ何枚宛ト數ルヘシ決シテ出來難シ警ハ甲ノ勘定ニハ白紙ヲ備フルヘシ甚タ多クレバ乙ノ勘定ニハ甚タ寡キヘシアレハナリ  
若シ一ノ勘定ニ充テタル白紙盡キタル時ハ此勘定ヲ帳尾ニ送リカ子テ設ケ置キタル白紙ニ附込ムカ又ハ他ノ勘定

充テタル豫備白紙ニ附込ムナ此二様中適宜ニ從テ取扱フヘシ○若シ銀行ノ當坐預金勘定ノ數多キキハ此帳ノ二冊ニ別ツヘシ此時ニハ第一卷ニハ「イロ」ノ首ノ文字ヲ姓名ノ頭ニ持テル人ノ勘定ヲ附込ミ第二卷ハ直ニ第一卷ノ續キノ「イロ」ノ文字ヲ姓名ノ頭ニ持テル人ノ勘定ヲ附込ムヘシ○此帳ヲ一卷以上ニ分ツ時ハ每卷ニ「イロ」ノ分ケ目録ヲ附スベシ  
諸此記入ノ原由ヲハ餘儀ナク二條ニ分別ス其一ハ借方ノ析面ニ關シ其一ハ貸方ノ析面ニ係レハナリ  
此借方ノ析面ニ關スル記入向ハ大半皆切手中ヨリ附込ム



モノトス

又切手ノ外ニ他ノ記入アリ即チ得意先ノ承諾ニテ銀行ヘ  
仕拂ヲナスヘキ商人手形并ニ他ニ關セバ銀行ニテ自ラ出  
ス所ノ仕拂手形等ノ如キモノ是ナリ然レモ此等ノ手形ハ  
凡例中ニ於テ巨細ニ宣解シタレハ爰ニ贅セス

借方ノ折面ニ關セシ切手及ヒ其他金銀出入ノ記入向ハ元  
帳掛ノ筆生仕拂方ヨリ聞認メタルヲ一部トシ其一部ハ又  
交換所ヨリノ勘定ヲ聞取リテ元帳中ニ記入スヘキナリ  
若シ一枚ノ切手ヲ仕拂方ニ差出シテ其拂ヲ乞フ片ハ仕拂  
方之ヲ受取テ元帳掛ノ筆生ニ渡スヘシ元帳掛ニテハ切手

振出人ノ勘定ヲ元帳ト照シ合セ其差引残高ノ折面ハ銀行  
ヨリ其人ニ仕拂フヘキカ又其人ヨリ受取ヘキ欵一云事ヲ  
認メタル上ニ左ノ庶々ヲ遺漏ノク檢査スヘシ

第一

切手振出人ノ名判ヲ認ムヘシ若シ此名判ニ不審アル  
ル片ハ彼ノ名判帳ト比較スルヲ要ス

第二

切手ノ刷板番号ト帳中ノ刷版番号トノ合否ヲ檢査  
スヘシ

第三



切手振出人ノ順次番号一致スル歟否ヤヲ見ルカタ  
メニ其順次番号ヲ検査スヘシ

第四

其切手面ノ書風ヲ視察スヘシ

元帳掛ハ右ノ検査盡ク済ミタル上ニテ慥ナル切手ト認ム  
ル時ハ其勘定ヲ借方ノ折面ニ登記シ新規ノ差引ヲ立テ其  
切手ニハ勘定ヲ登記シタル元帳ノ丁數ヲ記入シ其金額ヲ  
拂ハシメシカクノニ之ヲ仕拂方ニ戻スヘシ

都テ切手ハ交換掛ノ手ノ経テ元帳掛ノ手ニ廻ルルハ之ヲ  
調査スルハ前同様ノ手續ナレバ右掛ヨリ来ルモノ他ニ

廻スノナク記入済ノ後(拂濟)ノ印ヲ捺シ坐右ニ重子置クヘ  
シ○仕拂方ニ戻シタル切手ハ仕拂方之ヲ受取り同ク(拂濟)  
ノ印ヲ捺スヘシ

借方ノ折面ニ關シ記入スベキ切手及手形類ハ現ニ金子ヲ  
拂渡サ、ルモノニテモ(拂濟)ノ印ヲ捺スハ同様ナリト雖モ

其肉色ヲハ現ニ金ヲ拂渡スカ或ハ交換所ニテ引替ヘタル  
切手ノ証印ノ肉色ト異ナラシムヘシ

現ニ金子ヲ以テ拂渡  
サズシテ拂濟ミト見

做ス勘定ヲバ振替勘定ト云  
又貸方ノ折面ナル記入向ハ預  
ケ金割符書第二十并ニ入金手形ノ収納方并ニ交換掛ヲ經  
過シタル后ニ於テスヘシ○總テ貸方折面ニ關スト雖モ現



當坐 番八十四 新千四  
三田 姓百 樓姓

大番	手四番	要	齋	六	息
		高	齋	六	
		五			
		三			
		林			
		山			
		美			
		齋			
		甲			
		齋			
		山			
		齋			
		五			
		同			
		同			
		三			
		五			
		同			
		同			

簿記精法 卷之三 州藏省

金ノ請入ナキ記入向ハ他ノ課ヨリ聞認メラ之ヲ載スヘシ  
○都テ右等ノ貸方ノ折面ニ關スル記入ハ之ヲ登記セシ  
帳中ノ丁數ヲ附スヘシ











意先ヨリ若許ノ金高ヲ銀行へ入ル、其ハ此金ニ通帳ヲ添テ送達スルヲ通例トスレハ銀行ノ收納方ハ其金ヲ計算檢査シテ之ヲ此帳ノ借方ニ登記シ其確實ナルヲ証スル為メ前行へ調印スヘシ○此記入ハ右金高ノ受取証書同様ト見做スニ足ルモノモシテ法律上ニ於テモ銀行ヲシテ其責ヲ擔當セシムルモノナリ○又得意先ハ此帳ノ貸方ノ折面ニ元帳ヨリ寫入セシメンカタメニ時々之ヲ銀行ニ差置クトアリ○得意先ハ銀行ヲシテ屢元帳ヨリ此通帳ニ寫入セシメ之ヲ閱見スルヲ實ニ甚夕緊要ナリ何トナレハ得意先ハ此仕方ニ依テ常ニ當坐預金元帳中ノ勘定確實ナルヤ否

ヤヲ引合セ得ヘキモノニシテ若又銀行ニテ贋作切手等ヲ拂出シ又其他ノ事故ニテ勘定正算ナラサルハ直ニ之ノ發見シ其次第ヲ銀行ニ質スヘケレハナリ○若此通帳ヲ度々銀行ニ送達セサルハ違算詐偽アルトモ之ノ發見スルヲ能ハスシテ其終ニ經過セシメンモ量リ難ケレハナリ是故ニ通帳登記ヲ確實ナラシムルノ方法ヲ撰フヲ當然トス此方法ハ通帳ニ登記済ミテ得意先へ復達スル時其月日附ヲ元帳ニ掲載スルナリ故ニ書体第二十八ニ九月三日通帳へト記入セシハ通帳ニ登記済ミテ得意先ニ復達シタル當日ナルヲ示シタルモノ



ナリ○此簡易ナル方法ヲ用フルキハ元帳中ノ勘定ヲ一覽  
 スレハ近頃得意先ヨリ通帳ヲ送達シタル款セザル款ヲ發  
 見シ易クシテ若シ送達セザルキハ直ニ得意先へ其通帳ヲ  
 送達スヘキ旨ヲ申送り得レハナリ通帳ニ登記スル書記方  
 ハ當坐預金元帳ヲ所管スル筆生ト同シ人ヲ用フ可ラス何  
 トナレハ元帳掛ノ筆生ヲシテ自ラ通帳ニ記入セシムルキ  
 ハ詐偽ヲ企テ得意先ノ勘定中ニ姦記スルコトアレハナリ○  
 通帳ニ登記済ミテ未タ得意先へ復送セサル前筆生又ハ頭  
 取ノ内一人之ヲ比較点檢スヘシ○午前通帳ヲ銀行ニ送達  
 ヤル寸ハ其暮前ニ之ニ記入シ翌朝ニ至リ檢査シ復送

スヘシ







以書翰語上以之於貴啟當店以勘定之  
 本日引打音處勘合三千或百圓之寫  
 當銀約以借勘定之打音當店以承有之  
 就之別率是出音所一覽漏支以記入上  
 早之返却有一度此版以之也

明治六年六月二十日

第一國立銀行  
 支配人

赤松萬治郎印

大黒屋福助印

別紙

昨三日附一函寄面為手了之陳書  
 勘定是引三千或百圓當店以借勘定之  
 打音以趣承知以中越之通柳打達之  
 右以報如此也

明治六年七月一日

大黒屋福助印

第一國立銀行  
 支配人

赤松萬治郎印



簿記精義 卷之三

書体第三十一 當坐預金元帳差引帳

一週間毎ニ一度宛當坐預金元帳ノ差引勘定ヲ為スヘシ其  
仕方ハ各姓名勘定ノ貸方金額ト借方金額ヲ一々締上ケ双  
方ノ差ヲ認メ然ル後此帳ニ登記スヘシ此差引差高ハ總勘  
定元帳中ニ出セル當坐預金勘定ノ金額ト突合ハスベシ  
此書体ノ左手ニ出ツル元帳丁數ト題セル桁面ハ元帳中ノ  
各名勘定ヲ記載セル丁數ヲ記入センカ為メナリ○次ノ一  
桁ハ得意先ノ姓名ヲ記入スヘキモノナリ○右姓名ハいろ  
は文字ヲ以テ示シタル如クイロハ順ヲ以テ記入スヘシ○  
右姓名ノ次ニ差引残高ノ枠内ニ貸借ノ二桁ヲ設ケタリ○

簿記精義 卷之三 二十三















第一折面ニハ元帳ノ丁數第二折ニハ得意先ノ姓名ヲ記入  
シ振替勘定ノ折面ニハ正金銀ノ出入ナキ諸金高ヲ登記シ  
現金請入ノ折面ニハ正金銀出納ヲ登記スヘシ○振替勘定  
折面ノ前ニ直ニ出セル折面ニハ振替勘定ノ摘要ヲ掲クヘ  
示ス所ノ例ニ於テ借方ナル摘要ノ折面ニ貸方々々ト記  
シタルモノハ當坐預金元帳ノ青柳大黒屋大丸等ノ當坐預  
ケノ勘定中ノ貸方ニ記入シタルト云フヲ示スモノナリ又  
仕拂銀行手形ト記シタルモノハ銀行ヨリ青柳梅川等へ渡  
シタル手形ノ仕拂期日到来シテ渡スベキ金額ヲ同人共請  
取ラズシテ直ニ當坐預金ニ入レタルヲ示スモノナリ又府

内通用割引手形ト記シタルモノハ奥澤友之進ヨリ手形ノ  
振り出シ割引トナレ其金高ヲ受取ラズシテ同人ノ當坐預  
金へ入レタルモノナリ又雜費ト記シタルモノハ橋本宗三  
郎へ銀行ヨリ拂渡スベキ金高ヲ同人ノ當坐預金ニ入レタ  
ルモノナリ又府外通用割引手形大阪ト記シタルモノハ大  
阪ニテ仕拂フベキ手形ヲ濱田武平東京第一銀行ニ於テ割  
引トナレ其金額ヲ受取ラズシテ其當坐預金ノ内へ入レタ  
ルモノナリ  
又此ノ帳ノ貸方ナル摘要ノ記入モ同様ノ仕方ヲ以テスヘ  
シ○此等ノ記入モ亦振替勘定ニテ仕拂フモノト現金拂ニ



テ仕拂フモノト二種ニ区分スルテ借方同様ナリ○此帳ニ  
 登記スル筆生ハ振替勘定ニテ仕拂ヒタル切手ト現金拂切  
 手トヲ容易ク分別センカタノニ金銀現拂ノ切手ニ押スモ  
 ノト振替勘定ノ拂濟ノ切手ニ押スモノト拂濟ノ印ニ用フ  
 ル肉色ヲ異ニスヘシ○斯ノ如クニシテ借方ト貸方トノ登  
 記悉皆濟ミタル上ハ書体ニ於テ示ス所ノ仕方ヲ以テ合算  
 其総計ヲ日記帳ニ轉寫シ然ル後差引勘定ヲ為スヘシ即  
 前日銀行ノ手ニ殘レル借方トナリシ當坐預金ノ金額ヲ本  
 日入金額ヘ加フルナリ○此中ヨリ本日仕拂タル總高ヲ減  
 シ去ルヘシ左スンハ其差引殘高ハ本日事務ノ終リニ銀行

ノ手ニ殘レル當坐預金ノ總高トナルナリ而メ當坐預リ金  
 元帳ナル借方及ビ貸方ノ銘々ノ勘定ヲ書体第三十一ノ差  
 引勘定帳ニ書取り差引フナス片ハ其殘高ハ此帳面増補差引  
 殘高ニ符合スルナリ故ニ此帳ハ當坐預金元帳ノ正否ヲ証  
 スル一廉ノ突合セモノナリトス○此突合ヲシテ十分確實  
 ナラシメニニハ毎日此二種ノ帳面ニ記入セル所ヲ一々比  
 較スルヲ肝要ナリ此増補日記ニ記載スル筆生ト當坐預  
 金元帳ニ記入スル筆生トハ別人ヲ用フヘシ○又此預金元  
 帳ヲ二冊以上ニ分ツ片ハ増補日記帳モ亦同々二冊以上ニ  
 分ツヘキヲ論ヲ待サルナリ○故ニ此増補日記帳中ニ過算







# 增 補 日 記 帳

明治六年五月三日

借方

貸方

元帳 丁數	姓 名	摘 要	振替勘定		元帳 丁數	姓 名	摘 要	振替勘定	
			現金請入	現金拂入				現金請入	現金拂入
			十	千				十	千
三	青柳又兵衛	貸方	九	九六	三	青柳又兵衛			
	"					"			
	"	仕拂銀行手形	六	〇〇〇	一一	山城屋勘助	大阪割引手形	一	〇〇〇〇
百五	大黒屋福助				五一	大黒屋福助	借方	五	八六六
	"					"			
	"	貸方	一	〇〇〇〇		"			
百六	大丸徳右衛門		三	〇〇〇	一六八	大丸徳右衛門	南内通用割引手形	〇	〇〇〇
	"					"	借方	一	〇〇〇〇
	"	貸方	八	三一一七		"			
	"					"			
一一〇	濱田武平	南内通用割引手形	二	〇〇〇〇	一八九	原田善助		八	〇〇〇
一一〇	水野三吉	仕拂銀行手形并貸方	二	六三七六〇		谷清三郎	大阪割引手形	七	五〇〇
	"					"	借方	八	〇〇
	"					濱田武平		四	〇〇
	"					"			
	"	貸方	九	六五〇七九	二三九	林庄藏	利息	四	八七五〇
	"					"			
	"		八	〇〇〇	二三	池田三左衛門	大阪割引手形	二	三〇四七〇
四一	岡田平三郎					"			
四九	奥沢友之進	南内通用割引手形	〇	〇〇〇		"	借方	九	八一七〇
	"					"			
二七〇	梅川忠兵衛	仕拂銀行手形	二	六四〇八	二四九	奥沢友之進		三	〇〇
二八五	小野善三郎					"			
三五〇	橋本宗三郎	雜費	六	〇		"			
四七〇	濱田武平	大阪外割引手形	一	八〇〇〇	二五一	太田勝太郎	定期限	三	〇〇〇
	"					"	借方	三	〇〇〇
	"					"			
		送込金額	一	五五八七六			送込金額	七	八一四七五

75

80

85

90

95











新 信 日

日 三 月 五 年

要 錄	要 録	要 録
貯金 懸 彩		
	南 五 出 川 時	〇 五 二
	同	同
	南 三 喜 理 小	五 八 二
	南 六 專 川 白	五 四 三
	同	同
	南 三 宗 木 落	〇 五 三
	南 左 田 新	〇 五 四
	同	同

書 体 第 三 十 三 日 記 帳

此帳面ハ表題ノ如ク日々ノ取扱ヲ記載スルモノニテ収納  
 帳仕拂帳ハ事柄ノ何タルヲ論セス随テ生スレハ随テ筆ス  
 ル故ニ各種ノ取扱ヲ一緒ニ錯雜シテ登記スルモノナレバ  
 此日記帳ニ於テハ取扱ノ種類ニ從ヒ其口々ヲ相當ニ開列  
 セルモノニシテ仮令ハ府内通用割引手形ハ悉ク府内通用  
 割引手形ノ口取ニ登記シ定期預金ハ皆定期預金ノ口ニ記  
 シ仕拂銀行手形ハ悉ク仕拂銀行手形ノ口ニ登記シ大阪又  
 兵庫ノ口ニハ同所ヨリ振出シタル銀行手形又同處へ指向  
 ケタル手形ヲ記シ又割引ト為シ同處へ振向ケタルモノ又

簿記清法

卷之三

二十七

大 蔵 省



同處ヨリ振出シタルモノヲ記スルナリ其他皆是ニ準ヘリ  
 ○此帳面ノ借方并ニ貸方ノ部面ニハ振替勘定現金請拂總  
 計ノ桁々ヲ設ケタルヲ心得居ルヘシ○借方ハ銀行へ入来  
 リタル金銀ノ登記ニ充ツルモノニシテ其當日入来レル金  
 銀ハ即チ銀行ノ借分タル理ナレハナリ故ニ借方ハ其當日  
 ニ入来リタル入金手形ヨリ登記スルモノナリ○此帳面ノ  
 借方ノ登記ハ入金手形ヨリ轉記スル所以ヲ發見スルヲ最  
 初ニハ稍難カルヘケレモ其記入ノ体裁ヲシテ各全成ナラ  
 シメンニハ必ス借方貸方ノ二様ヲ欠ク可ラサルヲ能ク記  
 臆スヘシ假令ハ定期預金ノ口ニ於テ二ノ四百十一番原田

善助一万〇五百圓ト登記シタルハ原田ノ名前ニテ此定期  
 預金ヲ貸方トシテ金銀ヲ借方トスレハナリ此登記ノ全備  
 セル躰裁ハ左例ノ如シ

金銀 借方 四百十一番 原田善助  
 定期預金貸方 一万〇五百圓

然レモ夫々ノ取扱登記ノ前ニ一々(金銀借方)ノ語ヲ挿入ス  
 ル片ハ極ノテ不都合ナル故ニ一葉ノ頂上ニ右ノ語ヲ一度  
 登記シテ夫々ノ登記ニ無用シタルモノナリ○此帳面ノ貸  
 方ニ其金高ヲ仕拂手形ヨリ登記スルヲ又同理ナリ  
 收納帳ニ見エタル記入ハ日記帳ノ借方ナル現金請入ト題



セシ折面ニ登記スヘシ○又仕拂帳ニ見エタル記入ハ又日記帳ノ貸方ナル現金拂ト題シタル折面ニ登記スヘシ○斯ニ一ノ出格アリ即チ當坐預金ハ前ニ出タセル増補日記帳中ニ登記スルモノニシテ日記帳ヘハ其總計ノミヲ筆スルナリ○右日記帳現金受入并現金拂折面ニ登記スル諸金高ハ收納帳并ニ仕拂帳中ニ出ルモノヨリ外ハ更ニ他ニ記入スルナシ

故ニ日記帳ニ正確ニ記入スルキハ其現金受入并現金拂折ノ總計ハ收納帳并ニ仕拂帳ノ總計ニ符合スルナリ○當然ナリ振換勘定ナルモノハ銀行ニ入金有ルニモアラヌ又出金ア

ルニモアラヌ唯此ノ勘定中ヨリ幾許ノ金高ヲ彼ノ勘定ヘ向ケ彼此振換ルモノナリ○故ニ振換勘定ノ記入アル毎ニ借方ナル記入高ヲシテ必ス貸方ナル記入高ニ符合サスヘキナリ他皆之ニ準ス○是故ニ借方ナル振替勘定折面ノ總計ハ貸方ナル振替勘定ノ折面ノ總計ニ符合スヘキナリ○當然ナリ若又右借方ノ總計ト貸方ノ總計ト符合セサルハ是レニカ過算アルノ確証トス現金受入并現金拂ノ折面ニ登記セル總計ハ收納帳并仕拂帳ノ總計ニ符合セサルハ何レニカ過算アルナリ既已ニ論説セリ右兩様共過算アルハ之ヲ發見シ易カルヘキタノニ振替勘定ノ折面ニ過算アル



片ハ其貸方ト借方トヲ比較点檢スレハ之ヲ發見シ得ヘレ  
 又現金受入并ニ現金拂ノ桁面ナレハ收納帳并仕拂帳ト比  
 較点檢シテ其正算ヲ試ミ得ヘレ日記帳ヲ取扱フニ出入ヲ  
 記入スル桁ヲ二桁立ルヨリ三桁立ルヲ最良ノ方法トナス  
 一ハ次條ニテ了解アルベキナリ

二桁ヲ立ルノ方法ニ因ル時ハ第一ノ桁ニハ各種金高ヲ書  
 入レテ其合高ヲ第二ノ桁ニ書入ル、ナリ此記入法ニ因ル  
 キハ振換ト金銀出納ト同桁ニ記載シアルガ故ニ若シ日記  
 帳ニ過算アリテモ是ヲ見出サシニハ容易ナラズ又三桁ノ  
 方法ヲ以スレハ振換口或ハ出納口ニ過失アリテ之ヲ改メ

ニトスル時ニ其桁ニ界限アルカ故ニ見出ス至テ容易ナ  
 レモトス

總記入既ニ成テ振換口現金出納口及ヒ總計口ノ每桁締ヒ  
 ク了レハ其振換口ト出納口トノ合計ハ其總計口ノ締高ト  
 同一ナルモノトス即左ニ示ス借方ナル例ノ如クナルヘシ

振換桁面總計 廿一万二千百十三圓八十四錢

現金請入桁面總計 十九万二千六百〇七圓二十三錢

總計桁面 四十万〇四千七百廿一圓〇七錢

其上ニテ前日ノ差引殘高ヲ借方ナル現金受入面ノ合計ト  
 總計桁面トニ加ヘ而シテ此ノ差引殘高ヲ貸方ナル現金拂桁



面ノ合計ト總計桁面トニ加フヘシ斯ノ如クスレハ是等ノ諸桁ハ借貸互ニ相對偶セル桁々ト符合スルモノナルヲ知ルヘシ

上ニ謂フ所ノ差引残高ハ出納方ノ手許ニ留レル残有高ヲイフニ非ス是ハ銀行ノ全貯蓄金ニ出納方所有ノ殘金ヲ加ハタルモノト知ルヘシ○既ニ示セシ如ク振替桁面ハノ記入ハ右ニ百圓ヲ記スレハ左へ百圓ヲ記セザルヲ得ザルモノナレバ振換ノ兩桁ノ合計ハ共ニ同高ナルベシ

毎日事務ノ終リニ近ツカサレハ日記帳ヲ書上ルヲ能ハサルモノトナス是各口分勘定ノ為ニ何程ノ紙ヲ要スルカト

云フヲ預メ知り難ケレハナリ然レ此難事ヲ除クニ一法アリ平常ノ經驗ヲ推シテ兼テ知得タル入用式ケヨリハ一層多ク白紙ヲ殘シテ其用ニ供スルヲ是ナリ○每半葉ナル左方ノ最初ノ桁ハ即チ振換ノ勘定ヲ簡畧ニ記入スル用ニ供ヘタルモノナリ

振替ノ桁前ニ屬キタル小桁ハ下條ニ記載スル所ノ總勘定元帳ノ丁數ヲ記入センカ為ニ設ケタルモノナリ日記帳ニハ記入ノ事故ヲ長々シク筆スルハ要スヘキトアラズ只簡畧ニ記シ置テ足レリト雖レ示ス所ノ例ニ於テ可成丈丁寧ニ書シタルモノハ首メハ容易ク了解シ得ザラ



ンヲ恐レテナリ然レニ實地ニ用フル時ニ當テハ可成丈  
簡易ニ記入シテ足レリトス

日記帳ハ左ノ三件ノ要用ニ供スルモノナリ

第一 總勘定元帳ノ記入ヲハ此帳ヨリ書取ル事

第二 毎日取扱タル各件ヲ順序ヲ追テ簡明ニ記載スル事

第三 銀行ノ他ノ諸帳面ニ記入セル取扱ノ正實ナルヲ証  
スヘキ緊用ノ突合モノタル事

スヘキ緊用ノ突合モノタル事

日記帳ヲハ同時ニ二冊仕立置テ夫ヲ隔日ニ用フルヲ便ト

ス即チ第一号ノ日記帳ヲ第一日ニ用フレハ第二号ノ日記

帳ヲ第二日ニ用ヒ第三日ニ至テハ再ヒ第一号ノ帳ヲ用ヒ

第四日ニ至テハ又第二号ノ帳ヲ用フルナリ斯ノノ如ク為

ス所以ハ検査掛ノ筆生ヲシテ其日ノ事務ヲ妨碍スルヲナ

ク篤ト前日ノ日記ヲ検査スルヲ得セシメンカ為ナリ

日記帳ヲ取扱フ筆生ハ毎日所管ノ帳面ノ差引記入済マサ

ルウチハ帳場ヲ退出スルヲ得ス其故ハ若シ此緊要ノ帳

面ヲ麤畧ニ取扱ヒ或ハ其順序ヲ亂ス等ノ事アラハ遂ニ錯

雜不便ヲ起シテ大害ヲ生スルニ至ルヘケレハナリ

日記帳掛ノ筆生ハ兼テ増補日記帳ヲ所管シテ可ナリ總テ

日記帳ハ六ヶ月間十分ニ保ツ程ノ紙數ニ製スルヲ便トフ

日記帳モ他ノ諸帳面モ表紙ニ番号ヲ記シ置ケハ都合ヨロ







# 日 記 帳

明治六年五月三日

借方

貸方

振替 勘定 摘要	摘要	総勘 定元 帳 丁数	振替勘定			振替 勘定 摘要	摘要	総勘 定元 帳 丁数	振替勘定		
			現金請入	總計	現金拂				現金拂	總計	
			十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四				十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四
	<b>當坐預勘定</b>		一 二 三 五 六 七 五 八	五 六 四 六 〇 〇	一 八 〇 〇 二 七 六		<b>當坐預勘定</b>		九 〇 五 四 六 四 〇	八 九 五 八 八 五 五	一 七 九 九 三 四 七 六
	此勘定増補日記帳に際し						此勘定増補日記帳に際し				
	<b>定期預勘定</b>						<b>定期預勘定</b>				
定期預 利	三、四番 原田善助		一 〇 〇 〇 〇			定期預	三、三番 原田善助		一 〇 〇 〇 〇		
	二、四番 森三郎			二 五 〇 〇 〇			三、三番 佐々木大三郎			六 〇 〇 〇	
當坐預	二、四番 太田勝太郎		八 〇 〇 〇			同	三、三番 田畑豊		一 二 〇 〇 〇		二 八 〇 〇 〇
定期預	二、四番 田畑豊		一 二 〇 〇 〇		五 五 五 〇 〇						
	大阪出店へ						仕拂銀行手形				
	銀行手形 伊勢屋勝蔵			五 〇 〇 〇		當坐預	大阪手形 梅川忠兵衛		二 五 九 〇 八		
	同 大野屋六兵衛			四 〇 〇 〇			同 池田三左衛門		一 五 四 三 〇 七		
當坐預	同 小橋屋五助		六 五 〇 〇				同 佐川銀次			五 〇 〇 〇	
	同 大野九郎兵衛			四 八 〇			同 鈴木三四郎			四 〇 〇 〇	
	紙幣 来着			一 六 八 五 五		同	同 青柳又兵衛		六 〇 〇 〇		
當坐預	切手 来着		九 八 四 四 七 〇	三 四 六 一 四 八	八 七 二 九 四 五		兵庫手形 佐々木大三郎			五 〇 〇 〇	五 五 〇 〇 〇 〇
	府内通用割引手形						大阪出店				
當坐預	七、七番 大丸徳右衛門		一 〇 〇 〇 〇			同	割引手形 金田庄左衛門		一 八 〇 〇 〇		
	七、七番 荒井金蔵			〇 〇 〇 〇		同	同 同		四 〇 〇 〇		二 〇 〇 〇
	同			〇 〇 〇 〇							
	同			〇 〇 〇 〇	四 〇 〇 〇						
	<b>送込金額</b>		一 九 二 四 一 二 八	一 七 二 四 〇 九 八	三 六 四 八 二		<b>送込金額</b>		一 五 八 五 六 七 八	一 〇 七 三 八 八 五	二 六 五 九 五 八

明治六年五月三日  
 伊勢屋勝蔵  
 大野屋六兵衛  
 小橋屋五助  
 大野九郎兵衛  
 青柳又兵衛  
 梅川忠兵衛  
 池田三左衛門  
 佐川銀次  
 鈴木三四郎  
 金田庄左衛門















簿言米法 卷之三  
書体第三十四

第四百拾五番

定期預金請取証書

一金五千圓也

右定期預金令よりて書面にて通請取証書を交付す也  
利息は年々一分六厘を以て當五月より  
東九月迄六月まで預け置中及為後終  
仍如件

明治六年五月三日

本町二丁目  
大黒屋福助及

第一回立附行  
支配人 赤松萬次郎印  
日 計算掛 庭場苔吉印

番 五 十 三 百 五 第			
合割足利	限期	高金	日月号年
年 六 分	五月 九 月 迄 六 月	五 千 圓	明 治 六 年 五 月 三 日
記主預名 印調名	業 職	所 住	名 姓
大黒屋福助印	呉 服 店	本 町 二 丁 目	大 黒 屋 福 助

簿已青去 卷之三 三







受金所

所 卦	主 業	所 鄰	受 主 所	書 號	受 番	所 卦	所 卦
車五	官文	姐善田	五十八百三	日三	只五		
四本	土同	頂三大木卦	六十八百三	同	同		
軒	相警	豐田	七十八百三	同	同		
車五	朝問味大	平茂田	八十八百三	同	同		
車五	官文	姐善田	一十百四	日三	只五		
高	氣問	頂三森	二十百四	同	同		
四本	氣味	頂大觀田	三十百四	同	同		
軒	相警	豐田	四十百四	同	同		
四本	氣罪吳	姐蘇星黑大	五十百四	日十	同		

知源記精法 卷之三

九痛



# 預 金 受 取 記 入 帳

明 五	治 年	受取書 番 号	預主姓名	預主業 職 業	預主所 住 所	期 限	預日		拂期日	利息 割 合	名 判 人	金 額	預金 仕拂 月 日	利 足
							明 五 年	明 六 年						
五	月	三	日	三百八十五	原田善助	文官	五軒町	十二月	五月三日	四月三日	五分			
同	同	同	同	三百八十六	佐々木大三郎	同上	本町二丁目	全上	同	同	同			
同	同	同	同	三百八十七	田畑豊	醫師	旗町	全上	同	同	同			
同	同	同	同	三百八十八	濱田武平	太物問屋	芝井町	六ヶ月	同	同	五分			
同六年														
五	月	三	日	四百一十一	原田善助	文官	五軒町	十二月	五月三日	四月三日	五分			
同	同	同	同	四百一十二	森三郎	紙問屋	高輪	全上	五月同	同	同			
同	同	同	同	四百一十三	太田勝太郎	乾物屋	本所緑町	六ヶ月	同	同	四分			
同	同	同	同	四百一十四	田畑豊	醫師	旗町	全上	同	同	同			
同	同	同	同	四百一十五	大黒屋福助	呉服屋	本町二丁目	全上	同	同	六分			

75  
80  
85  
90  
95







ル目録ヲ掲ケ置キ種類ヲ探覽スルノ便ニ供スベシ  
 毎半葉ヲハ紙幣百枚ノ記入ヲ爲シ得サレムベシ即チ示ス  
 所ノ例ノ如ク半葉中ニ一ヨリ百ニ至ル迄ノ番号ノ刷出シ  
 置クベキナリ

此方法ニ因ル時ハ許多ノ手数ノ省キ得テ紙幣發行ノ時ニ  
 常リ簿上ニ尽ク総數字ヲ書記スルニ及バズ毎行ノ首或ハ  
 尾ニ適當ノ數字ヲ加ヘテ足ルベシ譬ヘバ各百圓ノ紙幣ヲ  
 五百枚發行スルハ第一半葉ニハ終ノ桁ノ〇〇ノ前ニ  
 只一ト云フ數字ヲ書入レテ以テ百ト爲シ得ベシ又第一半  
 葉一至チハ左ノ如ク數字ヲ加入シテ以テ順序ヲ逐フコトヲ

得ベシ

一ハ	一〇	一トナリ
二五ハ	一二	二五
二六ハ	一二	二六
五〇ハ	一五	五〇
五一ハ	一五	五一
七五ハ	一七	七五
七六ハ	一七	七六
〇〇ハ	二〇	〇〇

第三半葉ニ至テハ次ノ如ク書添ラルベシ即チ

簿記精法

卷之四

北 鐵 箱



新訂言精法 表之四 十 癸 廿

一八 二〇 一トナリ

二五ハ 二二五トナルベレ

其他ハ皆是レニ準ス

百圓札五百枚ノ記入ニハ五半葉即我ニ枚半ノ紙面ヲ要ス

右五半葉ノ丁ニ至テ發行高ノ總計ハ總桁面ノ下ナル黒線

上ニ此發行總高五萬圓也ト記入スベシ

毎丁ノ項上ニハ發行紙幣ニ名判セシ銀行役人ノ名ヲ記シ

印ヲ鈴スベシ此ノ如ク爲ス所以ハ若シ銀行へ本社紙幣ヲ

指出シタルモノアリテ出納掛其眞實ヲ疑フトキハ則チ是

レト引合ヒテ直ニ検査ヲ遂クルノ方便トナルユヘナリ

○出納掛リハ此元帳ニ合セテ其証印ト紙幣上ノ証印トノ

照準スル事ト及ヒ平常習熟ノ練磨トニ因テ紙幣ノ眞偽ヲ

辨シ此札ハ眞ナリ此札ハ贋ナリト云フヲ認メ得ベシト

シス

銀行紙幣ノ若干ノ高銀行ノ役人鈐印濟ニナリタルトキハ

左ノ如ク日記帳ニ記入スベシ

貸方 發行紙幣

借方 有高紙幣

紙幣發行高

仮令ハ百圓札五百枚ナル  
キハ五萬圓也ト書スベシ

各紙幣ヲ引替タル時ハタメニ設ケ置タル桁面ハ其引替ノ

簿記精法

卷之四

三

北 鐵 箱



帳入發行紙幣圓何

附日發行

明治六年五月一日

印人調

銀行頭取 出納掛

紙幣 番号	引替 月日	番号	引替 月日	番号	引替 月日	番号	引替 月日
一〇		二六		五一		七六	
二		二七		五二		七七	
三		二八		五三		七八	
四		二九		五四		七九	
五		三〇		五五		八〇	
六		三一		五六		八一	
七		三二		五七		八二	
八		三三		五八		八三	
九		三四		五九		八四	
一〇		三五		六〇		八五	
一一		三六		六一		八六	
一二		三七		六二		八七	
一三		三八		六三		八八	
一四		三九		六四		八九	
一五		四〇		六五		九〇	
一六		四一		六六		九一	
一七		四二		六七		九二	
一八		四三		六八		九三	
一九		四四		六九		九四	
二〇		四五		七〇		九五	
二一		四六		七一		九六	
二二		四七		七二		九七	
二三		四八		七三		九八	
二四		四九		七四		九九	
二五		五〇		七五		一〇〇	

簿記精法

卷之四

四

大蔵省

書

日附、書込ムベシ

簿記精法

卷之四

大蔵省

書



書体第三十七 敗裂紙幣記入帳

銀行紙幣通用中敗裂破損等ニテ交通シ難キモノアリテ之  
 レヲ其所持人ヨリ引替ベシトテ乞フホハ銀行ノ役人ハ能  
 ヲ其金高ヲ記シタル名稱ノ所ヲ改メ之レヲ引替ヘ遣ハス  
 ベシ仮令敗裂シタル紙幣ノ切片ニ不足アルトモ大蔵卿ノ  
 印章アラハ之ヲ引替ユベシ右ノ紙幣ヲバ此記入帳中ニ記  
 入レ置テ後紙幣寮ヘ右敗裂紙幣ヲ差出シ引替新紙幣ヲ受  
 取ルベシ

此書体ノ左ノ方第一折ニハ敗裂紙幣ヲ引替ヘ遣シタル日  
 附ヲ記シ第二折ニハ敗裂紙幣ノ番号ヲ記シ第三折ニハ紙

幣ノ日附ヲ記シ次ノ折ニハ紙幣ノ種類ヲ記シ之レニ次ク  
 所ノ折ニハ各種紙幣ノ枚數并金額ヲ記スベシ又真中ナル  
 太キ黒線ノ右ナル四折ニハ紙幣寮ヨリ引替ニテ請取リタ  
 ル新紙幣ノ番号日附各種枚數并金額等ヲ記入ス



簿記精義 卷之四 六 大藏省

書体第三十八 公債証書賣買帳

銀行ニテ其發行紙幣ノ抵當ト為シタメ又ハ其他ノ目的  
ニ由テ公債証書ヲ買入ル、時ハ其買入タル始末并ニ賣拂  
ヒタル始末ヲ了解シ易キ様ニ記入スベキ帳ヲ要用トス即  
チ此書体ニ示スモノ是ナリ○此帳ノ丁數ハ並ノ通りニ半  
葉ヲ以テ一丁トセス一開面ヲ以テ一丁ニ丁ト數ヘ立ツル  
ナリ而テ其開面ノ若干ヲ公債証書ノ各種ニ部署シ用フベ  
シ○示ス所ノ例ハ公債証書中ノ一種ヲ掲ケテ其若干ノ種  
類ヲ書込ミタルナリ○然レモ公債証書ヲ多ク取扱フ銀行  
店ニテハ其一種類毎ニ若干ノ紙數ヲ設置クテ至極ノ便宜

簿記精義 卷之四 六 大藏省



























ルモノヲ総テ一緒ニ纏メ銀行事務ノ三線ヲ常ニ認メ得ベ  
キ様記載シ置ク一緊要ナリ

今假ニ其事ヲ設ケテハ東京銀行ハ東京ニテ拾萬圓ヲ排  
出ス時ハ大阪銀行ハ大阪ニテ其同高ヲ受取ルベシ故ニ東京  
一於テハ日記帳へ

借方 大阪出店

貸方 辻拂手形

ト登記シテ其金庫ヲハ替替ノ指面ハ書込ニテ可ナリト雖  
モ尚之ヨリ便ナルニ方ハ総テ此類ノ書込ノ爲ニ別帳ヲ設  
ケテ記載スルニ作トスル帳ヲ名ケテ日記帳ト謂フ出店取

扱方ヲ日締帳中ニ記入スル仕方及ヒ出店ニ於テ此取扱方  
ヲ記入スル例ヲ知ラハ其事柄益明瞭ナルニ至ルマケレバ  
爰ニ其一ニヲ示サン

第一例

大阪出店ニテ拾萬圓ヲ受取り三十日ノ期限ヲ以テ同高ノ  
爲替ヲ東京本店へ振出ス時大阪出店ニテハ此取扱ノ手數  
料トシテ拾萬圓ノ五分即五百圓ヲ受取ルベシ○大阪ニ  
書込ノ仕方左ノ如シ

借方 金銀 拾萬圓

借方 金銀 五百圓



各言米  
卷之四

合計拾萬五百圓

貸方 東京 拾萬五百圓

東京本店ニテ日締帳ノ書込方左ノ如シ

借方 大阪 拾萬五百圓

貸方 仕拂銀行手形 拾萬圓

貸方 手数料勘定 五百圓

合計拾萬五百圓

斯クテ手形ヲ仕拂ノ期日來レハ東京ノ日記帳ヘ左ノ記入ヲナスナリ

借方 仕拂銀行手形

貸方 金 拾萬圓

第二例

拾萬圓ノ手形ヲ三ヶ月ノ期限ニテ東京へ振出スニ付キ年一割二分ノ割合ヲ以テ大阪出店ニテ割引ヲ為シ之ニ東京本店へ送ルルハ大阪ニテハ拾萬圓ヲ拂出シ其内割引トレテ三千圓ヲ請取リ外ニ五分ノ手数料五百圓ヲ受取ルベシ  
此時大阪ニテ書込ノ仕方左ノ如シ

貸方 金銀 九萬六千五百圓

貸方 東京 三千五百圓

合計拾萬圓

借方 東京 拾萬圓

簿記精法  
大歳



東京本店ニテ日締帳中へ、記入左ノ如シ

借方 府内通用割引手形 拾萬圓

貸方 割引勘定 三千圓

全 手数料 五百圓

全 大阪 九萬六千五百圓

合計拾萬圓

手形仕拂濟ノ後東京ニテ日記帳中へ左ノ記入ヲナスヘシ

貸方 府内通用割引手形 拾萬圓

借方 金銀 拾萬圓

第三列

半年ノ末ニ至リ大阪ニテ勘定ノ仕上ケヲ為ス時拾萬圓ノ利益ヲ生シタルヲ發見スベシ此利益ハ左ノ如ク大阪ノ總勘定元帳中ニ頭ル可シ

損益勘定 貸方 拾萬圓

但シ東京本店ノ損益總勘定ノ中ニ加入セシメンカタメニ大阪ヨリ東京ヘ此高ヲ送ルヘキハ論ヲ待タヌ故ニ大阪ニテハ左ノ書込ヲ為スナリ

借方 損益勘定 拾萬圓

貸方 東京 拾萬圓









75

80

85

90

95

# 日 締 帳

借方

貸方

明治 六年	摘要	振替 摘要	金額		明治 六年	摘要	振替 摘要	金額	
			十 万	千 百 十 四				十 万	千 百 十 四
	大阪出店					仕拂銀行手形			
五月一日	銀行手形 二百番 金澤五平	借替手形	-	00300	五月一日	大阪銀行手形 二百番 金澤五平	大阪出店	-	00000
	府内割引手形					手數料勘定			
同	大阪 倉田才藏	大阪出店	-	00000	同	大阪銀行手形 二百番 金澤五平	同		500
					同	大阪銀行手形 二百番 倉田才藏	府内割引		500
					同	割引勘定			
					同	大阪銀行手形 二百番 倉田才藏	同		3000
					同	大阪出店			
					同	府内割引手形 二百番 倉田才藏	同		96500
									96500
									200500
									200500

書件第三十九

明治六年五月一日仕拂銀行手形 二百番 金澤五平 大阪出店 借替手形 金額 300

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 500

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 3000

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 96500

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 96500

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 200500

同 大阪銀行手形 二百番 倉田才藏 府内割引 金額 200500







仕拂銀行手形記入帳

書体第四十

明治 六年	振出先	番号	頼人	仕拂 期日	仕拂 期日	金額	仕拂日
五月	大阪	二五 百六十	大黒屋福助	即日	六月一日	三、八〇〇	
同	同	一	梅川忠兵衛	三日	同日	二、五〇〇	六月三日
同	同	二	池田三左衛門	同日	同日	五、三〇〇	九月三日
同	同	三	小林清三	十日	同日	六〇〇〇	
同	同	四	原田善助	同日	同日	八、一〇〇	
同	同	五	佐川新助	三日	同日	六〇〇〇	九月三日
同	同	六	鈴木金六	同日	同日	四〇〇〇	九月三日
同	同	七	青柳又兵衛	同日	同日	六〇〇〇	九月三日
同	同	八	田中彦三	即日	五月一日	一〇〇〇〇	五月一日
1							
六月	兵庫	三三 百七十	佐々木太郎	即日	六月三日	三〇〇〇	六月三日
同	同	一	石橋太郎	同日	同日	八〇〇〇	
同	同	二	池上藤三	三日	同日	三、九〇〇	
同	同	三	林佐吾	同日	同日	八、一〇〇	
同	同	四	吉田雄次郎	同日	同日	一、五〇〇	

簿記第六

簿記第七

十三

林蔵

簿

仕拂銀行手形ヲ差出レテ仕拂ラセテ其確實ナルヤ否  
 ヤヲ検査セシメ其要件ヲ此帳中ノ記入ノ比較スル  
 ナリ

簿記第六

簿記第七

林蔵

簿



簿記精法 卷之四

大藏省

書体第四十一 諸仕拂手形日記帳

支配人ハ日々銀行ヨリ仕拂フベキ約定ノ金高幾許ナルヤ  
ヲ不断記憶シ置ク銀行ノ保安堅固ナル最良ノ取扱トス  
何トナレハ若シ支配人此手續ヲ為サルハ金銀ノ有高  
存外不足シテ其仕拂ヲ請ハレタル時之ヲ仕拂フニ困却ス  
ルモ圖リ難キアレバナリ  
故ニ此諸仕拂日記帳ハ支配人幾許ノ仕拂切迫スル歟ヲ發  
見セシガタノニ設ケタル帳面ナリ○此帳面ハ一ケ年間記  
入スルニ十分ナルヤウニ製スベレ一日毎ニ半枚ヲ充ルヲ  
便宜トスレモ銀行ノ事務繁劇ナル所ニテハ一日毎ニ二三

葉ノ充ツルニヒアルナリ○月日ヲ半枚ノ上部ニ掲ケイキ  
當日拂出ス諸手形ヲハ其下ニ記載スベシ○定期預金及ヒ  
其他ノ仕拂請負金ヲモ同様ニ記入スベシ  
大抵ノ銀行ニテハ半枚ノ上部ニ日附ヲ刷出し毎日ノ末ニ  
白紙ニ三葉ヲ設クルナリ若シ充テ置タル半葉ニ其事務  
ヲ記入スルニ足ラザル日アルハ之ヲ白紙ニ送テ書込ム  
ベシ

簿記精法

卷之四

十四

大藏省



諸仕拂手形日記帳

明治六年五月廿五日

書体第四十一

番号	仕 拂 向	金額				仕 日	拂 附
		十	千	百	十		
三	夜 銀行手形 佐野源左衛門			九	〇	五月	廿五日
八	同 佐々木大三郎			〇	〇	同	同
九	同 太川外次郎			〇	〇	同	同
二	同 青柳又兵衛			〇	〇	同	同
三	同 梅川忠兵衛			〇	〇	同	同
四	同 野三平			〇	〇	同	同
五	同 櫻井清三			〇	〇	同	同
定期預金							
六	原田善助			〇	〇	五月	廿五日
七	池田三左衛門			〇	〇	同	同
八	田畑豊			〇	〇	同	同

書体第四十二 諸雜費内譯帳

此帳ハ入用ナラザルニ非ヤト雖ヒ強チ緊要ナルモノニハ  
 アラズ其要タルヤ表題ノ如ク此勘定ハ何々ヨリカク成来  
 レルヤノ内譯ヲ示スモノナリ假令ハ六ヶ月間ニ銀行ノ雜  
 費ニ萬圓ト積リタルハ何々ニテ此雜費トナルトイフ  
 ヲ詳知スベキガタメナリ之ヲ發見スルニハ六ヶ月間ノ日  
 記帳ヲ悉ク取調べザルヲ得ザレトモ此内譯帳ニ要件ヲ記  
 シ置クヤハ速ニ發見シ得ラル、ナリ今爰ニ舉ル一例ハ雜  
 費ノ總計ヲ二萬圓トシテ其内譯左ノ如シ

銀行税金

八千圓

簿記書法

十五

續



簿記精法 卷之四

炭薪石炭油蠟燭 二千圓

筆墨紙 五千圓

雜色 五千圓

此帳ノ有益ナル一齋ハ支配人ヲシテ半々年ノ入費ヲ他ノ半々年入費ト比較セシメ入費ノ多少幾許ナルヤヲ確知シ易ラシムル為ナリ○茲ニ舉ル例ハ雜費ノ内譯只四折ノミ載セタリト雖モ其他尙狀賃電信料等ノ如キ數種アルヲ論ヲ待サルナリ○是等ノ數種ヲ組込ムニハ尙數折ヲ增加セザルヲ得ス○給料及ヒ地租ノ内譯ハ數多キガ故ニ一移ニロムノ勘定ヲ設ケ雜費ノ内ニハ組込マザルナリ○此帳中

借方ノ諸折ニハ其口々ニ付テ費ヤシタル金額ヲ附記ス又貸方ニハ雜物ヲ賣拂ヒタル代金或ハ一時立替ヘ置キケル金ヲ返濟セル時ナトニ之ヲ記入スルナリ類ナリ然レモ是等ヲ立替ヘタル時之ヲ借方ニ附記ス拂戻シ然レモ是等ニナリタル時ハ之ヲ貸方ニ記入ス類ナリ然レモ是等ハ甚タ稀レナルカ故ニ大概差引殘ノ貸方トナルヲナシ且ツ貸方ノ記入ハ豫メ何々ト定メ難キヲ以テ其度毎ニ口取ヲナスヲ佳トス是レ則チ貸方ノ二折ニ書入レヲナシ置カサル所以ナリ

簿記精法

卷之四

又十五

大藏省



書 內 費 錄 卷

古

部

金 殘

十百千五十一 四十四百十 四十四百十 四十四百十 四十四百十

		000-		
			000-	
				00
023	000-	00-		00
		002		
222	004		005	
	000			
		0002		000
	002-			
205			002	
0002	0002	0002	0002	000

書 卷 第 四 十 二

分 簿 詳 辨 法

卷 之 四

州 縣 官 署



浪 譯 內 費 雜 諸

書 体 第 四 十 二

明 治 年	摘 要	借 方					貸 方			借 貸	差 引 殘
		稅 金	炭 薪 蠟 燭 石 炭 油	筆 黑 紙	雜 色	總 計	總 計				
六		十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四
四 月 一 日	紙 屋 幸 太 郎			- 000							
同 同	萬 屋 治 右 衛 門		- 000								
同 十 日	租 稅 寮 上 納	000									
同 同	前 田 五 九 郎			000							
同 同	丸 屋 利 右 衛 門				- 000	000					
五 月 五 日	租 稅 寮 上 納	000									
同 同	紙 屋 幸 太 郎			000							
同 同	林 三 助				000						
同 同	萬 屋 治 右 衛 門		000			000					
六 月 十 日	松 枝 金 吾				- 000						
同 同	濱 田 德 助			000							
同 三 十 日	租 稅 寮 上 納	000									
同 同	八 文 字 屋 安 右 衛 門				- 000						
同 同	丸 屋 利 右 衛 門		000			000					
		000	000	000	000	000					

Handwritten notes in vertical columns on the right side of the page, including the page number '書体第四十二'.







帳ト日締帳ヨリ謄寫スルモノナリ但シ其庶立タル勘定左  
ノ如シ

府外通用割引手形、代金取立手形、府内通用割引手形、公債証  
書賣買、仕拂銀行手形、出店勘定、發行紙幣、當坐預金、株數勘定  
其最末ニ至テ金銀有高勘定ヲ立ツル等ナリ

日記帳及日締帳ニハ借方勘定ヲ貸方ニ入レ貸方勘定ヲ借  
方ニ記入スルト既ニ前文ニ辨セリ

然レモ總勘定元帳ヘハ借方ヲ借方ノ折貸方ヲ貸方ノ折ニ  
登記スレハ日記帳記入ノ仕方トハ相反セルモノナリ

差引残高ト題セル折面ハ貸借ノ高ノ差引レタル後ノ残高

ヲ示セルモノトシ又此折面ヨリ直ク前ナル借方貸方ト題  
セル折面ニハ其残高借方ナルヤ貸方ナルヤヲ示スモノナ  
リ故ニ支配人ハ不断元帳中ノ勘定残高ヲ時間ヲ移サバ一  
目瞭然ニスルト得バクシテ残高折面ノ上部ヨリ下部マ  
デニ注目スルトキハ其残高ニ生スル日々ノ變差モ容易ニ  
發見シ得ラルベシ

總勘定元帳ノ枚數ニハ丁數ノ順序ニ附記シ且勘定毎ニ入  
用ト思ハル、丈ケノ紙數ヲ兼テ設ケ置クベシ  
總勘定元帳ハ年毎ニ新帳ヲ製セザルバカラズ  
總勘定元帳ハ計算掛中ノ最良ナル筆生一人之ヲ用スベシ







書体第四十四 總勘定差引殘高記入帳

日記帳中ノ借方ナル總計ハ貸方ノ總計ト日々同高ニシテ  
 日締帳ニ於テモ是ト同断ナリ又其記入ノ仕方異ナリト雖  
 モ之ヲ總勘定元帳ニ記入スヘキハ既ニ記載セリ故ニ總勘  
 定元帳中ノ借方ト貸方トノ殘高ヲ各自ニ合算シテ金銀ノ  
 手元有高ヲ差引ク時ハ双方同高トナルベシ是ニ於テ總勘  
 定元帳ノ勘定ノ正算ナルヲ確證スルニ足ラン  
 總勘定元帳差引ノ手續ヲハ一週間ニ兩三度ツ、之ヲ爲ス  
 ベシ此手續ヲナシテ記載スル帳ハ總勘定差引殘高記入帳  
 ト名ルモノニシテ勘定毎ニ差引ヲナレタル後支配人へ差

出スベシカクスル片ハ支配人其中ニ於テ銀行事務ノ報告  
 ヲ見以テ銀行事務如何ニナリユキタルヤヲ探ルテ得バ  
 シ此書体中ニ金銀ノ折面四箇ヲ設クル左ノ如シ

金高借方

金高貸方

差引殘高借方

差引殘高貸方

勘定毎ニ取扱タル金額ヲ示サンガタメニ金額并差引勘定  
 ヲ設クルヲ佳トスルナリ亦一ニハ元帳中ノ勘定正算ナル  
 ヤヲ証スルニ足ルト左ノ如シ

總勘定元帳ノ尾ニ金銀有高ト題スル勘定ヲ設クルナリ此  
 勘定中ニハ毎日日記帳及ヒ日締帳ノ借方并貸方ノ總計ヲ



登記し残高ノ折面ニハ毎日事務ノ終リニ金銀ノ差引有高  
ヲ記載スベシ

總勘定元帳ノ差引ヲ為スニ至リ此勘定ノ借方及ヒ貸方ノ  
折面ヲハ各々合算スベシ元帳ノ記入果シテ正確ナル時ハ  
差引残高記入帳中金高ノ折面ニ載スル總計ト總勘定元帳  
中金銀有高勘定ノ借方貸方ノ折面ナル總計ト符合スル  
疑ヒナレ其故ハ毎日取扱フ所ノ口々勘定ノ合計ヲ差引残  
高記入帳中金銀有高ノ部ニ登記スルモノナレバ其總計ト  
ナルベキ口々ノ金高ハ元帳中口々諸勘定ノ部ニ登記スル  
トトスルニ由リ其取扱勘定正算ナル時ハ口々諸勘定ノ總

計ト差引残高記入帳中金銀有高總勘定ノ總計ト同高ナル  
ハ勿論ナリ

若シ元帳中ノ借方ノ總高ト貸方ノ總高ト同シカラザル  
アラシニハ諸勘定ノ貸方ノ金額ト借方ノ金額ヲ比較スレ  
バ其過算借方ニアルヤ或ハ貸方ニアルヤヲ自然ニ發見ス  
ベキニ由リ多ク時間ヲ費スノ患ナキナリ  
此帳ニ記入ノ体裁ハ書体中ニ精細ニ舉ゲタレバ須ラク書  
体ト参考スベシ







# 總勘定差引殘高記入帳

金額		差引殘高	內譯勘定	差引殘高	金額		差引殘高	內譯勘定	差引殘高	金額	
借方	貸方	借方		貸方	借方	貸方	借方		貸方	借方	貸方
百十萬千百十圓	百十萬千百十圓	百十萬千百十圓		百十萬千百十圓	百十萬千百十圓	百十萬千百十圓	百十萬千百十圓		百十萬千百十圓	百十萬千百十圓	
			<u>株主勘定</u>					<u>繰越高</u>			
			繰入金高	2000000	2000000			損益勘定			
			貯蓄金	500000	500000	1000000	1000000	損益			
5000000	700000		創業入費		300000			割引勘定	153920	153920	
2000000	1000000		割賦金勘定			100000		利息勘定	100000	300000	
			割賦積金	250000	250000			手数料勘定	280000	280000	
								公債和書賣買打少并割引	70000	70000	
			<u>得意先之負債</u>			300000	300000	給料代			
1000000	900000		府内通用割引手形		900000	5000	5000	地代			
4000000	950000		當坐貸入金		3500000	8000	8000	銀行稅			
100000	150000		期附過手形		35000	5000	5000	筆墨紙費			
5000	5000		當坐預金勘定變遷			7000	7000	小雜費			
200000	200000		入金銀行手形		150000						
			<u>政府之負債</u>					<u>雜勘定</u>			
1000000000	1000000000		通用割引公債和書			100000	100000	地所			
						60000	60000	家			
						100000	100000	用器			
			<u>負債</u>					家			
500000	500000		當坐預金	150000	150000						
100000	100000		定期預金	100000	100000						
2000000	2000000		通用紙幣	1000000	1000000						
1000000	1000000		仕掛銀行手形	50000	850000						
100000	100000		代金取立手形	20000	70000						
						200000	200000				
			<u>出店勘定</u>					<u>財</u>			
500000	500000		積	100000	100000			公債和書			
1000000	1000000		大	300000	300000			地金銀			
100000	100000		共	100000	100000						
3000000	3000000			2000000	2000000	2000000	2000000	<u>金銀有高</u>			
				3500000	3500000	2000000	2000000				

其勘定書... 天壽中... 勘定書... 金銀有高... 公債和書... 地金銀... 金銀有高...

















# 府内通用割引手形記入帳

明治 大 年	番号	割引 願人	振出人	元帳 丁数	引請人	元帳 丁数	割引 場所	割引 月日	仕拂 約期	仕拂 期限	仕拂 期日	割合	割引高			金額	日締金額	仕拂日
													千	百	十			
四月	三	二九 百十番	河村義助	濱田武平	大徳右門	東京	四月三日	三月日	七月三日	八分			00	00	00		七月三日	
同	同	一	同	同	同	同	同	同	同	同	同		00	00	00		同 同	
同	同	二	同	同	同	同	同	同	同	同	同		00	00	00		同 同	
同	同	三	神谷佛藏	神谷佛藏	拍木半郎	同	同	同	四月日	八月二日	九分		00	00	00			
同	同	四	同	同	同	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	五	甲斐屋全蔵	甲斐屋全蔵	荒井三郎	同	同	同	三月日	七月三日	八分		00	00	00		七月三日	
五月	三	二二 百十番	小橋屋銀治	小橋屋銀治	大黒屋福助	大阪	四月日	三月日	七月日	八分			00	00	00			
同	同	五	同	同	大徳右門	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	六	同	同	同	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	七	櫻屋梅吉	櫻屋梅吉	大黒屋福助	兵庫	五月二日	同	八月日	同	同		00	00	00			
同	同	八	神谷佛藏	神谷佛藏	同	東京	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	九	同	同	拍木半郎	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	二二 百十番	郷三吉	郷三吉	大徳右門	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	一	濱田武平	濱田武平	同	同	同	同	同	同	同		00	00	00			
同	同	二	神谷佛藏	神谷佛藏	拍木半郎	同	同	同	同	同	同		00	00	00			

登記スルナリ

75  
80  
85  
90  
95









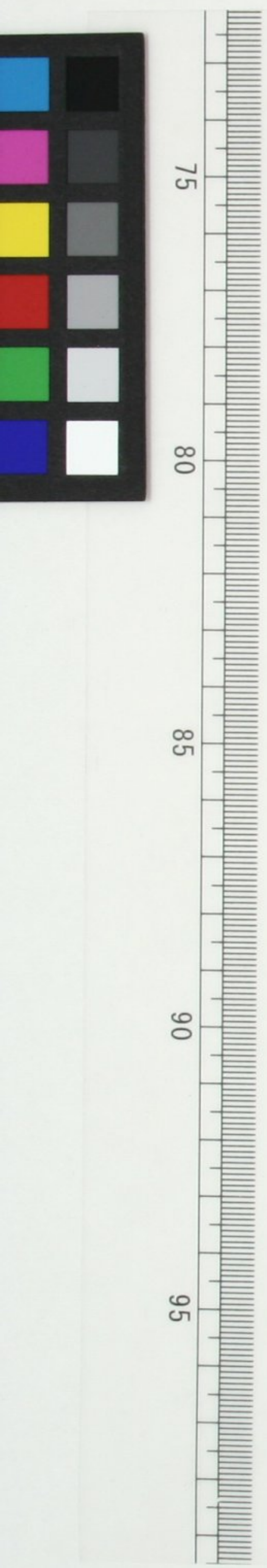


# 府外通用割引手形記入帳

書体第四十六

明治 六年	番号	割引 願人	振出人	元帳 丁数	引請人	場所	元帳 丁数	割引 場所	割引 月日	仕拂 期限	仕拂 期日	割 合	手數料		金額	日締金額	仕拂日	
													千	百				十
五月	三	二六五 五十一	大黒屋福助	大黒屋福助	平田平三郎	大 阪		東京	五月三日	三月日	七月三日	八分	一	二五	〇〇	五〇〇〇		
同	同	二	鹿田角三郎	鹿田角三郎	益田利右門	同		同	同	四月日	九月三日	九分	〇	二〇	一〇〇〇			
同	同	三	同	同	遠藤豆藏	同		同	同	同	同	同	五	三〇	一〇〇〇			
同	同	四	同	同	大笠庄左門	同		同	同	三月日	八月三日	八分	一	〇七	七六〇	一八八〇		
同	五	五	大丸徳右衛門	大丸徳右門	小野善藏	同		同	同	五日	同	同	〇	一〇	一〇〇〇			
同	同	六	同	同	同	同		同	同	同	同	同	〇	三〇	一〇〇〇	二〇〇〇		
六月	三	二七〇 四十九	大黒屋福助	大黒屋福助	大笠庄左門	兵 庫		東京	六月二日	三月日	九月三日	八分	一	二五	一〇〇〇			
同	同	五十	同	同	同	同		同	同	同	同	同	〇	八〇	一〇〇〇			
同	同	一	水野流助	水野流助	伊勢屋勝藏	長 崎		同	同	同	同	同	七	三〇	一〇〇〇			
同	同	二	同	同	同	同		同	同	同	同	同	一	八	一〇〇〇			
同	同	三	甲斐屋全藏	甲斐屋全藏	平田平三郎	同		同	同	四月日	十月三日	九分	一	二五	一〇〇〇			
同	同	四	同	同	南川北助	同		同	同	同	同	同	一	二	一〇〇〇	二〇〇〇		

入... 出... 差... 金... 〇... 〇... 〇...  
 東京... 割出... 仕拂... 手形... 〇... 〇... 〇...  
 書体第四十六





外府 通 用 簿 記

日	金	金	金	金	金	金	金	金	金
1	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
2	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
3	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
4	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
5	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
6	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
7	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
8	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
9	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
10	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
11	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
12	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
13	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
14	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
15	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
16	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
17	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
18	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
19	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
20	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
21	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
22	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
23	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
24	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
25	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
26	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
27	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
28	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
29	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
30	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
31	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000

簿記 卷之四

書体第四十七 代金取立手形記入帳

只手形ノ金額ヲ取立ノタメ、ミニテ間々手形ヲ銀行ニ預ル。アリ此時ニハ其手形ハ片金ヲモ前渡シセズ期限ノ日ニ至テ其者ノ爲ニ金高ヲ取立テ預ケタル當人ニ勘定ヲ爲ス事トス

此類ノ手形ハ検査齊ノ後此記入帳ニ登記スベシ  
 若シ取立ノタメ預ケタル外ノ手形數多アラバ一々別ニ記入帳ヲ設クルヲ要スト雖モ寡少ナラバ一帳ヲ用ヒテモ充分ナルベシ  
 此書体モ前兩書体ニ其体裁相似タルガユヘニ其解ヲ待タ

簿記 卷之四

簿記 卷之四



























銀行ノ事務繁劇ナラザルトキハ此元帳ノ半分ヲ振出人即チ裏書人ノ記入ニ充テ其半分ヲハ名宛人即チ引請人ノ記入ニ充テ可ナリト雖モ其事務甚多端ナラハ元帳ヲ二冊製シテ其一冊ヲ振出人ノ分トシ又其一冊ヲ引請人ノ分トナスヲ佳トセリ如此時ニハ此帳ノ罫線ノ引方ヲ少シク異ニシテ左ノ桁々ヲ要用トス即桁面ヲ設クルノ順序左ノ如シ

月日 番号 場所 姓名 借方

貸方 差引残高

此書体ノ頂上ニ大黒屋福助ト登記シ其左ニ振出人并ニ裏書人ト記シ又其右ニ名宛人并ニ引受人ト記スルモノハ大

黒屋ヨリ手形ヲ振出ストキハ振出人トナリ又之レヲ割引トナシテ其金額ヲ正ニ領掌シタルヲ証シテ手形ノ裏面ニ其姓名ヲ手記スルハ裏書人トナレバナリ又他人ヨリ大黒屋名宛ニテ手形ヲ振出ストキハ大黒屋名宛人トナリ又之レヲ違變ナク仕拂ハンコヲ兼諾シテ手形面ハ其証ヲ手記スルハ大黒屋ハ其手形仕拂ノ引請人トナレバナリ又摘要ノ桁面ニハ手形ニ書載セタル相對ノ姓名ヲ記入ス

バシ振出人大黒屋ノ勘定中ノ摘要ノ桁面ニ神谷伝蔵ト記シ又神谷伝蔵ノ勘定ノ方ハ大黒屋福助ト記スルガ如シ即チ二ノ三百四十四番ナル府内通用割引手形ノ記入ノ手續ハ書体ニ示ス所ノ例ノ如ク大阪小橋屋銀治ヨリ五千



圓ノ手形ヲ割引トナシ東京大黒屋福助宛ニテ振出シタル  
 ガユヘニ大黒屋ハ手形ノ仕拂引請人トナレバ右五千圓ノ  
 高ヲ引請人大黒屋ノ方ナル借方ノ桁面ニ記入シ振出人小  
 橋屋ヲハ摘要ノ桁面ニ記入スベシ書体第四十五ノ記又大  
 入ト参考スベシ  
 黒屋福助ヨリニノ六百五十一番ナル手形ヲ割引トナシ大  
 阪平田平三郎ヲ指シテ振出スルハ大黒屋ハ振出人ニシテ  
 且手形ノ金額ヲ請取り手形ノ裏面へ請取ノ証ヲ手記シタ  
 レバ即チ裏書人トナリ此帳中大黒屋振出人并ニ裏書人ト  
 表シタル方ノ借方桁面ニ其手形金額五千圓ヲ記入スベシ  
 而シテ名宛人平田平三郎ヲ摘要ノ桁面ニ記入スベシ後手

形ノ仕拂期日到来シテ大阪平田ヨリ其金額ヲ拂濟ニナリ  
 タル旨ヲ大阪出店ヨリ報告アレハ右金額ヲ貸方ニ登記シ  
 テ差引ヲ爲スベシ書体第四十六  
 ト参考スベシ此他一二ヲ書体ニ舉ゲテ  
 尚了解ノ便ヲ助ケン  
 手形ヲ割引ニナシタル片ハ其金高ヲ借方ノ桁面へ登記シ  
 テ差引残高ニ合算スベシ若シ仕拂濟ニナリタル片ハ其金  
 高ヲ貸方ノ桁面へ記入シテ差引残高ヨリ其高ヲ差引ベシ  
 割引手形元帳ニハ一枚毎ニ順次番号ヲ附シテイロハシ  
 目錄ヲ設クベシ



同情心帳

大 湖 田 入 書 東 父 出 社

年	月	日	出	入	計
三	月	五			
三	月	五		0002	0002
三	月	五		0002	0002
三	月	六		0002	0002
三	月	子			0002
三	月	子		0002	0002

書体第四十九

高

瀧部精治

卷之四

州

藏

權



# 帳元形手引割

振出人 裏書人

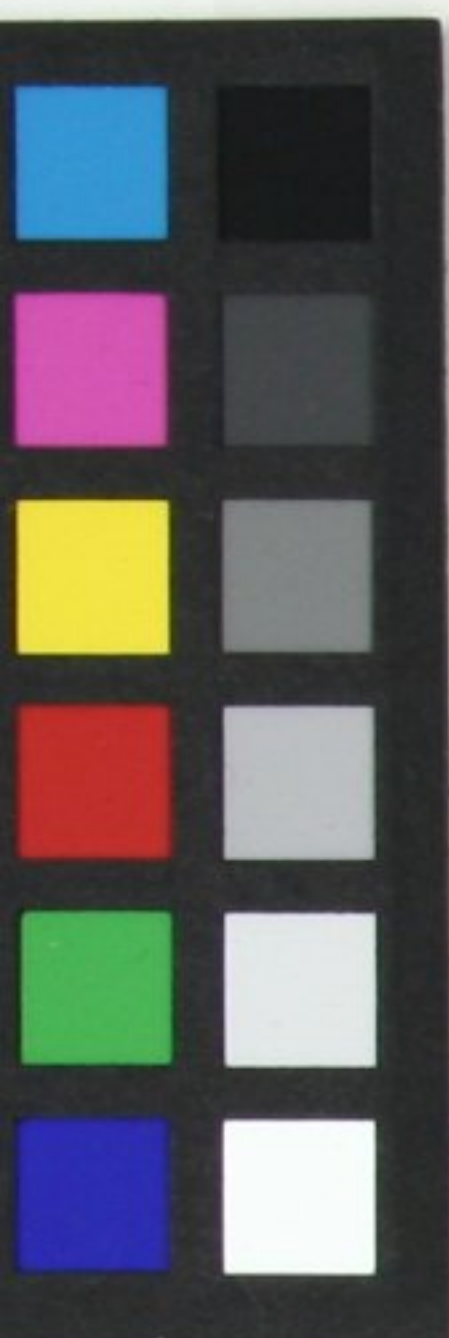
矢黒屋福助

名宛人 引請人

書体第四十九

借方			貸方			差引残高			明治 年	番号	割引 場所	摘要	借方			貸方			差引残高															
百	十	千	百	十	千	百	十	千					百	十	千	百	十	千	百	十	千													
									五月	三	二	大	小橋辰銀治 査																					
									五月	三	二	東	平田平三郎 同																					
									五月	三	二	東	野田久藏 査																					
									六月	二	二	同	大笠庄左門 査																					
									七月	三	一		三月期限 行今日拂済																					
									七月	三	一		三月期限 行今日拂済																					

平... 借... 貸... 差... 引... 請... 人...  
 大... 出... 金... 帳... 簿...  
 矢... 黒... 屋... 福... 助...









簿記精義 卷之四 州 藤 櫻

レ「イロハ」ノ各文字ニ姓名ヲ記入シタル後其文字毎ノ末ニ  
三四行ヲ明ク置キ新姓名ヲ挿入スルノ用ニ供スベシ全体  
此書体ハ各文字ノ姓名毎ニハ口ノ差引勘定ヲ為スベキモ  
ノナリ右諸帳面ハ悉ク割引手形取扱所ニ備フルモノナリ  
今畧其手数ヲ示サバ更ニ一層ノ了解ヲ助ケン歟

割引ケノタメ手形ヲ受取りタルハ先ツ最初ニ支配人ノ  
檢認ヲ得然ル後之ヲ割引手形取扱所ニ交付シ同所ニテ仔  
細ニ調査セル後一人ノ筆生割引ノ計算ヲ為シ他ノ筆生ヲ  
シテ此突合ヲ為サシムベシ

此手形若シ府内通用ナラハ府内通用割引手形記入帳へ書

載セ又府外通用ナラバ之ヲ府外通用割引手形記入帳ニ書  
載スベシ

其手形ハ割引手形記入帳ニ於ル番号并仕拂期限ヲ載セ又  
諸受取手形日記帳ノ此期限ニ當ル日附ノ所へ其記入ヲ為  
スベシ

右終リテ割引掛ノ筆生頭取其手形ヲ受取り仕拂期日マテ  
ハ之ヲ預リ置クベシ尤モ府外割引手形ハ飛脚船出帆ノ節  
出店掛へ渡シ右掛ヨリ出店へ回達スベシ

次ノ手續ハ割引ヲ為シタリハ手形ノ金額ヲ拂ヒ渡スベ  
シ若シ其人銀行へ當リ預金勘定アル人ニシテ其金額ヲ當

簿記精義 卷之四 三十 大藏省



坐預金ノ内へ入レントキハ銀行ヨリ別段金銀ヲ  
拂ヒ出ヌ一ナク只振替勘定ノ手續ヲ以テ之ヲ扱フベシ其  
記入手續即左ノ如シ

借方 府内通用割引手形

此手形ヲ以テ銀行ヨリ金ヲ  
請取リタル体ナレバ此手形

ハ銀行へ割シテ  
借方トナルナリ

貸方 當坐預金

即チ手形ヲ割引  
右手形ニテ請取リタ  
ル金ヲ割引人ヨリ當

坐預金トシテ銀行へ入レタルガユハニ割引人  
即チ當坐預金ハ銀行へ對シ貸方トナルナリ

右ハ割引高ヲ引カズシテ手形全金額ヲ以テ貸借ヲ記スル

モノナリ

借方 當坐預金

即チ手形ヲ割引  
右手形ヲ割引トナシ  
タルハ割引ノ高ヲ

銀行ハ拂ハサルヲ得ガトバ同人ノ當坐預金中  
ヨリ其割引ノ金額ヲ若チ請取リタルガユハニ  
右割引人即チ當坐預  
金ハ借方トナルナリ

貸方 割引勘定

右割引高若チ銀行へ收メタル体  
ナレバ割引勘定ハ貸方トナルナリ

右ハ手形割引金額ニ付キ貸借ヲ記シタルモノナリ

若シ府外通用手形ナレバ其記入ノ法ハ最初ノ借方ヲ左ノ

如ク記スルノミニシテ他ハ同様タルベシ

借方 大阪或ハ兵庫

其時ニ從ヒ大阪へ振向ケタルモ  
ノナレバ大阪ト記シ兵庫へ振向

ケタルモノトシレバ兵庫ト記スルモノニシテ茲  
ニ大阪或ハト記シタルモノハ其意ヲ示スモノ

カク手形ヲ振出シタル場所ノ名ヲ借方へ登記スルナリ若



簿記精法 卷之四 州藏

レ手形割引入其金額ヲ受取ラントテ乞片ハ歩割ヲ差引タル上ニテ仕拂方ヨリ其手形ノ金額ヲ受取ルベシ仕拂方ハ其割引ノ高ヲ收納方ニ交付スルナリ其記入左ノ如シ

手形全金額ニ付

借方 府内通用割引手形又ハ手形ヲ振向ケタル出

店

割引ニ付

貸方 割引勘定

此記入ハ割引手形取扱所ニテ重複ノ印章ヲ押シタル入金及ヒ仕拂手形ヨリ寫入スルモノナリ

府内通用割引手形仕拂期限至ル時ハ必ズ其金額ヲ取立テ受取リタルレヲ割引手形記入帳并諸受取手形日記帳ニ記載スベシ

若シ銀行ハ切手ヲ以テ手形ノ仕拂ヲ為ス時ハ振替勘定トナリ唯入金手形ヲ發スルヲ要スルト左ノ如シ 既ニ辨解シ手ハ銀行ハ入来ルト雖正現金銀ノ部ニ入レザレハ之レヲ振替勘定トナスベシ

貸方 府内通用割引手形 此手形ニ付其金額ヲ銀行ハ收タルガユヘニ手形ハ貸方

トナルナリ

二ノ九百七十番 大丸徳右衛門 一萬圓

若シ正金紙幣或ハ他店ノ切手ヲ以テ仕拂ヲナス片ハ同様

簿記精法 卷之四 大藏省 三十二



ノ手續ヲ以テ入金手形ヲ製シ收納方ノ手ニ渡スベシ  
 府外通用割引手形ノ仕拂期限至ルキハ其引請人ノ住所  
 テ其金高ヲ仕拂フヲ論ヲ待タズ 仮令ハ引請人大阪ナレバ  
 兵庫ニテ仕 故ニ東京ニテハ期限後二三日ノ間ハ拂濟ニナ  
 リタルヤ又ハ未ダ濟ザルヤヲ知ルヲナシ  
 若シ其仕拂濟タルトイフ沙汰アリシキハ割引記入帳及ヒ  
 諸受取手形日記帳ヘ其旨ヲ記シ又割引手形元帳ヘモ記入  
 スヘシ但シ其他ノ帳ヘハ記入スルニ及ハサルナリ  
 若シ代金取立府内通用割引手形ノ取立期限至ルキハ其旨  
 ヲ割引記入帳及ヒ諸受取手形日記帳ニ登記シ其金額ヲ預

ケタル者ノ貸方ノ部ヘ掛入スベシ  
 取立ベキ手形拂濟ノ分ヲ毎日事務ノ終リニハ左ノ如ク登  
 記ス

借方

貸方

即此手形ヲ受取タル時ト反對ノ記入振リナリ  
 毎朝割引手形取扱所ノ筆生頭取ハ前日ノ拂濟總入金手形  
 ヲ各自適當ノ拂日ニ記入セシヤ否ヤヲ見ンガ為ニ割引手  
 形記入帳ト諸受取手形日記帳トヲ能ク丁寧ニ比較スベシ  
 其他又念ノ為ニ手形ヲ直ニ諸受取手形日記帳ヘ引合マフ



簿記精法 卷之四 勘定帳

佳トトス又總手形拂濟ニナリタル旨ヲ記セシヤ否ヤヲ見  
ンガ爲ニ前日ノ日記ヲ檢査スルヲ頭取ノ職トス

割引手形元帳ニハ日々ノ記入ヲ怠ル可ラズ即其借方記入  
ハ割引手形記入帳ヨリ寫入シ又貸方ノ記入ヲハ發シタル

入金手形ヨリ寫入スベシ○此記入ノ正實ナルヲ証センガ  
タノ一翌朝ニ至テ頭取ハ其借方ト貸方トヲ諸受取手形日

記帳ニ比較シテ檢査スベシ  
府内通用割引手形既ニ拂日限ニ至テモ未ダ拂濟ニナラザ

ル分ハ左ノ如クニ振替勘定ノ仕方ヲ以テ記入スベシ  
借方 拂期限過手形

貸方 府内通用割引手形

二ノ九百七十番 大丸徳右衛門 一萬圓

即右手形ヲハ拂濟ミノ積ニテ割引手形記入帳ト諸受取手  
形日記帳トニ登記シ別ニ拂期限過手形元帳ト名クル小帳  
面ニ寫入スベシ

此書体ヲ別ニ設ケザルハ既ニ示シタル説ニ因テ要用ノ時  
之ヲ製スルモ容易ナルベキガ故ナリ

割引手形取扱所ノ筆生頭取ハ自今安心ノ爲ニ時々手示ニ  
何程ノ割引手形ト代金取立手形トヲ預ルヤト云ノ一ヲ實

檢スベシ此時頭取自ラ一枚ノ紙ニ總割引手形ノ高々ヲ記

簿記精法 卷之四 勘定帳 三十四 大丸徳右衛門



帳簿記帳新法

日一十三月子同		日計帳半大合用		帳簿記帳新法	
0002	0005	門前式五田光		一	
0001	0004	明金至博軒		二	
0003	0006				
0004	0007				
0005	0008				
0006	0009				
0007	0010				
0008	0011				
0009	0012				
0010	0013				
0011	0014				
0012	0015				
0013	0016				
0014	0017				
0015	0018				
0016	0019				
0017	0020				
0018	0021				
0019	0022				
0020	0023				
0021	0024				
0022	0025				
0023	0026				
0024	0027				
0025	0028				
0026	0029				
0027	0030				
0028	0031				
0029	0032				
0030	0033				
0031	0034				
0032	0035				
0033	0036				
0034	0037				
0035	0038				
0036	0039				
0037	0040				
0038	0041				
0039	0042				
0040	0043				
0041	0044				
0042	0045				
0043	0046				
0044	0047				
0045	0048				
0046	0049				
0047	0050				
0048	0051				
0049	0052				
0050	0053				
0051	0054				
0052	0055				
0053	0056				
0054	0057				
0055	0058				
0056	0059				
0057	0060				
0058	0061				
0059	0062				
0060	0063				
0061	0064				
0062	0065				
0063	0066				
0064	0067				
0065	0068				
0066	0069				
0067	0070				
0068	0071				
0069	0072				
0070	0073				
0071	0074				
0072	0075				
0073	0076				
0074	0077				
0075	0078				
0076	0079				
0077	0080				
0078	0081				
0079	0082				
0080	0083				
0081	0084				
0082	0085				
0083	0086				
0084	0087				
0085	0088				
0086	0089				
0087	0090				
0088	0091				
0089	0092				
0090	0093				
0091	0094				
0092	0095				
0093	0096				
0094	0097				
0095	0098				
0096	0099				
0097	0100				

書体第五十

載レ共ニ之ヲ合算スベシ此合計ノ總勘定元帳中ノ府内通  
 用割引手形ト名ル勘定殘金ト突合フナリ而シテ頭取ハ又  
 代金取立ノ手形ニ付同様ノ手續ヲ爲レ總勘定元帳中ノ代  
 金取立手形ト名クル勘定殘金ト其合計トノ比較スベシ

簿記新法

卷之四

加藤





75

80

85

90

95

# 帳入高残引帳元形手引割

書体第五十

元帳 丁數	い ろ は 各 姓 名	明治六年七月五日 同七月三十一日	
		十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四
一丁	池田左衛門	三〇〇〇	三〇〇〇
二丁	伊勢屋金助	一〇〇〇	五三〇〇
五十六	ろ 六御平左衛門	一五〇〇	五三〇〇
八十一	は 橋本老助	一五〇〇	五〇〇

計開帳目... 登帳... 帳目別... 計開帳目... 登帳... 帳目別... 計開帳目... 登帳... 帳目別...







第一國立銀行  
 明治六年五月三日  
 手形送達記

割引手形 或ハ 代金取立手形	番号	名宛人	仕拂約定期限	仕拂期日	金額			
					十	百	千	圓
割引手形	二六五 五十二	益田利右工門	四月日	九月二日			五	〇〇〇
同	二六五 五十二	遠藤豆藏	同	同			八	〇〇〇
代金取立手形	二六五 百十二	森田長次郎	一月日	七月三日			一	〇〇〇
							一	〇〇〇

書体第五十一

出店掛

出店掛ハ本店ト出店トノ間ノ取引ノ件々ヲ取扱ヒ双方ノ都合ヲ調フルヲ以テ主務ト為ス

書体第五十二 銀行手形記入帳

銀行ノ得意先或ハ他人ヨリ横濱大阪及ヒ其他ノ出店先へ金高ヲ輸送セント思フキハ金子引替ニテ其出店へ為替手形ヲ發センヲ銀行へ申請シテ其手形ヲ送達スヘシ此時ハ銀行ニテ其為替手形ノ件々ヲ此記入帳へ記入スルナリ此記入帳ハ順次ニ番号ヲ付シ置ヘシ此帳ハ若干部ニ分ケ其一部ヲ以テ一出店宛ニ充ツヘシ

簿記精法

卷之五

大蔵省















第一國立銀行

明治六年五月三日  
銀行手形送達記

明治年	番号	宛人	仕拂期日	金額			
				十	千	百	十
五月三日	二五五	但馬屋牛造	即日	五	〇〇	〇	〇
同	同	同人	三日	四	〇	〇	〇
同	同	白川黒助	即日	六	五	〇	〇
同	同	多田太郎	十日	四	八	〇	〇
				一	五	九	〇

書体第五十三  
言料  
精  
糺  
之  
五

書体第五十四 府外切手記入帳

横濱大阪或ハ兵庫ニ住スル某人東京ナル取引先へ其地ノ銀行切手ヲ送りタル片ハ取引人之ヲ東京銀行ニ持来リ引替ヲ為スヲ得ヘシ其時東京銀行ニテ其切手差出先ヲ慥ナリト見込ム片ハ相當ノ手数料ヲ引キ切手引替ニテ其金額ヲ渡スヘシ此ノ如キ切手ヲハ即此記入帳へ記載シ尔後第一番ノ飛脚船ヲ以テ此切手ヲ仕拂フヘキ出店へ回送スヘシ其時ハ銀行手形記入帳ノ如ク此帳面ヲ合算スヘシ又代金取立ノ為メ預ケタルモノナレハ直ニ金額ヲ拂渡サズシテ之ヲ出店へ送達シ其出店ヨリ代金取立濟ノ沙汰アリ

簿記精録

第五十三

第五十四

簿記精録







第一國立銀行

明治六年

代金取立切手送達記

書体第五十五

銀行名稱	振出人	金額				各銀行 總計			
		十	百	千	圓	十	百	千	圓
第一國立銀行	原健三郎				500				
同	大野善藏				500				
同	倉山吉兵衛				500				1500
東部銀行	吉田作兵衛				500				2000
									2500

簿記精法

卷之五

大藏省

書体第五十五 代金取立切手送達記

此書体ハ代金取立切手ノ送状トシテ切手ニ添ヘテ送達ス  
 ヘキモノナリ書体ニ舉クル所ノ例ハ横濱出店へ送達スル  
 モノナリ是レハ簡易ナルカユヘニ其他ノ解ニ及バズ











簿記精法  
卷之五

大藏省

書体第五十八 出店への書翰

銀行書翰ハ平常ノ用向ハ之ヲ摺板ニシ要件ヲ書コムタメ  
ニ空白ヲ残セル書翰紙ヲ數多備ヘ置クヲ佳トス是ハ飛脚  
船ノ出店先ヘ發スルニ臨ミ双方取引ノ事ヲ時間ヲ移サズ  
速ニ認メ終ランカタノナリ若シ格段ノ用事アレハ第二半  
葉乃至第三半葉中ニ書込ムヘシ  
此書体ニ付テハ前件ノ外別ニ説明ヲ要セサルナリ

簿記精法

卷之五

九

大藏省



書体第五十八

第百拾五号

六月三日附第九十八号之状同月六日為是以上越之  
委曲了承以了之陳今度方之諸手形并諸切手也  
差進以會夫之可然所取計有之也

記

一 割引手形

三通

金千五百圓

但不抵送遺記一通

一 代金取立手形

貳通

金七百圓

但右口形

一切手

五通

金貳千五百圓

但右口形

总计金四千貳百圓

外

一 銀行手形

四通

金貳千圓

但別寄送遺記一通

右取回替旁得注意也

明治六年六月七日

支配人

赤松萬次郎印

大改

第一國立銀行出店

支配人

所中

追而先便差出六月四日附第百拾五号書状之既止為手之取也



書体第五十九 出店勘定元帳

總勘定元帳中ニテ出店勘定ヲ示ス組立方ハ即左ノ如シ  
出店ハ現在若クハ未來ニテモ其店へ入り來ル取引ニテハ  
借方トナリ現在若クハ未來ニテモ拂出ス取引ニテハ貸方  
トナルナリ故ニ若シ東京ヨリ大阪へ

正金 一萬圓

一ヶ月限仕拂割引手形 二萬圓

切手 八千圓

紙幣 二千圓

總計 四萬圓

ヲ輸送シテ一ヶ月限リ仕拂ヒニ萬圓ノ銀行爲替切手ヲ振  
出スナラバ元帳ナル大阪勘定ノ差引殘高ハ二萬圓トナル  
ベキナリ即此元帳ハ取引總勘定ノ本仕上ヲ詳細ニ示スモ  
ノナレバ此元帳ノミニテ足レリトセバ常ニ都合ナルベ  
シ何トナレバ元帳ニ示シタル差引殘高ト銀行ノ現金銀  
ノ殘高トハ全ク同シカラザレバナリ故ニ元帳ノミニ拘ハ  
ラス猶其他取扱ノ諸件ニ因リ元帳ヨリ一層委シキ取調ヲ  
得ルヲ肝要トス即爰ニ示シタル出店勘定元帳ハ是等ノ用  
ニ供スルモノナリ  
各出店ノ爲メニ一冊宛帳ヲ設クルハ多分宜シカルベシ但



レ其帳ニハ丁數ヲ付シ且數部ニ區分スベシ是ハ取扱ノ事務ヲ各自ニ區別シテ記入センガタメナリ

各出店勘定元帳ナル第一ノ勘定ハ金銀勘定ニシテ其記入

ハ出店ヨリ受取りタル勘定書書体第一ヨリ謄寫スベシ

金銀勘定ノ次ニ記スベキモノハ割引手形勘定ナリ此割引

手形勘定ノ借方ノ折ハ府外通用割引手形記入帳ヨリ日々

謄寫スベシ又其貸方ノ折ハ出店ヨリ受取りタル勘定書ヨ

リ記入スベキモノナリ

割引手形勘定ニ次テ記入スベキモノハ代金取立手形勘定

ナリ但其借方ノ折ハ代金取立切手記入帳ヨリ謄寫シ其貸

方ノ折ハ出店勘定書ヨリ記入スルナリ又其次ハ切手勘定并紙幣勘定ナリ但其借方ノ折ハ切手并紙幣記入帳ヨリ謄寫シ貸方ノ折ハ出店ヨリ東京へ廻送セル勘定書ヨリ寫入スベシ

次ニ爲スベキ勘定ハ銀行手形ノ勘定ナリ但其貸方ノ折ハ銀行手形記入帳ヨリ寫シ又其借方ノ折ハ出店ヨリ回送セル勘定書ヨリ寫入スベシ

此書中金銀其他ノ勘定ヲ一緒ニ記入シタルハ只其例ヲ畧示セルモノナレバ實際此帳ヲ製スルニ至リテハ口々若干ノ丁數ヲ要スルガ故ニ其部類ヲ分ケ項上へ何々勘定ト一々記載スベシ



# 出店勘定元帳

記入日附 仕拂日附	摘要	借方		貸方		借或貸	差引残高
		十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四	十 万 千 百 十 四		
昭和六年 二月	金銀勘定 第三勘定帳		-5000	-0000		借	-5000
	割引勘定						
同 同	平田平蔵 二斗		-0000			借	-0000
	代金取立手形						
同 同	松岡緑之助		-300			同	-300
	切手勘定						
五月 廿日	櫻井金吾		-0000			借	-0000
六月 三日	同			-0000			
	紙幣勘定						
	第五国立銀行		-0000			同	-0000
	銀行手形勘定						
	桐山鳳五			-0000		貸	0000

書体第五十九  
簿記精義  
卷之五

書体第六十 出店元帳差引残高帳

出店元帳ノ正實ナルヲ証センニハ

割引手形

代金取立手形

切手

紙幣

ニ付各出店ノ手元有高及ヒ本店ヨリ振出シタル銀行手形  
 ニ付各出店ニテ受取ルベキ金高ヲ示スタメ一週毎ニ兩度  
 ヲ、差引勘定ヲ爲スベシ且各店ヨリ受取ルベキ勘定ト各  
 出店ノ仕拂ツベキ勘定トノ總差引ヲ爲スベシ此總差引残

簿記精義

卷之五

大藏省















爰ニハ出店掛ノ手續ヲ簡易ニ辨明セントス

本店ヨリ銀行手形ヲ振出シタルキハ銀行手形記入帳ニ登記シ且日記帳中ニハ左ノ如ク記入ヲ爲スベシ

貸方 大阪(或ハ振向ケタル出店) 本店ヨリ出店ヲ指シテ手形ヲ振出シ本店

ニテ其金額ヲ請取レハ本店ハ出店ニ對シテ借方トナリ出店ハ貸方トナルナリ

借方 金銀(或ハ其時ノ模様ニ因リ振替勘定トナス)

アリ

出店元帳中大阪ノ銀行手形勘定ノ貸方ノ折面ニモ又其記入ヲ爲スベシ

若シ東京本店ニテ府外切手及ヒ府外紙幣ノ引替代金ヲ拂

ヒ渡スルハ店名ハ手記入帳并ニ府外紙幣記入帳中ニ登記スベシ又出店元帳中府外切手并ニ府外紙幣勘定ノ借方ノ折面ヘ登記シ且日記帳中ヘ左ノ記入ヲ爲スベシ

借方 大阪(或ハ他ノ出店)

貸方 金銀(或ハ其時ノ模様ニ因テ振替勘定トナス)

毎夕出店掛ハ何々ノ手形割引ニナリタルヤ又ハ代金取立ノ爲メ何々ノ手形ヲ受取タルヤヲ割引手形取扱所ニ質シ之ヲ出店元帳中ナル割引手形及ヒ代金取立手形勘定ノ借方ノ折面ニ登記スベシ



飛脚船出店ヲ指シテ出帆ノ時ニ臨ンテ銀行手形切手紙幣  
及ビ諸手形ノ目録ヲ製シ能ク丁寧ニ諸帳ト突合セタル後  
書体第五十八書翰中ニ封入スベシ

出店ヨリ出店勘定書ヲ受取タルキハ都テ出店ノ收納シタ  
ル金銀ハ即チ書体第六十一貸方ノ總計ニシテ是レハ出店  
元帳中金銀勘定ノ借方ニ登記ス可シ又都テ出店ヨリ仕拂  
タル金銀ハ即書体第六十一借方ニシテ元帳中金銀勘定ノ  
貸方へ登記シ次ニハ右出店勘定書中左ノ諸桁面ノ總計ヲ  
下ニ示ス所ノ如ク出店元帳中ニ登記スベシ

出店勘定書  
借方

府内通用手形(出店元帳中へハ記載セズ)

切手及紙幣(同断)

出店拂濟銀行手形(銀行手形勘定借方ノ桁面へ登記  
スベシ)

雜勘定(出店元帳中へハ記入セズ)

出店勘定書  
貸方

出店請取齊割引手形(割引手形勘定ノ貸方ノ桁面  
登記スベシ)

切手并紙幣(切手并紙幣勘定貸方ノ桁面ニ記載スベ  
シ)



振出ニケル銀行手形(出店元帳中へハ記入セズ)

雜勘定(同断)

次ニハ拂濟銀行手形ヲ銀行手形記入帳中仕拂日ノ折面ニ記入スベシ右同様ノ手續ヲ以テ拂濟割引手形ヲ割引手形取扱所ナル割引手形記入帳ト割引手形元帳并ニ諸受取手形日記帳中へ記入スベシ

出店勘定書借方ノ諸折ヨリ日締帳へ記入ノ仕方左ノ如シ

貸 摘要ノ折面へ(大阪或ハ他ノ出店) 出店ニテ拂濟ノ銀行手形ノ記入

ヲ除キ他ノ勘定手形切手紙幣并ニ引

總高ニテ出店ハ貸方トナリ本店ハ借方トナルト

借 摘要ノ折面へ(府内通用割引手形) 出店ニテ割引トナシ本店へ送達

シタルモノ即チ出店勘定書ノ府内通用割引手形ノ總額ニテ借方トナ

同上 (金銀或ハ振替勘定) 出店勘定書借方ナル切手并ニ紙幣折面ノ總額ナリ

(雜勘定) 出店勘定書借方ナル雜勘定ノ總額ナリ

又出店勘定書貸方ノ諸折ヨリ日締帳へ記入ノ仕方左ノ如シ

借 摘要ノ折面へ(大阪或ハ他出店) 出店勘定書貸方ナル出店振出し銀行















大正言考  
卷之五

九  
九  
九

合計ト突合フナリ

書体第二十一 仕拂帳

- 一 當坐預ケ金勘定ニ拂出シタル口々ノ勘定ハ書体第三十二増補日記帳貸方ノ金銀折面ニ見ヘタリ
- 一 雜勘定ニテ拂出シタル口々ノ勘定ハ書体第三十三日記帳中貸方ノ金銀折面ニ見ヘタリ
- 一 拂出シタル當坐預ケ金ノ總計ハ書体第三十二増補日記帳中金銀ノ折面ノ總計ト突合フナリ
- 一 拂出シタル總合計ハ書体第三十三日記帳貸方ノ金銀折面ノ合計ト突合フナリ

書体第二十二 貯蓄金銀扣帳

- 一 此帳面ハ金銀有高扣帳ニ附属スルモノナレバ計算掛ニテハ別ニ此帳面ニ突合フベキモノナシ
- 一 書体第二十三 紙幣有高帳
- 一 收納紙幣ハ書体第三十三日記帳ノ貸方ナル紙幣有高ノ折面ニ突合フナリ
- 一 仕拂紙幣ハ書体第三十三日記帳ノ借方ナル紙幣有高折面ニ突合フナリ
- 一 受拂ノ差引残高ハ總勘定元帳中紙幣有高勘定ノ差引残高ニ突合フナリ

簿記精法

卷之五

十九

大  
九  
九



書体第二十四 金銀有高扣帳

一 差引残總高ハ書体第四十三總勘定元帳中金銀有高勘定ナル金銀ノ差引残高ト突合フナリ

一 又書体第三十三日記帳中ノ金銀差引残高ニ突合フナリ

書体第二十五 交換添表

書体第二十六 交換帳

書体第二十七 交換差引帳

此等ノ三ノ帳面ハ收納帳及ヒ仕拂帳ニ附属スルモノニシテ素ヨリ此收納仕拂帳ハ突合セアレバ計算掛ニテハ別

ニ此等ノ帳面ニ突合フモノナリ

書体第二十八 當坐預ケ金元帳

一 此帳中借方ナル諸勘定ノ金高ハ増補日記帳中貸方ノルロ々ノ金高ニ突合フナリ

一 此帳中貸方ナル諸勘定ノ金高ハ増補日記帳中借方ナルロ々ノ金高ニ突合フナリ

一 此帳中借方及ヒ貸方ナル差引残高ハ當坐預金差引勘定帳ニ寫入シテ借方ト貸方トノ總計ノ差何程ナルヲ檢ミスマシ即チ之ヲ差引残高ト名クルナリ○此差引勘定ハ時々ニ為スベシ



書体第三十一 當坐預金差引勘定帳

一 此帳ニ記シタル借方ト貸方トノ差引残高ハ總勘定元帳中當坐預金勘定ノ差引残高ト突合フナリ  
 又増補日記帳中ニ掲ケタル差引残高ニモ突合フナリ

書体第三十二 増補日記帳

一 此帳中金銀現受入金銀現拂振替勘定及ヒ總計ノ諸折  
 ハ日記帳中貸方并借方ナル當坐預金勘定ノ金銀振替  
 勘定及ヒ總計ノ金高ニ突合フナリ

一 毎日事務ノ終リニハ此帳ノ差引残高ヲ以テ總勘定元  
 帳中當坐預金勘定ノ差引高ニ突合ハスベシ

書体第三十三 日記帳

一 此帳面ノ毎口取勘定ノ總計ハ之ト突合ハスベキ總勘  
 定元帳中ノ諸折面ニ見エタリ

一 此帳中借方ナル振替勘定總高ハ貸方ナル振替勘定總  
 高ト突合フナリ

一 此帳中金銀ノ差引残高ハ總勘定元帳中金銀有高勘定  
 ノ差引残高ニ突合フナリ

書体第三十五 預金受取書記入帳

一 此帳中ニ掲ケタル預主ヘ交附セシ受取書諸要件ハ日  
 記帳中預金受取書ノ口取勘定ナル借方ト突合フナリ



一 又仕拂濟ノ印アル受取書ハ日記帳中預金受取書ノ口取勘定ナル貸方ト突合フナリ

一 未ダ拂濟ニナラザル受取書ハ總勘定元帳中預金受取書勘定ノ差引残高ト突合ナリ

一 書体第三十六 発行紙幣記入帳

一 紙幣發行ノ時ハ其發行高ヲバ書体第二十三紙幣有高ノ總高ニ突合ハスベシ

一 又此高ハ日記帳中借方ナル発行紙幣ノ口取勘定、總高ニ突合フナリ

一 紙幣敗裂ノ時ハ其敗裂高ヲバ書体第二十三紙幣有高

帳中引渡トシテ記入セル高ニ突合ハスベシ

一 又此高ハ日記帳ノ貸方ナル発行紙幣ノ口取勘定高ニ突合フナリ

一 此帳中ナル通用紙幣高ハ總勘定元帳中發行紙幣勘定ノ差引残高ニ突合フナリ

一 書体第三十七 敗裂紙幣記入帳

一 敗裂紙幣ヲ引替ノ為メ紙幣寮へ納メタル時ハ此帳ニ登記セル諸要件ヲバ書体第三十六發行紙幣記入帳ニ出ッル諸要件ト突合ハスベシ

一 而テ此帳中ニ掲ゲタル總計ハ日記帳中發行紙幣ノ口



簿記精法 卷之五

取勘定ノ總計ト突合フナリ

書体第三十八 公債証書賣買帳

一 公債証書ヲ買入タル時ハ此帳ニ登記セシ其金高ハ日記帳中貸方ノ公債証書ノ口取勘定ナル金高ニ突合フナリ

一 又其公債証書ヲ賣拂ヒタル時ハ此帳ニ登記セシ其金高ハ日記帳中借方ノ公債証書ノ口取勘定ナル金高ト突合フナリ

一 又此帳中ニ出ヅル手許ノ公債証書ハ總勘定元帳中公債証書勘定ノ差引残高ニ突合フナリ

書体第三十九 日締帳

一 此日締帳中ナル諸勘定ノ總計ハ總勘定元帳中一テ之ト符合スベキ諸勘定ノ總計ト突合フナリ

書体第四十 諸仕拂手形記入帳

一 銀行手形ノ振込アルハ此帳中ニ登記セル總計ハ日締帳中借方ナル銀行仕拂手形ノ口取勘定金高ニ突合フナリ

一 右手形ノ仕拂濟ミタルハ此帳面ニテ仕拂ノ印シヲ付置ケル夫々ノ金高ハ日記帳中貸方ナル仕拂手形ノ口取勘定ノ諸金高ニ突合フナリ



一 未ダ拂済ニナラザル銀行仕拂手形ノ金高ハ總勘定元帳中仕拂手形勘定ノ差引残高ニ突合フナリ

書体第四十一 諸仕拂手形日記帳

此日記帳ニ登記シタル銀行仕拂手形ハ書体第四十諸仕拂手形記入帳中之ト突合ベキ仕拂手形ニ突合フナリ

此帳ニテ仕拂済ノ印シラ附シタル仕拂手形ハ右記入帳ナル仕拂済ノ印シアルモノニ突合フナリ

書体第四十三 總勘定元帳

此帳中ノ借方ト貸方トノ差引残高ハ既ニ解説スル如

ク書体第四十四總勘定差引残高記入帳ニ寫入スベシ  
書体第四十四 總勘定元帳差引残高記入帳

此帳面ニハ別ニ突合ハスベキ庶ナシ

書体第四十五 府内通用割引手形記入帳

一 東京ニテ手形ヲ割引シタル時ハ此記入帳ノ記入ハ日記帳ノ貸方ナル府内通用割引手形ノ口取勘定ノ記入ト突合フナリ

一 府外ニテ手形ヲ割引シタルキハ此記入帳ノ記入ハ日締帳ノ貸方ナル府内通用割引手形ノ口取勘定ノ記入ニ突合フナリ



一 手形拂濟ニナリタルキハ此記入帳中拂濟ノ印レヲ付  
 レタル手形ハ日記帳中借方ナル府内通用割引手形ノ  
 口取勘定ノ記入ト突合フナリ

一 未ダ代金拂濟ニナラザル割引手形ハ總勘定元帳中府  
 内通用割引手形勘定ノ差引残高ト突合フナリ

書体第四十六 府外通用割引手形記入帳

一 手形割引ニナリタル時ハ此帳ノ記入ハ日記帳ノ貸方  
 ナル代金取立ノ爲メ手形ヲ差向ケタル出店ノ口取勘  
 定記入ト突合フナリ

一 右ノ外又出店元帳中借方ナル府外通用割引手形ノ口

取勘定ノ記入トモ突合フナリ

一 手形拂濟ニナリタルキハ此帳中ニ拂濟ノ印レヲ附レ  
 タル手形ハ出店元帳中府外通用割引手形勘定ノ貸方  
 ノ折面記入ト突合フナリ

一 代金拂濟ニナラザル手形ハ出店元帳中府外通用割引  
 手形勘定ノ差引残高ト突合フナリ

書体第四十七 代金取立手形記入帳

一 代金取立ノ爲メ手形ヲ受取タルキハ此記入帳中ノ記  
 入ハ日記帳中借方ナル代金取立手形ノ口取勘定ノ記  
 入ト突合フナリ



一 手形拂済ミニナリタルキハ此記入帳中拂済ト印ヲ附  
 レタル手形ハ日記帳中ノ貸方ナル代金取立手形ノ口  
 取勘定ノ記入ト突合フナリ  
 一 未ダ拂済ニナラザル手形ノ金高ハ總勘定元帳中代金  
 取立手形勘定ノ金高ト突合フナリ  
 書体第四十八 諸請取手形日記帳  
 一 此帳ニ記入レタル諸手形ハ左ノ諸手形ト突合ハス  
 レ

第一 府内通用割引手形

第二 府外通用割引手形

第三 代金取立手形

一 拂済ノ印シヲ附レタル手形ハ右三種ノ手形ヲ記入ス  
 ル三冊ノ帳ナル拂済ノ印シタル手形ニ突合フナリ  
 書体第四十九 割引手形元帳  
 一 此帳ノ借方諸折面ノ記入ハ府内通用割引手形記入帳  
 并府外通用割引手形記入帳中記入ノ手形ト突合フ  
 リ  
 一 又貸方ノ諸折面ノ記入ハ右記入帳中ニ仕拂ノ印シヲ  
 附レタル手形ト突合フナリ  
 一 右記入ハ又諸請取手形日記帳中ニ仕拂ノ印シヲ附シ



タル手形トモ突合フナリ

書体第五十 割引手形元帳差引残高記入帳

一 割引手形元帳ノ差引残高ヲ此帳ヘ寫入スベシ

一 而ノ其總計ハ總勘定元帳ナル府内通用割引手形ノ總

差引残高ト出店元帳ナル府外通用割引手形ノ總差引

残高トノ合計ニ突合フナリ

書体第五十二 銀行手形記入帳

一 銀行ヨリ手形ヲ振り出シタルキハ其金額ハ日記帳借

方ナル振向先ノ出店ノ口取勘定金高ト突合ナリ

一 右手形拂濟ミニナリタルキハ拂濟ノ印シテ附レタル

手形ハ出店元帳中銀行手形勘定ノ借方ノ折面ノ記入  
高ト突合フナリ

一 未ダ拂濟ニナラザル銀行手形ハ出店元帳ナル銀行手  
形勘定ノ差引残高ト突合フナリ

書体第五十四 府外切手記入帳

一 府外通用切手ヲ受取りタルキハ其切手ハ日記帳ノ貸  
方ナル代金取立ノタメ差向ケタル出店ノ口取勘定ノ

記入ト突合フナリ

一 出店ヨリ切手拂濟ニナリタル昔沙汰アルキハ拂濟ト  
印ヲ附シタル切手ハ出店元帳ナル府外通用切手勘定



簿記精義 卷之五

九藏

貸方ノ折面ノ記入ト突合フナリ

一 未ダ拂濟ニナラザル切手ハ出店元帳ナル府外通用切

手勘定ノ差引残高ト突合ナリ

書体第五十六 府外通用紙幣記入帳

一 此帳ノ突合セハ府外切手記入帳ト其突合ノ仕方同様

ナリ

書体第五十九 出店元帳

金銀有高勘定ノ部

一 此勘定ノ借方并貸方ハ出店ヨリ受取タル勘定書書体第六

一 十ヨリ寫入スベシ又其差引残高ハ其勘定書ノ差引残

高ト突合フナリ

出店ヨリノ勘定書ノ諸勘定ノ内ニハ日締帳中へ寫入

スルモノアリ是等ノ勘定ハ出店元帳ニ突合フナリ勿論

ナリ

府外通用割引手形勘定ノ部

一 此勘定ノ借方ノ記入ハ府外通用割引手形記入帳ト突

合フナリ

一 又貸方ノ記入ハ出店ヨリ受取タル勘定書ノ記入ト突

合フナリ

一 未ダ拂濟ニナラザル手形ノ金高ハ府外通用手形記入

簿記精義 卷之五 廿一 大藏



簿記 卷之五

帳中ニ拂濟ノ印シナキ手形ト突合フナリ

銀行手形勘定ノ部

一 此勘定ノ貸方ナル記入ハ銀行手形記入帳ノ記入ト突

合フナリ

一 借方ナル記入ハ出店ヨリ受取タル勘定書ノ拂濟ト記

シタル銀行手形ト突合フナリ

一 未ダ拂濟ニナラザル手形ハ銀行手形記入帳ニ拂濟ノ

印ヲ附ケザル手形ト突合ナリ

府外通用切手勘定ノ部

一 此勘定ノ借方ナル記入ハ府外切手記入帳ニ記入ト突

合フナリ

一 貸方ナル記入ハ出店ヨリ受取リタル勘定書ノ拂濟ト

記シタル切手ト突合フナリ

一 其差引残高ハ府外切手記入帳ニ拂濟ノ印ヲ附ケザル

切手ト突合フナリ

府外通用紙幣勘定ノ部

此突合ノ廉々ハ全ク前件ト同様ナリ

書体第六十 出店元帳差引残高記入帳

一 出店元帳ノ借方并貸方ノ總差引残高ハ此帳中ニ寫入

スベシ又借方ト貸方トノ差ハ總勘定元帳中ニ示シタ

簿記 卷之五 廿九



簿言料注

卷之五

ル差引正味残高ト突合フナリ



